

令和2年度～令和6年度

しまねっ子 すくすくプラン

別冊（参考資料）

令和2年4月

島根県

目 次

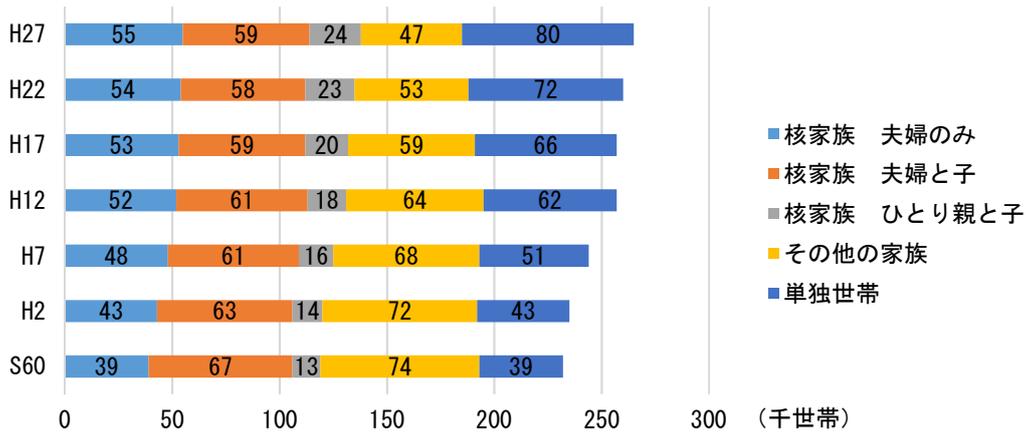
資料1	子どもや子育て家庭を取り巻く状況	1
資料2	子ども・子育てをめぐる課題の動向	3
資料3	子育て支援の状況	7
	(1) 利用者支援事業	7
	(2) 延長保育事業	8
	(3) 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）	10
	(4) 子育て短期支援事業	12
	(5) 乳児家庭全戸訪問事業	14
	(6) 養育支援訪問事業	17
	(7) 地域子育て支援事業	20
	(8) 一時預かり事業	22
	(9) 病児保育事業、子育て援助活動支援事業（病児・緊急時対応型）	27
	(10) 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業（就学後））	30
	(11) 妊婦に対する健康診査	31
資料4	「島根県子育て・結婚支援に関する意識調査」結果について	34
資料5	「島根県ひとり親家庭等実態調査」結果について	52
資料6	島根県保育士就労支援に向けた実態調査（保育士調査／事業所調査）	72

子どもや子育て家庭を取り巻く状況

1 家庭環境の変化

島根県の一世代当たりの世帯人員は、減少傾向にある。また、家族類型別にみると三世帯世帯を含む「その他の家族世帯」が減少し、「夫婦のみの世帯」と「単独世帯」が増加し、核家族化が進展している。

【図1 家族類型別世帯数の推移（島根県）】

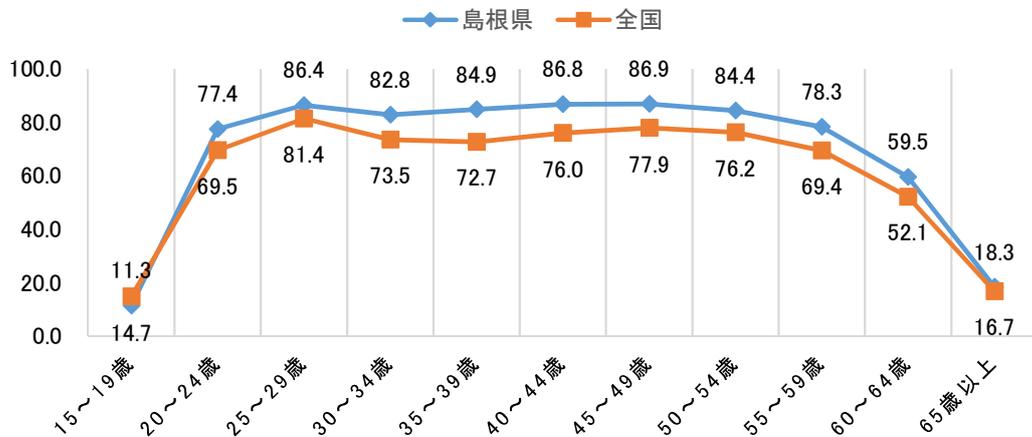


資料：総務省統計局「国勢調査報告」

2 労働の状況

平成 27 年における島根県の女性の労働力率は 51.2%と全国平均（50.0%）よりも高く、年齢階級別女性の労働力率（15 歳以上人口に占める有業者労働力人口（就業者及び完全失業者））は、全国的な傾向と同様に、結婚・出産・子育て期の 20 代後半から 30 代前半でいったん離職して 30 代後半から 40 代で再就業するという、「M字カーブ」を描く傾向が続いている。

【図2 女性の年齢階級別労働力率（H27 全国・島根県）】



資料：総務省統計局「国勢調査報告」

「平成 29 年度島根県労務管理実態調査」によると、県内の従業員 5 人以上の規模の民間事業所では、89.0%が育児休業制度の規定を設けているが、前回調査より 0.5 ポイント減少した。

一方で、1 歳 6 か月未満の子を養育する労働者がいる 51.9%の事業所のうち、実際に育児休業の利用があったのは 61.2%と、前回調査より 8.3 ポイント増加した。

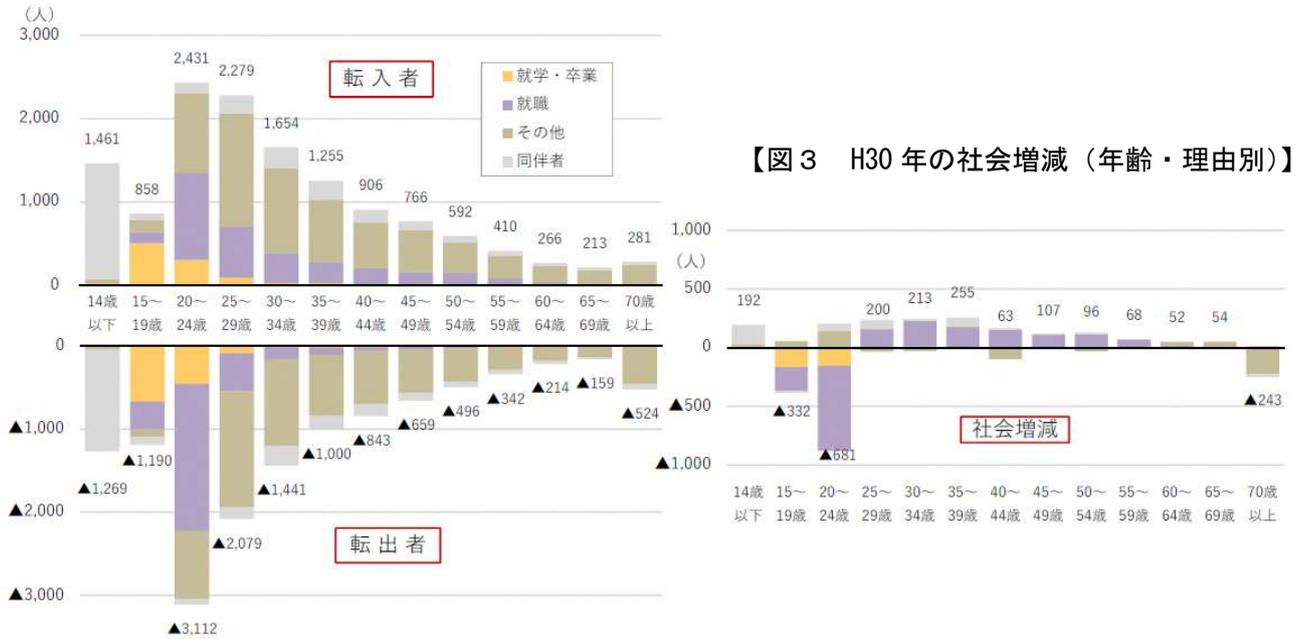
3 父親の育児参加の状況

島根県の平成 28 年の家事関連時間は、男性が 45 分、女性が 3 時間 24 分（H28 社会生活基本調査）と依然として大きな開きがある。父親の家事・育児時間が長い夫婦ほど、第 2 子以降の出生割合が高い傾向が見られる。

子ども・子育てをめぐる課題の動向

1 社会増減の状況

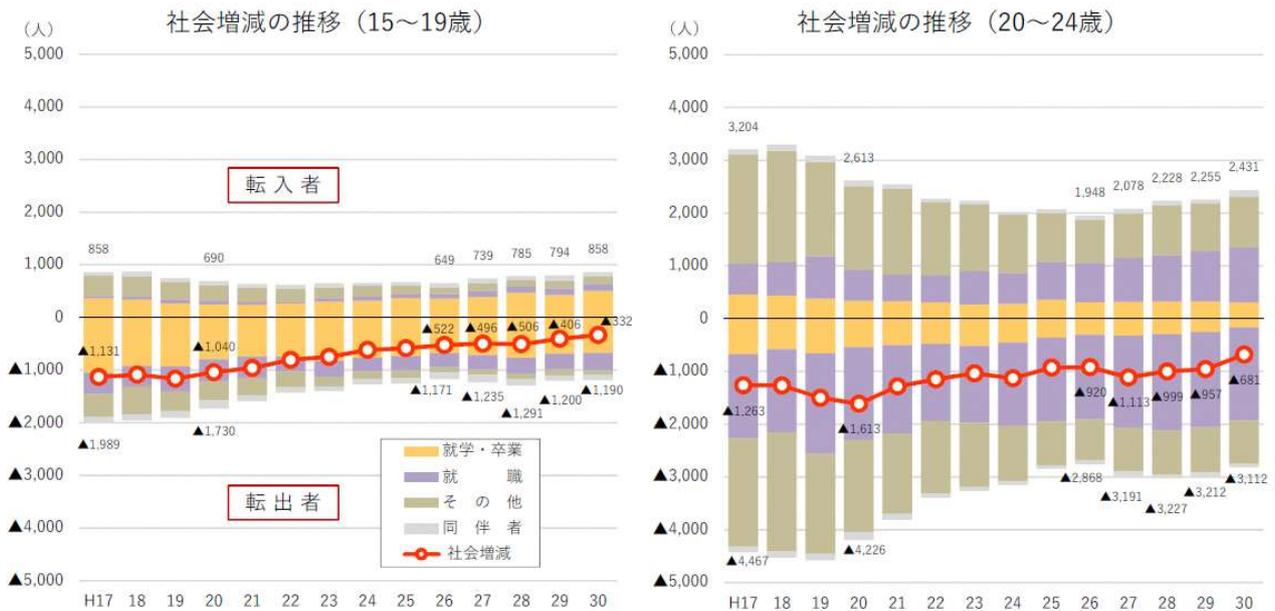
人口の社会減は、15～24歳の若者の進学・就職による転出が主な要因となっている。



資料：島根県統計調査課「島根県人口移動調査」

15～19歳、20～24歳の社会減については、平成26年は1,500人程度だったものが、近年は1,000人程度と減少傾向にある。

【図4 社会増減の推移（15～19歳、20～24歳）】

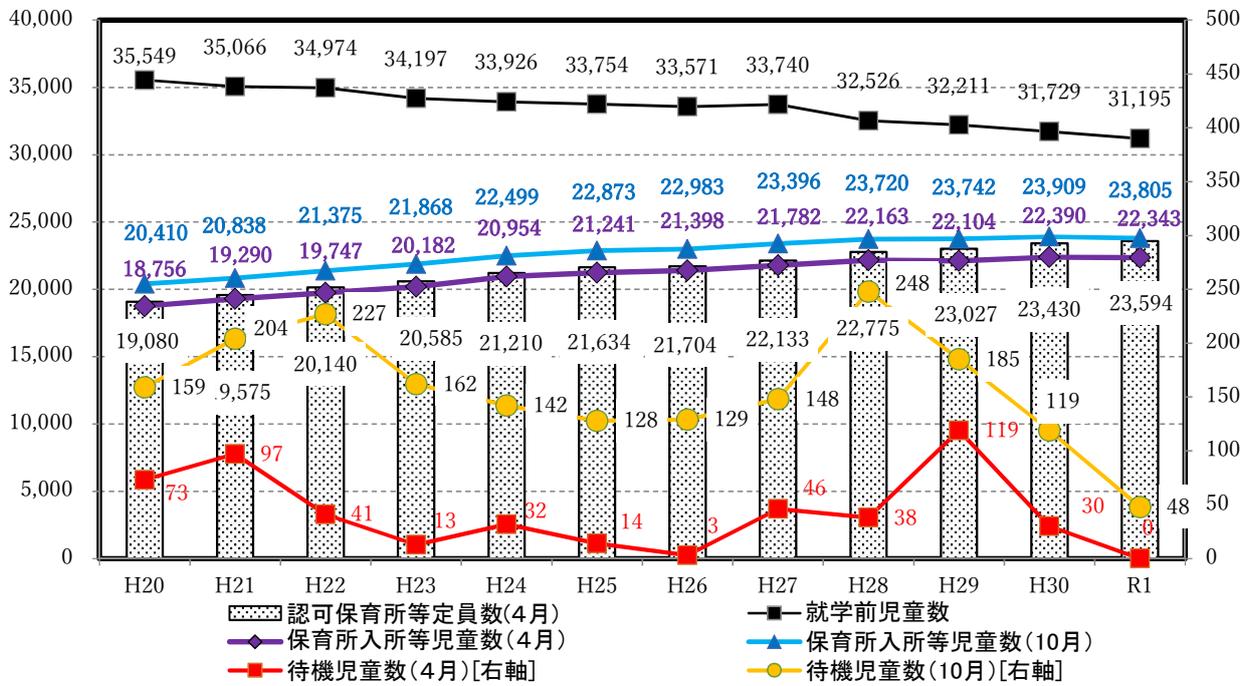


資料：島根県統計調査課「島根県人口移動調査」

2 待機児童の状況

保育所の施設数・定員数は増加しているが、保育ニーズの増加により、都市部を中心に待機児童が発生している。

【図5 保育所の入所児童数、施設数及び待機児童数の推移（島根県）】

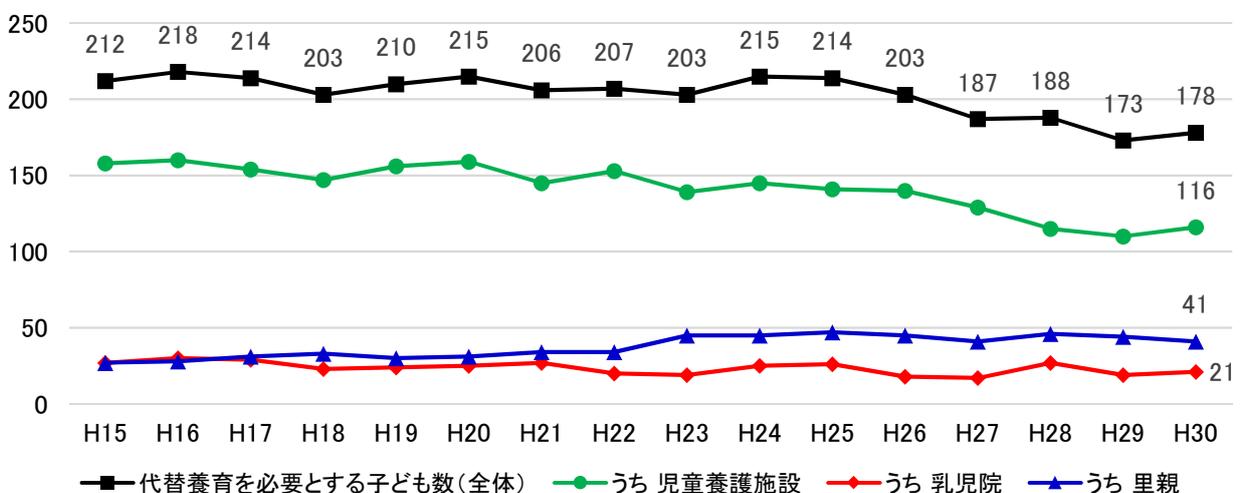


資料：島根県子ども・子育て支援課調べ

3 代替養育を必要とする児童数の推移

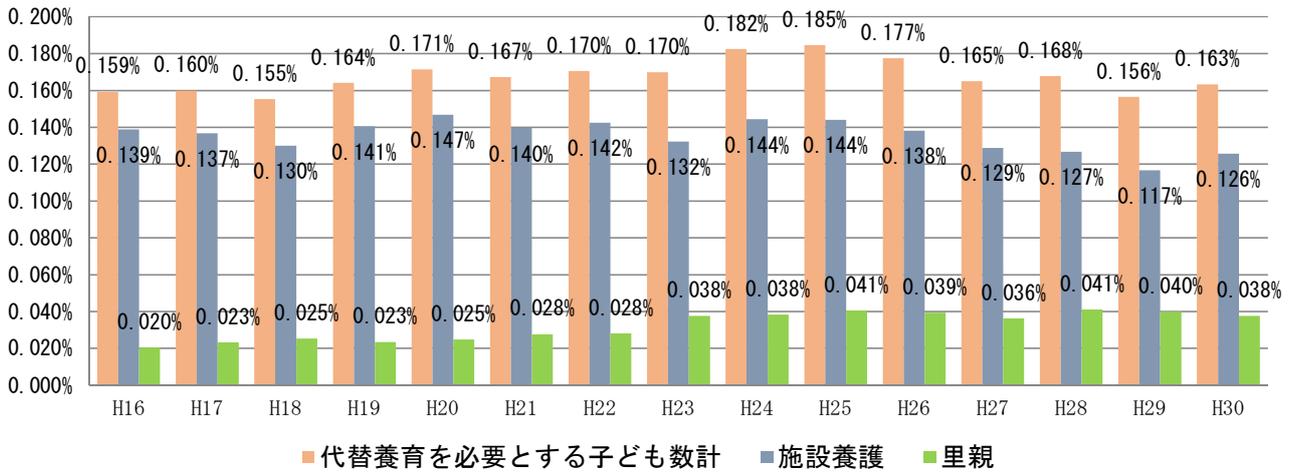
島根県内の代替養育（児童養護施設、乳児院及び里親による養育）を必要とする児童は、平成25年度までは横ばいで推移していましたが、近年は減少傾向にあります。

【図6 代替養育を必要とする子どもの数の推移（島根県）（再掲）】



資料：島根県青少年家庭課調べ

【図7 代替養育を必要とする子どもの出現率（島根県）】

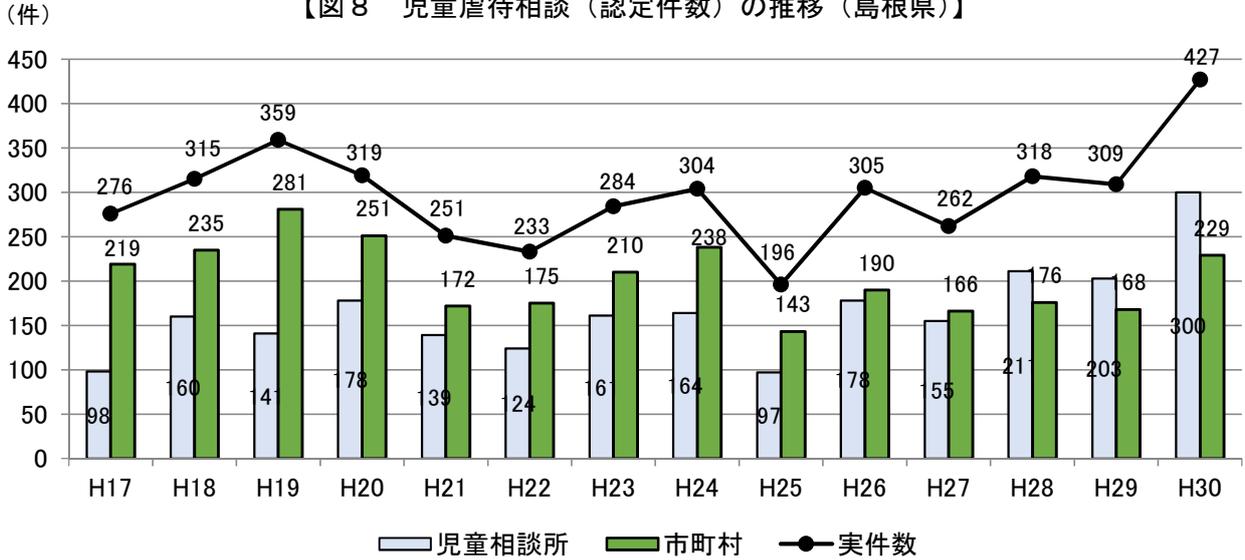


資料：島根県青少年家庭課調べ

4 児童虐待の状況

島根県内の児童虐待相談（認定件数）は増減を繰り返しているものの、依然として高い数値で推移するとともに、平成30年度は児童虐待に対する社会的意識の高まり、関係機関との連携強化等により大幅に増加している。

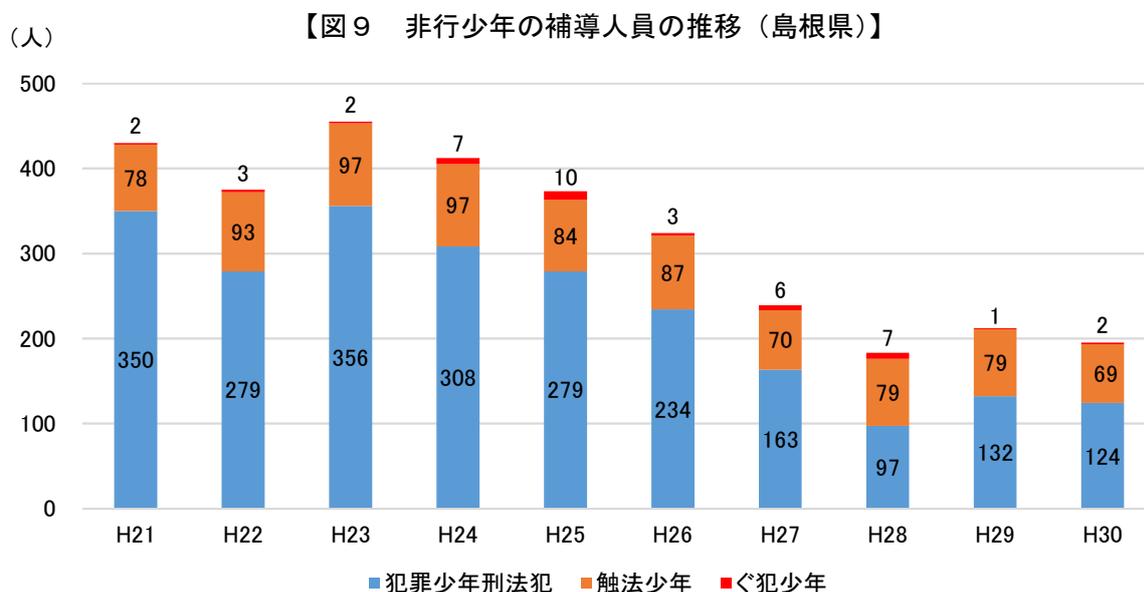
【図8 児童虐待相談（認定件数）の推移（島根県）】



資料：島根県青少年家庭課調べ

5 少年非行の状況

県内の非行少年の補導人員は、この10年間で半減したが、近年は横ばい傾向を示している。



資料：島根県警察「少年補導のあゆみ」（平成30年度版）

- 犯罪少年刑法犯・・・ 罪を犯した14歳以上20歳未満の少年
- 触法少年・・・・・・・・ 刑罰法令に触れる行為をした14歳未満の少年
- ぐ犯少年・・・・・・・・ 保護者の正当な監督に服しない性癖があるなど一定の事由があつて、その性格又は環境に照らして、将来罪を犯し、又は刑罰法令に触れる行為をするおそれのある少年

子育て支援の状況

1 子育て支援事業

延長保育、放課後児童健全育成事業、子育て短期支援事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業等、地域子ども・子育て支援事業について、地域のニーズを踏まえた提供体制の確保が必要である。

【表 1 事業別、区域別の提供体制の確保内容・実施時期（島根県）】

(1) 利用者支援事業

[単位：箇所]

区域名	量の見込み	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
島根県 合計	量の見込み (A)	25	25	25	25	25
	確保の見込み (B)	24	25	25	25	25
	過不足 (B-A)	▲ 1	0	0	0	0
松江市	量の見込み (A)	2	2	2	2	2
	確保の見込み (B)	1	2	2	2	2
	過不足 (B-A)	▲ 1	0	0	0	0
浜田市	量の見込み (A)	1	1	1	1	1
	確保の見込み (B)	1	1	1	1	1
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
出雲市	量の見込み (A)	1	1	1	1	1
	確保の見込み (B)	1	1	1	1	1
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
益田市	量の見込み (A)	1	1	1	1	1
	確保の見込み (B)	1	1	1	1	1
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
大田市	量の見込み (A)	1	1	1	1	1
	確保の見込み (B)	1	1	1	1	1
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
安来市	量の見込み (A)	1	1	1	1	1
	確保の見込み (B)	1	1	1	1	1
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
江津市	量の見込み (A)	2	2	2	2	2
	確保の見込み (B)	2	2	2	2	2
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
雲南市	量の見込み (A)	2	2	2	2	2
	確保の見込み (B)	2	2	2	2	2
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
奥出雲町	量の見込み (A)	1	1	1	1	1
	確保の見込み (B)	1	1	1	1	1
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0

区域名	量の見込み	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
飯南町	量の見込み (A)	1	1	1	1	1
	確保の見込み (B)	1	1	1	1	1
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
川本町	量の見込み (A)	1	1	1	1	1
	確保の見込み (B)	1	1	1	1	1
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
美郷町	量の見込み (A)	1	1	1	1	1
	確保の見込み (B)	1	1	1	1	1
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
邑南町	量の見込み (A)	1	1	1	1	1
	確保の見込み (B)	1	1	1	1	1
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
津和野町	量の見込み (A)	1	1	1	1	1
	確保の見込み (B)	1	1	1	1	1
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
吉賀町	量の見込み (A)	2	2	2	2	2
	確保の見込み (B)	2	2	2	2	2
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
海士町	量の見込み (A)	2	2	2	2	2
	確保の見込み (B)	2	2	2	2	2
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
西ノ島町	量の見込み (A)	1	1	1	1	1
	確保の見込み (B)	1	1	1	1	1
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
知夫村	量の見込み (A)	2	2	2	2	2
	確保の見込み (B)	2	2	2	2	2
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
隠岐の島町	量の見込み (A)	1	1	1	1	1
	確保の見込み (B)	1	1	1	1	1
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0

(2) 延長保育事業

[単位：人]

区域名	量の見込み	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
島根県 合計	量の見込み (A)	9,904	9,743	9,579	9,413	9,254
	確保の見込み (B)	10,155	9,996	9,833	9,663	9,491
	過不足 (B-A)	251	253	254	250	237
松江市	量の見込み (A)	3,888	3,786	3,687	3,590	3,496
	確保の見込み (B)	3,888	3,786	3,687	3,590	3,496
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0

区域名	量の見込み	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
浜田市	量の見込み (A)	909	901	889	876	853
	確保の見込み (B)	909	901	889	876	853
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
出雲市	量の見込み (A)	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600
	確保の見込み (B)	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
益田市	量の見込み (A)	582	566	551	526	505
	確保の見込み (B)	582	566	551	526	505
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
大田市	量の見込み (A)	387	377	364	351	335
	確保の見込み (B)	387	377	364	351	335
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
安来市	量の見込み (A)	553	552	553	558	571
	確保の見込み (B)	674	674	674	674	674
	過不足 (B-A)	121	122	121	116	103
江津市	量の見込み (A)	379	373	365	358	349
	確保の見込み (B)	379	373	365	358	349
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
雲南市	量の見込み (A)	255	242	229	215	209
	確保の見込み (B)	255	242	229	215	209
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
奥出雲町	量の見込み (A)	120	120	120	120	120
	確保の見込み (B)	250	250	250	250	250
	過不足 (B-A)	130	130	130	130	130
飯南町	量の見込み (A)	19	19	17	16	14
	確保の見込み (B)	19	19	17	16	14
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
川本町	量の見込み (A)	30	29	27	26	26
	確保の見込み (B)	30	30	30	30	30
	過不足 (B-A)	0	1	3	4	4
美郷町	量の見込み (A)	7	6	6	6	6
	確保の見込み (B)	7	6	6	6	6
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
邑南町	量の見込み (A)	47	47	47	47	47
	確保の見込み (B)	47	47	47	47	47
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
津和野町	量の見込み (A)	28	26	24	22	22
	確保の見込み (B)	28	26	24	22	22
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
吉賀町	量の見込み (A)	5	5	5	5	4
	確保の見込み (B)	5	5	5	5	4
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0

区域名	量の見込み	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
海士町	量の見込み (A)	20	20	20	20	20
	確保の見込み (B)	20	20	20	20	20
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
西ノ島町	量の見込み (A)	16	16	16	16	16
	確保の見込み (B)	16	16	16	16	16
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
知夫村	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
隠岐の島町	量の見込み (A)	59	58	59	61	61
	確保の見込み (B)	59	58	59	61	61
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0

(3) 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）

[単位：人、箇所]

区域名	量の見込み		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
島根県 合計	量の見込み (A)		9,732	9,823	9,876	9,810	9,732
	確保の見 込み	確保人数 (B)	10,061	10,237	10,391	10,494	10,574
		クラブ数	242	245	247	249	251
	過不足 (B-A)		329	414	515	684	842

(注) 量の見込み(A)には、潜在的ニーズは含まれていない

松江市	量の見込み (A)		2,970	3,010	2,931	2,828	2,705
	確保の見 込み	確保人数 (B)	3,216	3,256	3,256	3,256	3,256
		クラブ数	69	69	69	69	69
	過不足 (B-A)		246	246	325	428	551
浜田市	量の見込み (A)		748	785	782	782	799
	確保の見 込み	確保人数 (B)	875	905	905	925	925
		クラブ数	20	20	20	20	20
	過不足 (B-A)		127	120	123	143	126
出雲市	量の見込み (A)		2,455	2,446	2,546	2,594	2,641
	確保の見 込み	確保人数 (B)	2,389	2,396	2,513	2,578	2,641
		クラブ数	48	48	49	50	51
	過不足 (B-A)		▲ 66	▲ 50	▲ 33	▲ 16	0
益田市	量の見込み (A)		490	502	507	508	497
	確保の見 込み	確保人数 (B)	523	523	523	523	523
		クラブ数	16	16	16	16	16
	過不足 (B-A)		33	21	16	15	26
大田市	量の見込み (A)		445	461	489	506	538
	確保の見 込み	確保人数 (B)	445	461	489	506	538
		クラブ数	12	13	14	15	16
	過不足 (B-A)		0	0	0	0	0

区域名	量の見込み		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
安来市	量の見込み (A)		539	538	530	523	505
	確保の見込み	確保人数 (B)	485	555	555	555	555
		クラブ数	14	16	16	16	16
	過不足 (B-A)		▲ 54	17	25	32	50
江津市	量の見込み (A)		319	325	331	326	325
	確保の見込み	確保人数 (B)	319	338	340	346	347
		クラブ数	7	7	7	7	7
	過不足 (B-A)		0	13	9	20	22
雲南市	量の見込み (A)		604	577	577	568	545
	確保の見込み	確保人数 (B)	604	577	577	568	545
		クラブ数	11	11	11	11	11
	過不足 (B-A)		0	0	0	0	0
奥出雲町	量の見込み (A)		280	275	270	265	260
	確保の見込み	確保人数 (B)	280	280	280	280	280
		クラブ数	9	9	9	9	9
	過不足 (B-A)		0	5	10	15	20
飯南町	量の見込み (A)		0	0	0	0	0
	確保の見込み	確保人数 (B)	0	0	0	0	0
		クラブ数	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)		0	0	0	0	0
川本町	量の見込み (A)		101	105	115	121	121
	確保の見込み	確保人数 (B)	118	123	133	141	141
		クラブ数	1	1	1	1	1
	過不足 (B-A)		17	18	18	20	20
美郷町	量の見込み (A)		84	78	76	67	66
	確保の見込み	確保人数 (B)	84	78	76	67	66
		クラブ数	3	3	3	3	3
	過不足 (B-A)		0	0	0	0	0
邑南町	量の見込み (A)		203	205	207	202	202
	確保の見込み	確保人数 (B)	210	210	210	210	210
		クラブ数	8	8	8	8	8
	過不足 (B-A)		7	5	3	8	8
津和野町	量の見込み (A)		160	160	154	149	137
	確保の見込み	確保人数 (B)	160	160	154	149	137
		クラブ数	5	5	5	5	5
	過不足 (B-A)		0	0	0	0	0
吉賀町	量の見込み (A)		164	181	190	201	220
	確保の見込み	確保人数 (B)	164	181	190	201	220
		クラブ数	8	8	8	8	8
	過不足 (B-A)		0	0	0	0	0
海士町	量の見込み (A)		35	35	35	35	35
	確保の見込み	確保人数 (B)	35	35	35	35	35
		クラブ数	1	1	1	1	1
	過不足 (B-A)		0	0	0	0	0

区域名	量の見込み		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
西ノ島町	量の見込み (A)		21	21	21	21	21
	確保の見込み	確保人数 (B)	40	40	40	40	40
		クラブ数	1	1	1	1	1
	過不足 (B-A)		19	19	19	19	19
知夫村	量の見込み (A)		20	23	22	25	27
	確保の見込み	確保人数 (B)	20	23	22	25	27
		クラブ数	1	1	1	1	1
	過不足 (B-A)		0	0	0	0	0
隠岐の島町	量の見込み (A)		94	96	93	89	88
	確保の見込み	確保人数 (B)	94	96	93	89	88
		クラブ数	8	8	8	8	8
	過不足 (B-A)		0	0	0	0	0

(4) 子育て短期支援事業

[単位：人]

区域名	量の見込み		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
島根県 合計	量の見込み (A)		356	352	348	341	337
	確保の見込み (B)		356	352	348	341	337
	過不足 (B-A)		0	0	0	0	0

松江市	量の見込み (A)		146	146	146	146	146
	確保の見込み (B)		146	146	146	146	146
	過不足 (B-A)		0	0	0	0	0
浜田市	量の見込み (A)		28	28	28	28	28
	確保の見込み (B)		28	28	28	28	28
	過不足 (B-A)		0	0	0	0	0
出雲市	量の見込み (A)		10	10	10	10	10
	確保の見込み (B)		10	10	10	10	10
	過不足 (B-A)		0	0	0	0	0
益田市	量の見込み (A)		155	151	147	140	135
	確保の見込み (B)		155	151	147	140	135
	過不足 (B-A)		0	0	0	0	0
大田市	量の見込み (A)		0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)		0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)		0	0	0	0	0
安来市	量の見込み (A)		16	16	16	16	17
	確保の見込み (B)		16	16	16	16	17
	過不足 (B-A)		0	0	0	0	0
江津市	量の見込み (A)		0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)		0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)		0	0	0	0	0
雲南市	量の見込み (A)		0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)		0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)		0	0	0	0	0

区域名	量の見込み	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
奥出雲町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
飯南町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
川本町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
美郷町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
邑南町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
津和野町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
吉賀町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
海士町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
西ノ島町	量の見込み (A)	1	1	1	1	1
	確保の見込み (B)	1	1	1	1	1
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
知夫村	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
隠岐の島町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0

(5) 乳児家庭全戸訪問事業

[単位：人]

区域名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
島根県 合計	量の見込み	4,850	4,790	4,748	4,715	4,668

松江市	量の見込み	1,550	1,539	1,528	1,517	1,506	
	確保の見込み	実施体制(人)	45	45	45	45	45
		実施機関	松江市	松江市	松江市	松江市	松江市
		委託団体等	-	-	-	-	-
浜田市	量の見込み	351	339	330	321	313	
	確保の見込み	実施体制(人)	-	-	-	-	-
		実施機関	浜田市	浜田市	浜田市	浜田市	浜田市
		委託団体等	-	-	-	-	-
出雲市	量の見込み	1,488	1,485	1,486	1,487	1,485	
	確保の見込み	実施体制(人)	188	188	188	188	188
		実施機関	出雲市	出雲市	出雲市	出雲市	出雲市
		委託団体等	-	-	-	-	-
益田市	量の見込み	280	270	260	260	250	
	確保の見込み	実施体制(人)	10	10	10	10	10
		実施機関	益田市	益田市	益田市	益田市	益田市
		委託団体等	-	-	-	-	-
大田市	量の見込み	196	190	184	177	172	
	確保の見込み	実施体制(人)	29	29	29	29	29
		実施機関	大田市	大田市	大田市	大田市	大田市
		委託団体等	-	-	-	-	-

区域名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
安来市	量の見込み	272	272	272	272	272	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		4	4	4	4	4	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	
		安来市	安来市	安来市	安来市	安来市	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
-	-	-	-	-			
江津市	量の見込み	129	126	123	120	117	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		17	17	17	17	17	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	
		江津市	江津市	江津市	江津市	江津市	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
-	-	-	-	-			
雲南市	量の見込み	184	177	174	173	170	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		11	11	11	11	11	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	
		雲南市	雲南市	雲南市	雲南市	雲南市	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
-	-	-	-	-			
奥出雲町	量の見込み	54	51	49	46	42	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		9	9	9	9	9	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	
		奥出雲町	奥出雲町	奥出雲町	奥出雲町	奥出雲町	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
-	-	-	-	-			
飯南町	量の見込み	25	25	25	25	25	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		2	2	2	2	2	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	
		飯南町	飯南町	飯南町	飯南町	飯南町	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
-	-	-	-	-			
川本町	量の見込み	19	17	17	17	17	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		1	1	1	1	1	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	
		川本町	川本町	川本町	川本町	川本町	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
-	-	-	-	-			

区域名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
美郷町	量の見込み	21	19	20	20	20	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		5	5	5	5	5	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関
		美郷町	美郷町	美郷町	美郷町	美郷町	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
-	-	-	-	-			
邑南町	量の見込み	60	60	60	60	60	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		4	4	4	4	4	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関
		邑南町	邑南町	邑南町	邑南町	邑南町	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
-	-	-	-	-			
津和野町	量の見込み	33	32	32	32	31	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		2	2	2	2	2	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関
		津和野町	津和野町	津和野町	津和野町	津和野町	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
-	-	-	-	-			
吉賀町	量の見込み	40	40	40	40	40	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		2	2	2	2	2	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関
		吉賀町	吉賀町	吉賀町	吉賀町	吉賀町	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
-	-	-	-	-			
海士町	量の見込み	18	18	18	18	18	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		2	2	2	2	2	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関
		海士町	海士町	海士町	海士町	海士町	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
-	-	-	-	-			
西ノ島町	量の見込み	18	18	18	18	18	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		1	1	1	1	1	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関
		西ノ島町	西ノ島町	西ノ島町	西ノ島町	西ノ島町	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
-	-	-	-	-			

区域名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
知夫村	量の見込み	2	2	2	2	2	
	確保の見込み	実施体制(人)	1	1	1	1	1
		実施機関	知夫村	知夫村	知夫村	知夫村	知夫村
		委託団体等	-	-	-	-	-
隠岐の島町	量の見込み	110	110	110	110	110	
	確保の見込み	実施体制(人)	7	7	7	7	7
		実施機関	隠岐の島町	隠岐の島町	隠岐の島町	隠岐の島町	隠岐の島町
		委託団体等	-	-	-	-	-

(6) 養育支援訪問事業

[単位：人]

区域名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
島根県 合計	量の見込み	548	544	541	539	534

松江市	量の見込み	145	145	145	145	145	
	確保の見込み	実施体制(人)	45	45	45	45	45
		実施機関	松江市	松江市	松江市	松江市	松江市
		委託団体等	民間サービス事業者	民間サービス事業者	民間サービス事業者	民間サービス事業者	民間サービス事業者
浜田市	量の見込み	116	113	110	108	104	
	確保の見込み	実施体制(人)	-	-	-	-	-
		実施機関	浜田市	浜田市	浜田市	浜田市	浜田市
		委託団体等	-	-	-	-	-
出雲市	量の見込み	50	50	50	50	50	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		実施機関	出雲市	出雲市	出雲市	出雲市	出雲市
		委託団体等	社会福祉法人等3者	社会福祉法人等3者	社会福祉法人等3者	社会福祉法人等3者	社会福祉法人等3者

区域名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
益田市	量の見込み	50	50	50	50	50	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		14	14	14	14	14	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	
		益田市	益田市	益田市	益田市	益田市	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
-	-	-	-	-			
大田市	量の見込み	2	2	2	2	2	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		14	14	14	14	14	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	
		大田市	大田市	大田市	大田市	大田市	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
事業所	事業所	事業所	事業所	事業所			
安来市	量の見込み	50	50	50	50	50	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		6	6	6	6	6	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	
		安来市	安来市	安来市	安来市	安来市	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
-	-	-	-	-			
江津市	量の見込み	23	23	23	23	23	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		3	3	3	3	3	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	
		江津市	江津市	江津市	江津市	江津市	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
-	-	-	-	-			
雲南市	量の見込み	2	2	2	2	2	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		2	2	2	2	2	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	
		雲南市	雲南市	雲南市	雲南市	雲南市	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
-	-	-	-	-			
奥出雲町	量の見込み	10	10	10	10	10	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		4	4	4	4	4	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	
		奥出雲町(子育て包括支援センター)	奥出雲町(子育て包括支援センター)	奥出雲町(子育て包括支援センター)	奥出雲町(子育て包括支援センター)	奥出雲町(子育て包括支援センター)	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
-	-	-	-	-			

区域名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
飯南町	量の見込み	3	3	3	3	3	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		2	2	2	2	2	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	
		飯南町	飯南町	飯南町	飯南町	飯南町	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
-	-	-	-	-			
川本町	量の見込み	3	3	3	3	3	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		1	1	1	1	1	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	
		川本町	川本町	川本町	川本町	川本町	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
-	-	-	-	-			
美郷町	量の見込み	1	1	1	1	1	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		1	1	1	1	1	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	
		美郷町	美郷町	美郷町	美郷町	美郷町	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
-	-	-	-	-			
邑南町	量の見込み	5	5	5	5	5	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		4	4	4	4	4	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	
		邑南町	邑南町	邑南町	邑南町	邑南町	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
-	-	-	-	-			
津和野町	量の見込み	22	21	21	21	20	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		2	2	2	2	2	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	
		津和野町	津和野町	津和野町	津和野町	津和野町	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
-	-	-	-	-			
吉賀町	量の見込み	50	50	50	50	50	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		5	5	5	5	5	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	
		吉賀町	吉賀町	吉賀町	吉賀町	吉賀町	
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	
社会福祉法人	社会福祉法人	社会福祉法人	社会福祉法人	社会福祉法人			

区域名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
海士町	量の見込み	3	3	3	3	3	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		2	2	2	2	2	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関
		海士町	海士町	海士町	海士町	海士町	海士町
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等
-	-	-	-	-			
西ノ島町	量の見込み	2	2	2	2	2	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		1	1	1	1	1	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関
		西ノ島町	西ノ島町	西ノ島町	西ノ島町	西ノ島町	西ノ島町
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等
-	-	-	-	-			
知夫村	量の見込み	1	1	1	1	1	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		1	1	1	1	1	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関
		知夫村	知夫村	知夫村	知夫村	知夫村	知夫村
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等
-	-	-	-	-			
隠岐の島町	量の見込み	10	10	10	10	10	
	確保の見込み	実施体制(人)					
		7	7	7	7	7	
		実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関	実施機関
		隠岐の島町	隠岐の島町	隠岐の島町	隠岐の島町	隠岐の島町	隠岐の島町
		委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等	委託団体等
-	-	-	-	-			

(7) 地域子育て支援事業

[単位：上段-人日、下段-箇所]

区域名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
島根県 合計	量の見込み (A)	239,712	231,749	225,757	219,959	215,153
	確保の見込み (B)	56	56	56	56	56
松江市	量の見込み (A)	93,600	91,100	88,000	86,000	85,200
	確保の見込み (B)	9	9	9	9	9
浜田市	量の見込み (A)	27,060	25,788	25,272	24,540	23,904
	確保の見込み (B)	4	4	4	4	4
出雲市	量の見込み (A)	60,900	58,500	56,100	53,900	51,700
	確保の見込み (B)	10	10	10	10	10
益田市	量の見込み (A)	546	521	482	489	474
	確保の見込み (B)	1	1	1	1	1

区域名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
大田市	量の見込み (A)	5,148	4,836	4,908	4,764	4,632
	確保の見込み (B)	3	3	3	3	3
安来市	量の見込み (A)	8,340	8,736	9,156	9,156	9,156
	確保の見込み (B)	5	5	5	5	5
江津市	量の見込み (A)	12,492	12,432	12,276	12,132	11,868
	確保の見込み (B)	4	4	4	4	4
雲南市	量の見込み (A)	21,535	19,786	19,387	18,944	18,217
	確保の見込み (B)	5	5	5	5	5
奥出雲町	量の見込み (A)	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100
	確保の見込み (B)	2	2	2	2	2
飯南町	量の見込み (A)	57	51	52	47	43
	確保の見込み (B)	1	1	1	1	1
川本町	量の見込み (A)	426	426	397	382	382
	確保の見込み (B)	1	1	1	1	1
美郷町	量の見込み (A)	98	102	102	100	102
	確保の見込み (B)	1	1	1	1	1
邑南町	量の見込み (A)	3,520	3,520	3,520	3,520	3,520
	確保の見込み (B)	2	2	2	2	2
津和野町	量の見込み (A)	1,920	1,880	2,000	1,920	1,920
	確保の見込み (B)	2	2	2	2	2
吉賀町	量の見込み (A)	930	930	950	910	880
	確保の見込み (B)	1	1	1	1	1
海士町	量の見込み (A)	860	860	860	860	860
	確保の見込み (B)	1	1	1	1	1
西ノ島町	量の見込み (A)	576	576	576	576	576
	確保の見込み (B)	1	1	1	1	1
知夫村	量の見込み (A)	144	144	144	144	144
	確保の見込み (B)	1	1	1	1	1
隠岐の島町	量の見込み (A)	460	461	475	475	475
	確保の見込み (B)	2	2	2	2	2

(8) 一時預かり事業

① 幼稚園型

区域名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
島根県 合計	量の見込み (A)	175,068	174,499	173,776	171,858	171,301
	1号利用	-	-	-	-	-
	2号利用	-	-	-	-	-
	確保の見込み (B)	200,406	200,297	199,862	199,613	199,517
	過不足 (B-A)	25,338	25,798	26,086	27,755	28,216

松江市	量の見込み (A)	82,660	82,660	82,660	82,660	82,660
	1号利用	82,660	82,660	82,660	82,660	82,660
	2号利用	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	82,660	82,660	82,660	82,660	82,660
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
浜田市	量の見込み (A)	9,330	9,529	9,644	9,702	9,620
	1号利用	9,330	9,529	9,644	9,702	9,620
	2号利用					
	確保の見込み (B)	9,330	9,529	9,644	9,702	9,620
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
出雲市	量の見込み (A)	71,814	71,354	71,066	69,397	68,936
	1号利用	71,814	71,354	71,066	69,397	68,936
	2号利用	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	97,152	97,152	97,152	97,152	97,152
	過不足 (B-A)	25,338	25,798	26,086	27,755	28,216
益田市	量の見込み (A)	2,686	2,666	2,606	2,447	2,348
	1号利用	2,686	2,666	2,606	2,447	2,348
	2号利用	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	2,686	2,666	2,606	2,447	2,348
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
大田市	量の見込み (A)	1,242	1,249	1,152	1,107	1,041
	1号利用	1,242	1,249	1,152	1,107	1,041
	2号利用	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	1,242	1,249	1,152	1,107	1,041
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
安来市	量の見込み (A)	4,674	4,454	4,271	4,348	4,558
	1号利用	4,674	4,454	4,271	4,348	4,558
	2号利用	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	4,674	4,454	4,271	4,348	4,558
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
江津市	量の見込み (A)	1,210	1,170	1,100	1,077	1,036
	1号利用	1,210	1,170	1,100	1,077	1,036
	2号利用	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	1,210	1,170	1,100	1,077	1,036
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0

区域名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
雲南市	量の見込み (A)	1,452	1,417	1,277	1,120	1,102
	1号利用	1,452	1,417	1,277	1,120	1,102
	2号利用	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	1,452	1,417	1,277	1,120	1,102
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
奥出雲町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	1号利用	0	0	0	0	0
	2号利用	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
飯南町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	1号利用	0	0	0	0	0
	2号利用	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
川本町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	1号利用	0	0	0	0	0
	2号利用	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
美郷町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	1号利用	0	0	0	0	0
	2号利用	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
邑南町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	1号利用	0	0	0	0	0
	2号利用	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
津和野町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	1号利用	0	0	0	0	0
	2号利用	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
吉賀町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	1号利用	0	0	0	0	0
	2号利用	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
海士町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	1号利用	0	0	0	0	0
	2号利用	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0

区域名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
西ノ島町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	1号利用	0	0	0	0	0
	2号利用	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
知夫村	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	1号利用	0	0	0	0	0
	2号利用	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
隠岐の島町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	1号利用	0	0	0	0	0
	2号利用	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0

②一時預かり事業（幼稚園型以外）、子育て援助活動支援事業（病児・緊急対応型、就学後を除く）、子育て短期支援事業（トワイライトステイ）

[単位：人日]

区域名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
島根県 合計	量の見込み (A)	52,543	52,256	51,864	51,506	51,148
	確保の見込み (B)	52,646	52,359	52,087	51,729	51,371
	一時預かり	46,425	46,161	45,793	45,462	45,119
	子育て援助活動	6,171	6,148	6,244	6,217	6,202
	子育て短期支援	50	50	50	50	50
	過不足 (B-A)	103	103	223	223	223

松江市	量の見込み (A)	23,721	23,721	23,721	23,721	23,721
	確保の見込み (B)	23,721	23,721	23,721	23,721	23,721
	一時預かり	21,496	21,496	21,496	21,496	21,496
	子育て援助活動	2,210	2,210	2,210	2,210	2,210
	子育て短期支援	15	15	15	15	15
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
浜田市	量の見込み (A)	1,255	1,171	1,096	1,030	961
	確保の見込み (B)	1,255	1,171	1,096	1,030	961
	一時預かり	1,030	946	873	809	745
	子育て援助活動	215	215	213	211	206
	子育て短期支援	10	10	10	10	10
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0

区域名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
出雲市	量の見込み (A)	13,910	13,910	13,910	13,910	13,910
	確保の見込み (B)	13,910	13,910	13,910	13,910	13,910
	一時預かり	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000
	子育て援助活動	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900
	子育て短期支援	10	10	10	10	10
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
益田市	量の見込み (A)	3,339	3,255	3,169	3,025	2,911
	確保の見込み (B)	3,434	3,350	3,264	3,120	3,006
	一時預かり	3,254	3,170	3,084	2,940	2,826
	子育て援助活動	180	180	180	180	180
	子育て短期支援					
	過不足 (B-A)	95	95	95	95	95
大田市	量の見込み (A)	1,606	1,615	1,491	1,433	1,349
	確保の見込み (B)	1,606	1,615	1,491	1,433	1,349
	一時預かり	1,586	1,595	1,471	1,413	1,329
	子育て援助活動	20	20	20	20	20
	子育て短期支援	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
安来市	量の見込み (A)	2,632	2,656	2,692	2,710	2,758
	確保の見込み (B)	2,632	2,656	2,692	2,710	2,758
	一時預かり	2,632	2,656	2,692	2,710	2,758
	子育て援助活動	0	0	0	0	0
	子育て短期支援	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
江津市	量の見込み (A)	1,012	989	962	939	909
	確保の見込み (B)	1,012	989	962	939	909
	一時預かり	1,012	989	962	939	909
	子育て援助活動	0	0	0	0	0
	子育て短期支援	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
雲南市	量の見込み (A)	1,593	1,510	1,432	1,342	1,309
	確保の見込み (B)	1,593	1,510	1,432	1,342	1,309
	一時預かり	1,145	1,085	1,029	964	941
	子育て援助活動	448	425	403	378	368
	子育て短期支援	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
奥出雲町	量の見込み (A)	952	952	952	952	952
	確保の見込み (B)	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100
	一時預かり	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	子育て援助活動	100	100	100	100	100
	子育て短期支援	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	148	148	148	148	148

区域名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
飯南町	量の見込み (A)	20	20	20	20	20
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	一時預かり	0	0	0	0	0
	子育て援助活動	0	0	0	0	0
	子育て短期支援	0	0	0	0	0
過不足 (B-A)		▲ 20	▲ 20	▲ 20	▲ 20	▲ 20
川本町	量の見込み (A)	170	170	170	170	170
	確保の見込み (B)	50	50	170	170	170
	一時預かり	50	50	50	50	50
	子育て援助活動	0	0	120	120	120
	子育て短期支援	0	0	0	0	0
過不足 (B-A)		▲ 120	▲ 120	0	0	0
美郷町	量の見込み (A)	115	103	102	96	99
	確保の見込み (B)	115	103	102	96	99
	一時預かり	115	103	102	96	99
	子育て援助活動	0	0	0	0	0
	子育て短期支援	0	0	0	0	0
過不足 (B-A)		0	0	0	0	0
邑南町	量の見込み (A)	302	302	302	302	302
	確保の見込み (B)	302	302	302	302	302
	一時預かり	219	219	219	219	219
	子育て援助活動	83	83	83	83	83
	子育て短期支援	0	0	0	0	0
過不足 (B-A)		0	0	0	0	0
津和野町	量の見込み (A)	344	317	299	277	277
	確保の見込み (B)	344	317	299	277	277
	一時預かり	344	317	299	277	277
	子育て援助活動	0	0	0	0	0
	子育て短期支援	0	0	0	0	0
過不足 (B-A)		0	0	0	0	0
吉賀町	量の見込み (A)	800	800	770	790	710
	確保の見込み (B)	800	800	770	790	710
	一時預かり	800	800	770	790	710
	子育て援助活動	0	0	0	0	0
	子育て短期支援	0	0	0	0	0
過不足 (B-A)		0	0	0	0	0
海士町	量の見込み (A)	165	165	165	165	165
	確保の見込み (B)	165	165	165	165	165
	一時預かり	150	150	150	150	150
	子育て援助活動	15	15	15	15	15
	子育て短期支援	0	0	0	0	0
過不足 (B-A)		0	0	0	0	0

区域名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
西ノ島町	量の見込み (A)	50	50	50	50	50
	確保の見込み (B)	50	50	50	50	50
	一時預かり	35	35	35	35	35
	子育て援助活動	0	0	0	0	0
	子育て短期支援	15	15	15	15	15
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
知夫村	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	一時預かり	0	0	0	0	0
	子育て援助活動	0	0	0	0	0
	子育て短期支援	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
隠岐の島町	量の見込み (A)	557	550	561	574	575
	確保の見込み (B)	557	550	561	574	575
	一時預かり	557	550	561	574	575
	子育て援助活動	0	0	0	0	0
	子育て短期支援	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0

(9) 病児保育事業、子育て援助活動支援事業（病児・緊急時対応型）

[単位：人日]

区域名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
島根県 合計	量の見込み (A)	14,056	14,103	13,919	13,760	13,624
	確保の見込み (B)	15,228	15,279	15,627	15,482	15,344
	病児保育事業	15,188	15,234	15,582	15,437	15,299
	子育て援助活動	40	45	45	45	45
	過不足 (B-A)	1,172	1,176	1,708	1,722	1,720

松江市	量の見込み (A)	5,728	5,615	5,505	5,398	5,294
	確保の見込み (B)	5,728	5,615	5,505	5,398	5,294
	病児保育事業	5,718	5,605	5,495	5,388	5,284
	子育て援助活動	10	10	10	10	10
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
浜田市	量の見込み (A)	24	221	203	187	173
	確保の見込み (B)	24	221	203	187	173
	病児保育事業	19	211	193	177	163
	子育て援助活動	5	10	10	10	10
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
出雲市	量の見込み (A)	3,020	3,020	3,020	3,020	3,020
	確保の見込み (B)	3,020	3,020	3,020	3,020	3,020
	病児保育事業	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
	子育て援助活動	20	20	20	20	20
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0

区域名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
益田市	量の見込み (A)	600	600	600	600	600
	確保の見込み (B)	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800
	病児保育事業	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800
	子育て援助活動					
	過不足 (B-A)	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
大田市	量の見込み (A)	250	244	235	227	216
	確保の見込み (B)	250	244	235	227	216
	病児保育事業	248	242	233	225	214
	子育て援助活動	2	2	2	2	2
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
安来市	量の見込み (A)	1,994	1,991	1,997	2,014	2,061
	確保の見込み (B)	2,062	2,062	2,062	2,062	2,062
	病児保育事業	2,062	2,062	2,062	2,062	2,062
	子育て援助活動	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	68	71	65	48	1
江津市	量の見込み (A)	117	117	115	114	112
	確保の見込み (B)	117	117	115	114	112
	病児保育事業	117	117	115	114	112
	子育て援助活動	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
雲南市	量の見込み (A)	418	396	376	352	344
	確保の見込み (B)	418	396	376	352	344
	病児保育事業	415	393	373	349	341
	子育て援助活動	3	3	3	3	3
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
奥出雲町	量の見込み (A)	50	60	60	70	70
	確保の見込み (B)	480	480	480	480	480
	病児保育事業	480	480	480	480	480
	子育て援助活動	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	430	420	420	410	410
飯南町	量の見込み (A)	526	515	477	436	391
	確保の見込み (B)	0	0	500	500	500
	病児保育事業	0	0	500	500	500
	子育て援助活動	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	▲ 526	▲ 515	23	64	109
川本町	量の見込み (A)	50	50	50	50	50
	確保の見込み (B)	50	50	50	50	50
	病児保育事業	50	50	50	50	50
	子育て援助活動	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
美郷町	量の見込み (A)	71	64	62	59	61
	確保の見込み (B)	71	64	62	59	61
	病児保育事業	71	64	62	59	61
	子育て援助活動	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0

区域名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
邑南町	量の見込み (A)	429	429	429	429	429
	確保の見込み (B)	429	429	429	429	429
	病児保育事業	429	429	429	429	429
		子育て援助活動	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
津和野町	量の見込み (A)	15	14	13	12	12
	確保の見込み (B)	15	14	13	12	12
	病児保育事業	15	14	13	12	12
		子育て援助活動	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
吉賀町	量の見込み (A)	20	30	29	30	28
	確保の見込み (B)	20	30	29	30	28
	病児保育事業	20	30	29	30	28
		子育て援助活動	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
海士町	量の見込み (A)	20	20	20	20	20
	確保の見込み (B)	20	20	20	20	20
	病児保育事業	20	20	20	20	20
		子育て援助活動	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
西ノ島町	量の見込み (A)	140	140	140	140	140
	確保の見込み (B)	140	140	140	140	140
	病児保育事業	140	140	140	140	140
		子育て援助活動	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
知夫村	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	病児保育事業	0	0	0	0	0
		子育て援助活動	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
隠岐の島町	量の見込み (A)	584	577	588	602	603
	確保の見込み (B)	584	577	588	602	603
	病児保育事業	584	577	588	602	603
		子育て援助活動	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0

(10) 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業（就学後））

[単位：人日]

区域名	量の見込み	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
島根県 合計	量の見込み (A)	6,867	6,846	6,832	6,805	6,789
	確保の見込み (B)	7,035	7,010	7,048	7,018	7,006
	過不足 (B-A)	168	164	216	213	217
松江市	量の見込み (A)	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	確保の見込み (B)	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
浜田市	量の見込み (A)	370	365	359	349	343
	確保の見込み (B)	370	365	359	349	343
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
出雲市	量の見込み (A)	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300
	確保の見込み (B)	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
益田市	量の見込み (A)	45	45	45	45	45
	確保の見込み (B)	180	180	180	180	180
	過不足 (B-A)	135	135	135	135	135
大田市	量の見込み (A)	10	10	10	10	10
	確保の見込み (B)	10	10	10	10	10
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
安来市	量の見込み (A)	1,303	1,303	1,303	1,303	1,303
	確保の見込み (B)	1,303	1,303	1,303	1,303	1,303
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
江津市	量の見込み (A)	120	118	118	116	116
	確保の見込み (B)	120	118	118	116	116
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
雲南市	量の見込み (A)	315	299	283	265	259
	確保の見込み (B)	315	299	283	265	259
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
奥出雲町	量の見込み (A)	323	323	323	323	323
	確保の見込み (B)	400	400	400	400	400
	過不足 (B-A)	77	77	77	77	77
飯南町	量の見込み (A)	25	25	25	25	25
	確保の見込み (B)	25	25	25	25	25
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
川本町	量の見込み (A)	44	48	56	59	55
	確保の見込み (B)	0	0	60	60	60
	過不足 (B-A)	▲ 44	▲ 48	4	1	5
美郷町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0

区域名	量の見込み	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
邑南町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
津和野町	量の見込み (A)	12	10	10	10	10
	確保の見込み (B)	12	10	10	10	10
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
吉賀町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
海士町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
西ノ島町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
知夫村	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0
隠岐の島町	量の見込み (A)	0	0	0	0	0
	確保の見込み (B)	0	0	0	0	0
	過不足 (B-A)	0	0	0	0	0

(11) 妊婦に対する健康診査

[単位：人、人回]

区域名	量の見込み	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
島根県 合計	対象者	5,013	4,952	4,909	4,849	4,801
	健診回数	63,691	62,902	62,334	61,556	60,921

松江市	対象者	1,654	1,626	1,605	1,579	1,556
	健診回数	20,493	20,146	19,886	19,564	19,279
	確保の見込み	実施場所	実施場所	実施場所	実施場所	実施場所
		各医療機関	各医療機関	各医療機関	各医療機関	各医療機関
		実施体制(人)	実施体制(人)	実施体制(人)	実施体制(人)	実施体制(人)
各医療機関による		各医療機関による	各医療機関による	各医療機関による	各医療機関による	
浜田市	対象者	365	357	349	339	330
	健診回数	5,110	4,998	4,886	4,746	4,620
	確保の見込み	実施場所	実施場所	実施場所	実施場所	実施場所
		各医療機関	各医療機関	各医療機関	各医療機関	各医療機関
		実施体制(人)	実施体制(人)	実施体制(人)	実施体制(人)	実施体制(人)
各医療機関による		各医療機関による	各医療機関による	各医療機関による	各医療機関による	

区域名	量の見込み	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
西ノ島町	対象者	18	18	18	18	18	
	健診回数	252	252	252	252	252	
	確保の見込み	実施場所	実施場所	実施場所	実施場所	実施場所	実施場所
		各医療機関	各医療機関	各医療機関	各医療機関	各医療機関	各医療機関
		実施体制(人)	実施体制(人)	実施体制(人)	実施体制(人)	実施体制(人)	実施体制(人)
各医療機関による		各医療機関による	各医療機関による	各医療機関による	各医療機関による	各医療機関による	
知夫村	対象者	2	2	2	2	2	
	健診回数	30	30	30	30	30	
	確保の見込み	実施場所	実施場所	実施場所	実施場所	実施場所	実施場所
		各医療機関	各医療機関	各医療機関	各医療機関	各医療機関	各医療機関
		実施体制(人)	実施体制(人)	実施体制(人)	実施体制(人)	実施体制(人)	実施体制(人)
各医療機関による		各医療機関による	各医療機関による	各医療機関による	各医療機関による	各医療機関による	
隠岐の島町	対象者	110	110	110	110	110	
	健診回数	1,540	1,540	1,540	1,540	1,540	
	確保の見込み	実施場所	実施場所	実施場所	実施場所	実施場所	実施場所
		各医療機関	各医療機関	各医療機関	各医療機関	各医療機関	各医療機関
		実施体制(人)	実施体制(人)	実施体制(人)	実施体制(人)	実施体制(人)	実施体制(人)
各医療機関による		各医療機関による	各医療機関による	各医療機関による	各医療機関による	各医療機関による	

「島根県子育て・結婚支援に関する意識調査」結果について

平成31年3月

健康福祉部子ども・子育て支援課

1. 調査の概要

(1) 趣旨

島根県では、「子ども・子育て支援法」に基づき「島根県子ども・子育て支援推進会議」を設置し、子ども・子育てに関する支援についてのあり方や進め方などについて検討を進めていくこととしています。

そこで今後の少子化対策の推進及び次代の島根を担う子どもたちの健やかな成長を支えるための「島根県子ども・子育て支援事業支援計画」策定の基礎調査とするため、「島根県子育て・結婚支援に関する意識調査」を実施しました。

(2) 概要

①調査対象

島根県内に居住する18歳以上50歳未満の男女（サンプル数3,000人）

②調査方法

各市町村住民基本台帳・選挙人名簿より無作為抽出（平成30年12月1日現在）し、郵送による配布・回収

③回収結果

回収数：1,046通 有効回答数：1,046通 無効数：0通

④調査の設問項目の設定

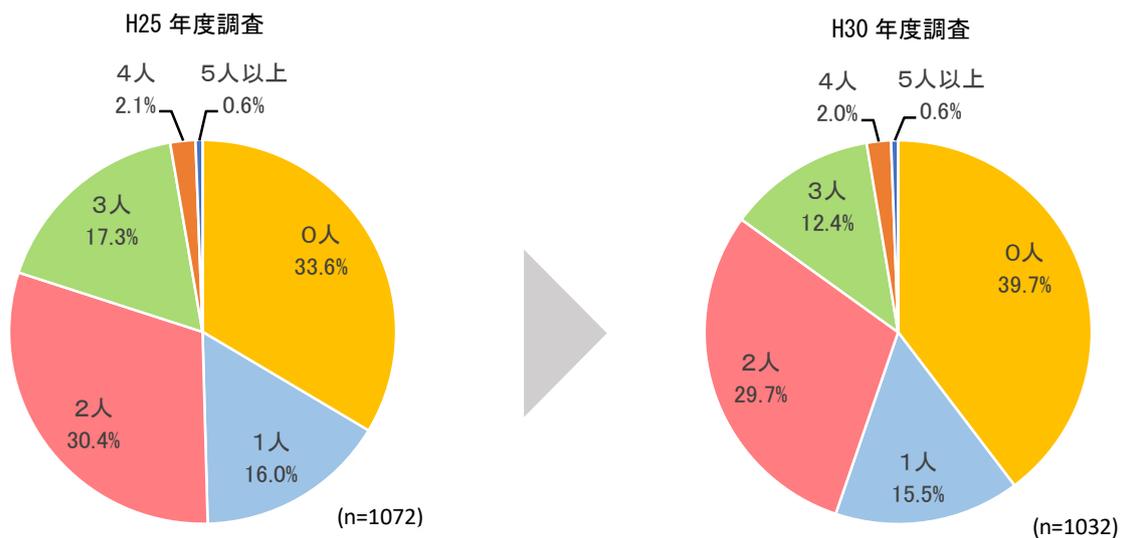
本調査は主として少子化の主な要因である「夫婦の出生数の減」、「結婚数の減」について、過去に島根県が実施した調査結果との比較を行いながら、実施しました。

2. 調査結果

(1) 夫婦の出生数の減

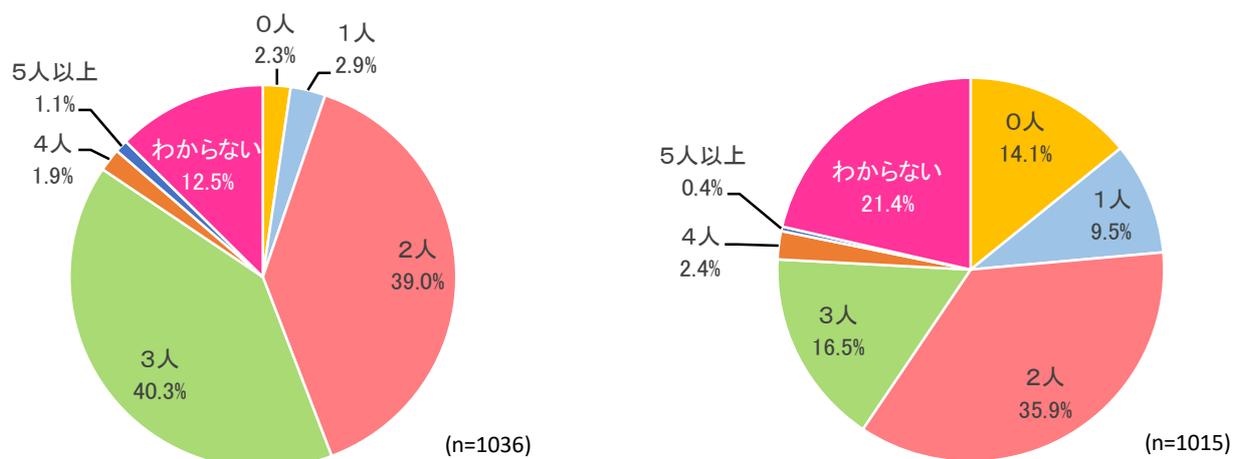
①子どもの人数

子どもの人数については、「0人（未婚を含む）（39.7%）」が最も割合が高く、次いで「2人（29.7%）」の割合が高くなっています。H25年度調査と比較すると、「0人」が6.1ポイント増加、「3人」が4.9ポイント減少しています。（図1参照）



＜図1 子どもの人数＞
（回答対象=すべての方）

理想的な子どもの数は「3人（40.3%）」の割合が最も高く、また、平均で2.5人となっています。一方で、実際に予定している子どもの数は「2人（35.9%）」の割合が最も高く、また、平均で1.8人となっています。（図2、図3、表1参照）



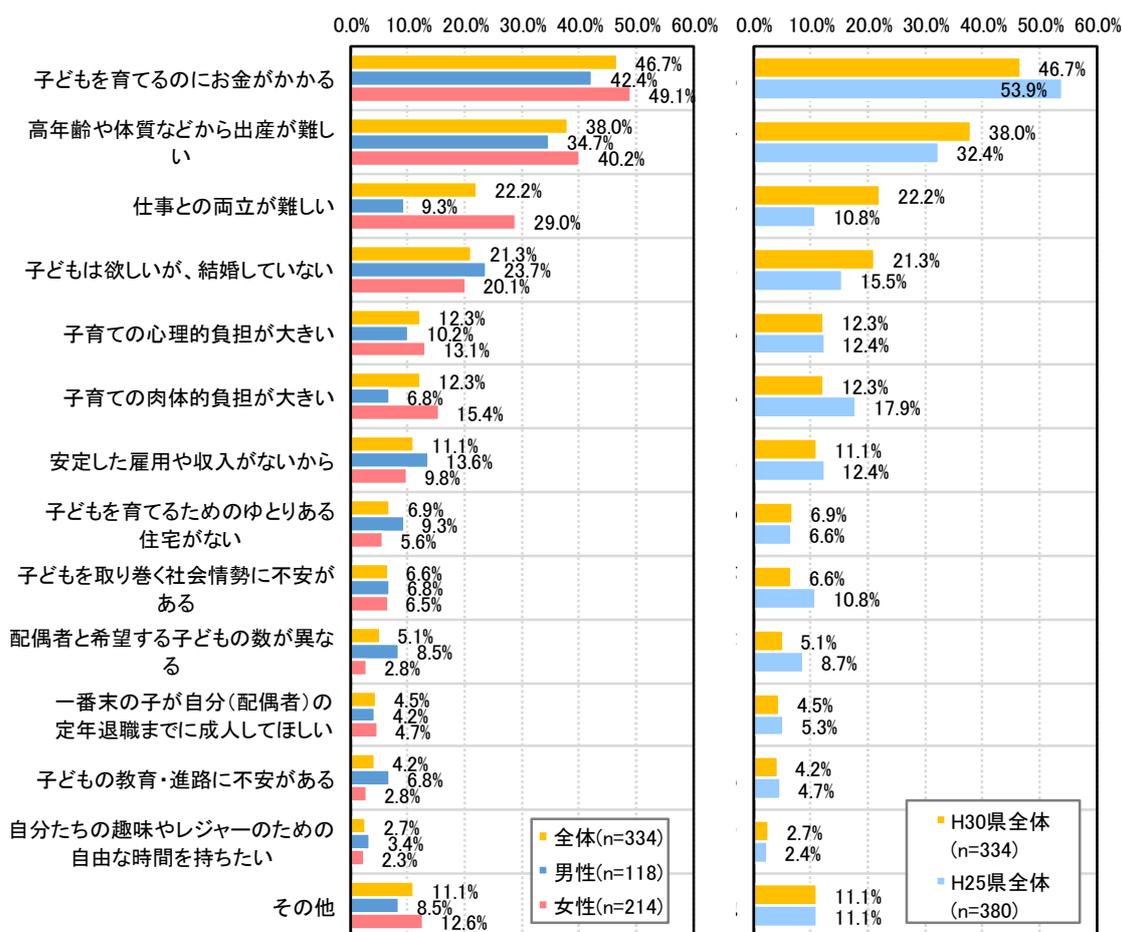
＜図2 理想的な子どもの数＞
（回答対象=すべての方）

＜図3 実際に予定している子どもの数＞
（回答対象=すべての方）

<表 1 理想的な子どもの数と実際に予定している子どもの数の平均>

	理想的な子ども数(平均)				実際に予定している子どもの数(平均)			
	全体	18～29歳	30～39歳	40～49歳	全体	18～29歳	30～39歳	40～49歳
H30年度調査	2.5	2.3	2.5	2.5	1.8	1.5	2.0	1.8
H25年度調査	2.6	2.5	2.6	2.6	2.0	1.8	2.1	1.9
H20年度調査	2.7	2.5	2.7	2.8	2.0	1.6	2.0	2.1
H15年度調査	2.7	2.4	2.6	2.8	2.2	2.0	2.0	2.3

実際に予定している子どもの数が理想より少ない理由は、「子どもを育てるのにお金がかかる(48.8%)」の割合が最も高く、次いで「高年齢や体質などから出産が難しい(38.0%)」の割合が高くなっています。男女別にみると、「仕事との両立が難しい(22.2%)」は、女性(29.0%)は割合が高いのに対して、男性(9.3%)は1割未満となっています。また、H25年度調査と比較すると、「子どもを育てるのにお金がかかる(48.8%)」は7.2ポイント減少、「仕事との両立が難しい(22.2%)」が11.4ポイント増加、「子どもは欲しいが、結婚していない(21.3%)」が5.8ポイント増加しています。



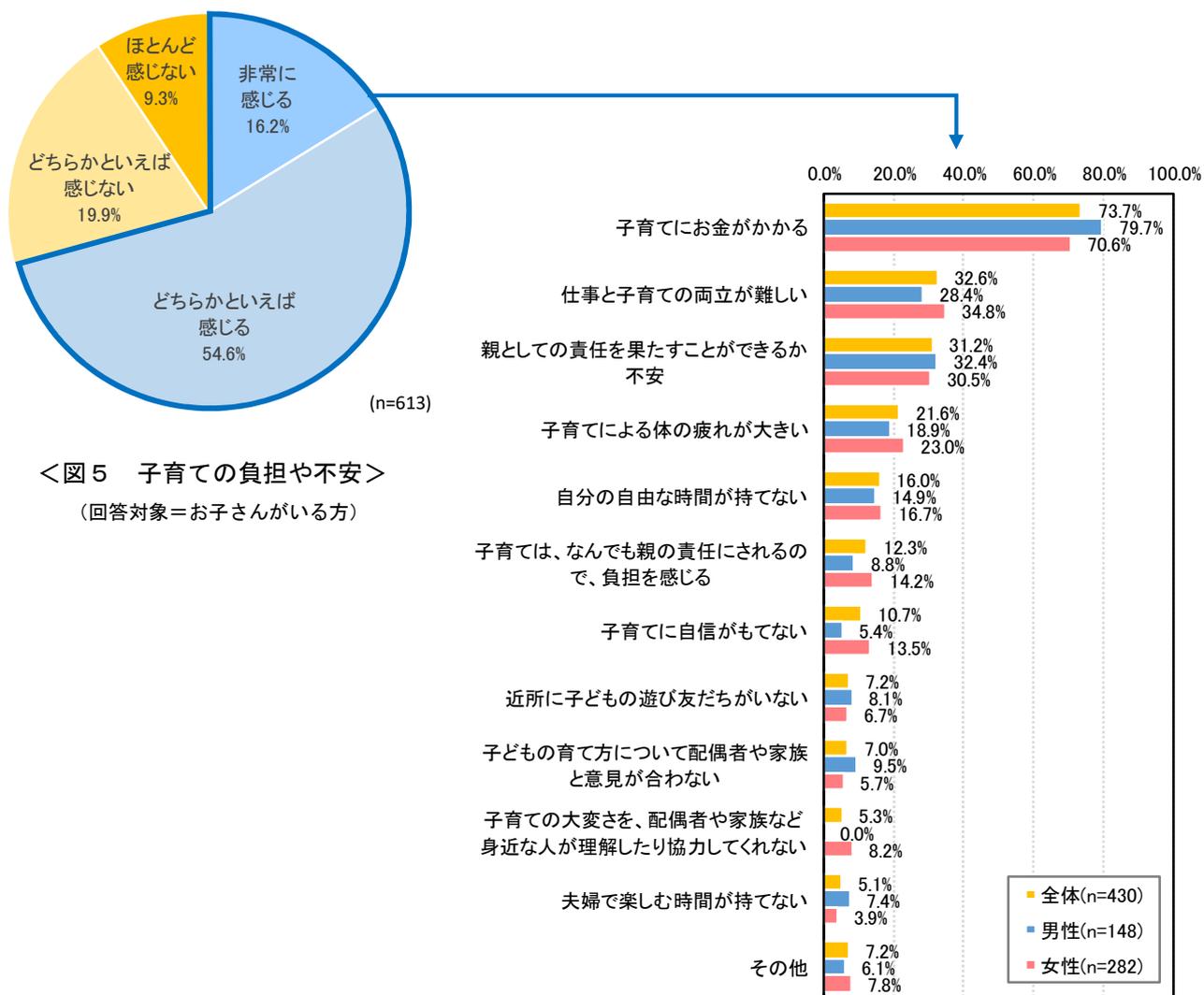
<図 4 実際に予定している子どもの数が理想より少ない理由>

(回答対象=実際に予定している子どもの数が理想的な子どもの数より少ない方【複数回答あり】)

②子どもを生き育てることの負担や不安

子育てをする上での負担や不安については、「非常に感じる（16.2%）」、「どちらかといえば感じる（54.6%）」を合わせると7割の方が負担や不安を感じています。（図5参照）

負担や不安を感じている方のその内容は、「子育てにお金がかかる（73.7%）」の割合が最も高く、次いで「仕事と子育ての両立が難しい（32.6%）」、「親としての責任を果たすことができるか不安（31.2%）」が高い割合となっています。（図6参照）



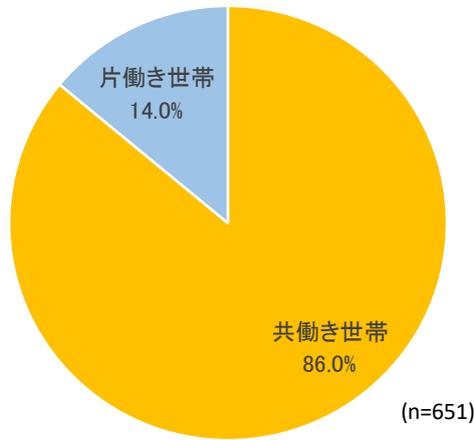
＜図5 子育ての負担や不安＞
(回答対象=お子さんがいる方)

＜図6 子育ての負担や不安の内容＞

(回答対象=お子さんがいる方で子育てをする上で負担や不安を感じる方【複数回答あり】)

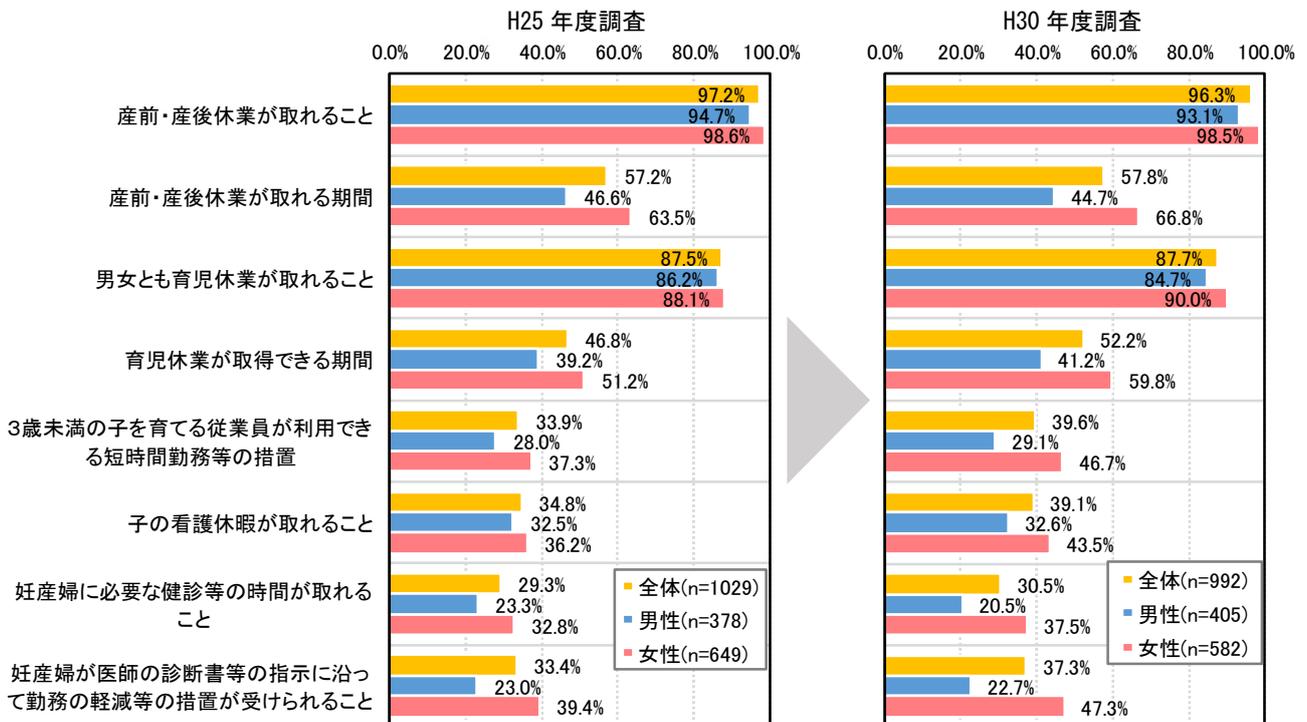
③仕事と子育ての両立

既婚者における夫婦の就労状況については、「共働き世帯（86.0%）」が8割以上を占めています。（図7参照）



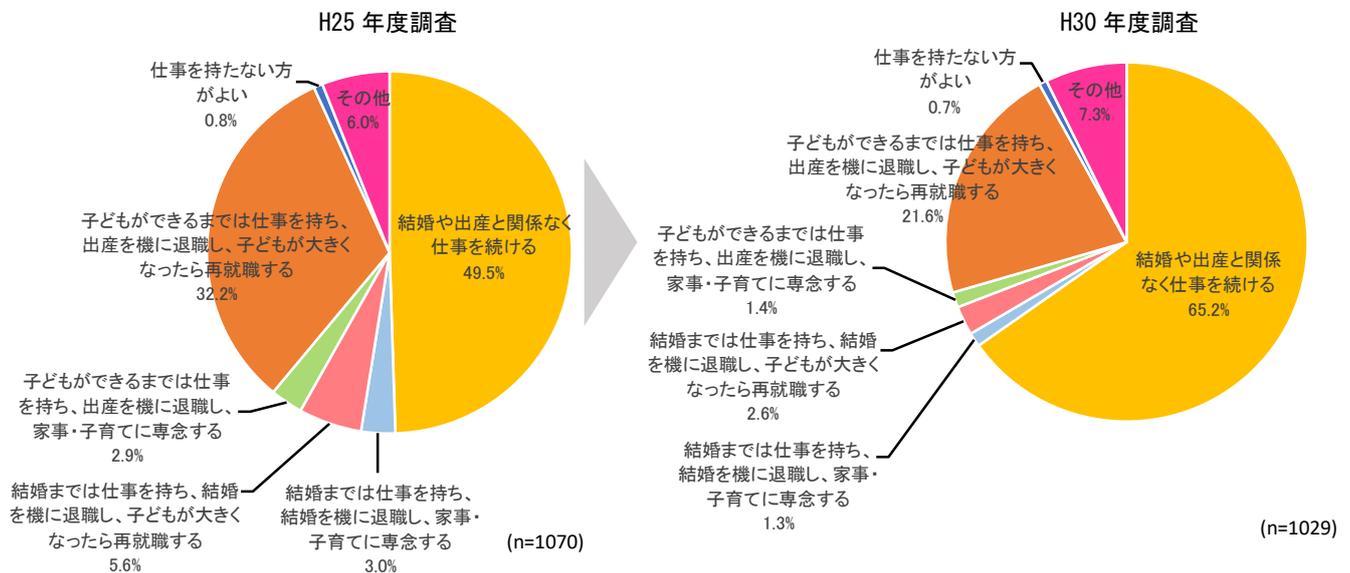
<図7 夫婦の就労状況>
(回答対象=配偶者がいる方)

子育て支援制度の認知度については、H25年度調査と比較すると、「育児休業が取得できる期間（52.2%）」が5.4ポイント増加、「3歳未満の子を育てる従業員が利用できる短時間勤務等の措置（39.6%）」が5.7ポイント増加、「子の看護休暇が取れること（39.1%）」が4.3ポイント増加、「妊産婦が医師の診断書等の指示に従って勤務の軽減等の措置が受けられること（37.3%）」が3.9ポイント増加しています。男女別にみると、女性はH25年度調査と比べ各制度の認知度が向上しているのに対して、男性は認知度の向上があまりみられず制度が浸透していないことがうかがえます。（図8参照）



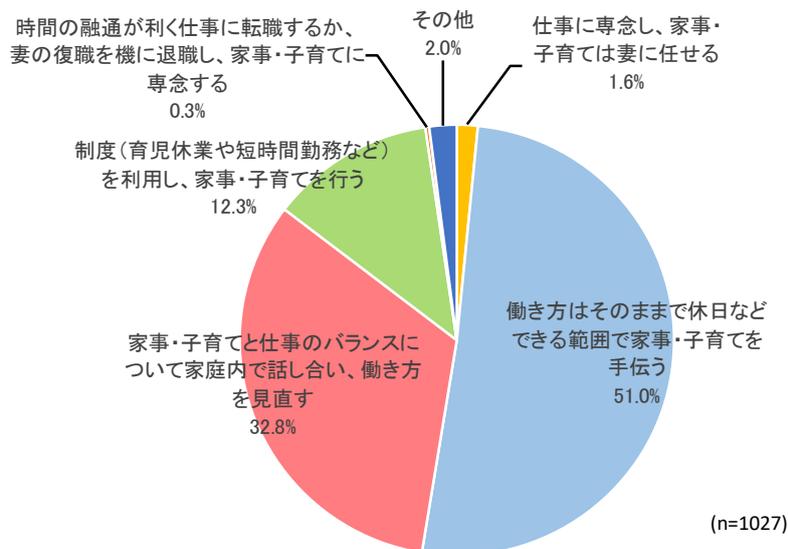
<図8 子育て支援制度の認知度>
(回答対象=すべての方【複数回答あり】)

女性の就業の望ましいあり方については、H25年度調査と比較すると、「結婚や出産と関係なく仕事を続ける（65.2%）」が15.7ポイント増加、「子どもができるまでは仕事をもち、出産を機に退職し、子どもが大きくなったら再就職をする（21.6%）」が10.6ポイント減少しており、女性も仕事を続けることが望ましい傾向にあることがうかがえます。（図9参照）



＜図9 女性の就業の望ましいあり方＞
（回答対象＝すべての方）

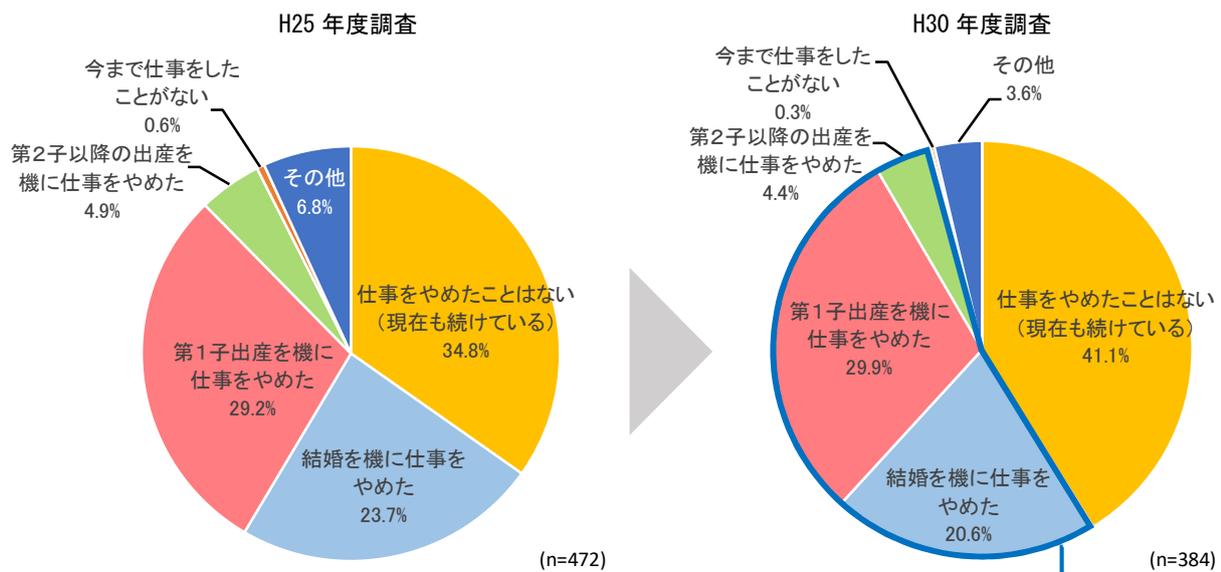
男性の就業や望ましい家事・子育ての関わり方については、「働き方はそのまま休日などできる範囲で家事・子育てを手伝う（51.0%）」の割合が最も高く、次いで「家事・子育てのバランスについて家庭内で話し合い、働き方を見直す（32.8%）」が高い割合となっており、女性が仕事を続ける傾向が強まるにつれ、制度ではなく家庭での協力を必要とする傾向にあることがうかがえます。（図10参照）



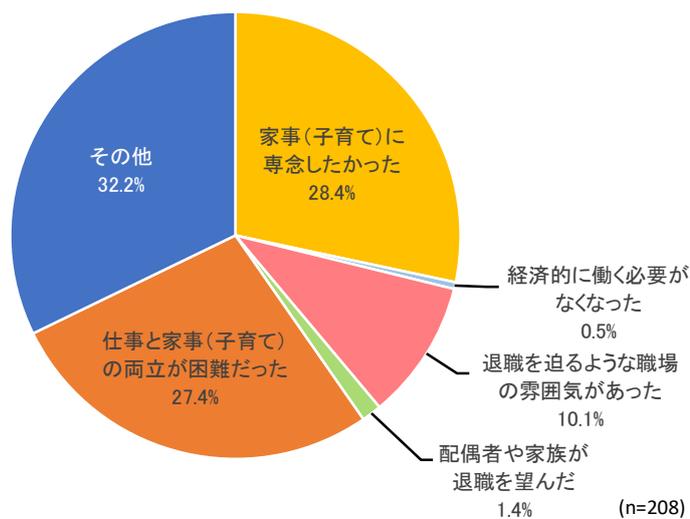
＜図10 男性の就業や望ましい家事・子育ての関わり方＞
（回答対象＝すべての方）

女性における結婚や出産を機に仕事をやめた経験の有無については、H25年度調査と比較すると、「仕事をやめたことはない（現在も続けている）（41.1%）」が6.3ポイント増加しています。（図11参照）

また、仕事をやめた理由としては、「家事（子育て）に専念したかった（28.4%）」の割合が最も高く、次いで「仕事と家事（子育て）の両立が困難だった」が高い割合となっています。（図12参照）

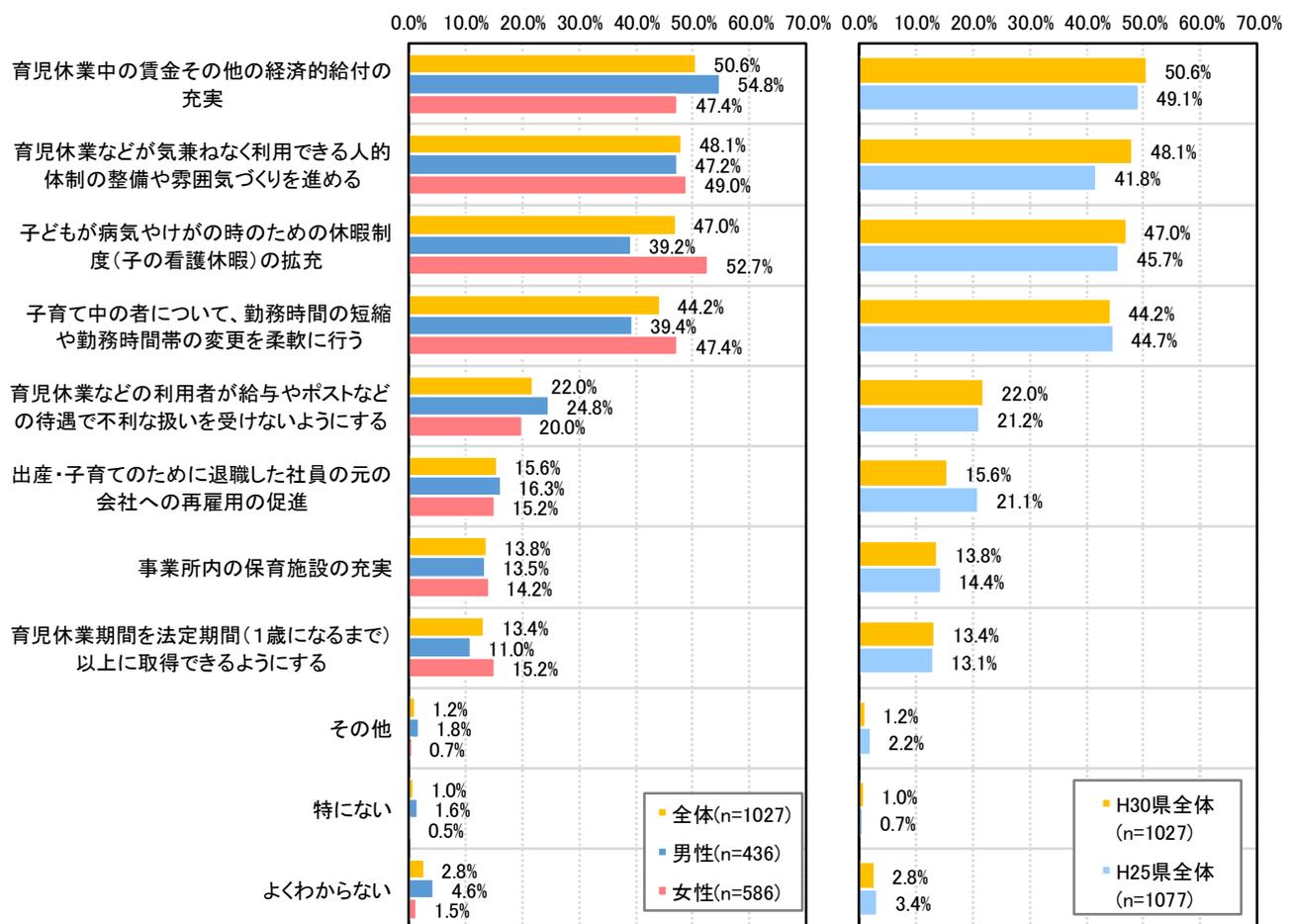


＜図11 結婚や出産を機に仕事をやめた経験＞
（回答対象＝お子さんがいる女性）



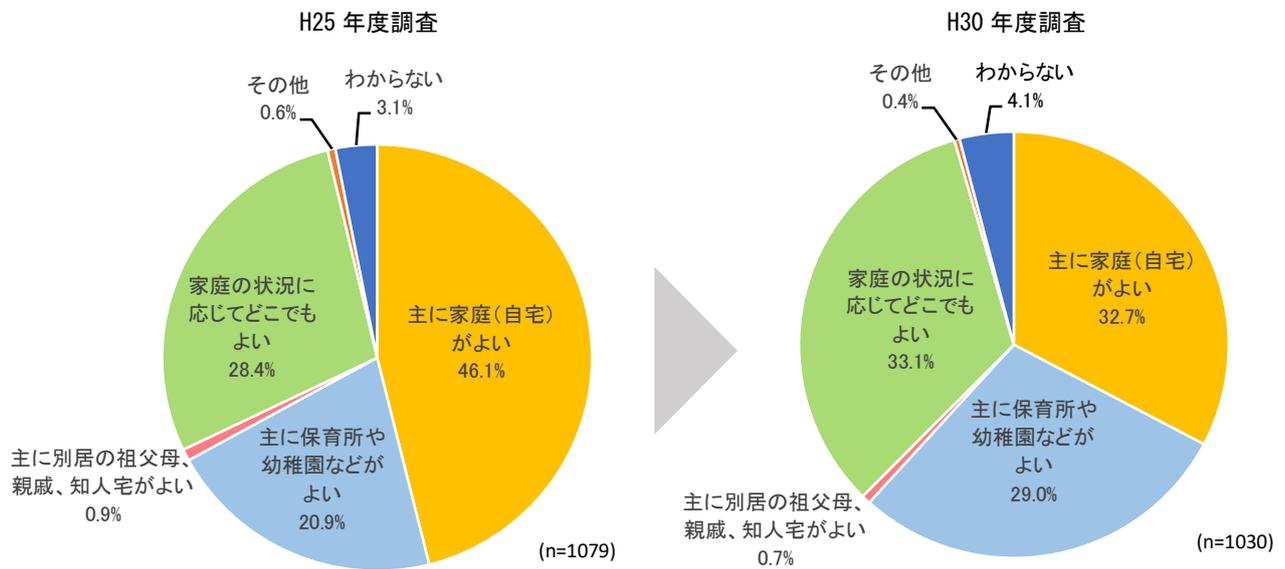
＜図12 仕事をやめた理由＞
（回答対象＝お子さんがいる女性で結婚・出産を機に仕事をやめた経験がある方）

仕事と子育てを両立するために職場において必要な取り組みについては、「育児休業中の賃金その他の経済的給付の充実（50.6%）」の割合が最も高く、次いで「育児休業などが気兼ねなく利用できる人的体制の整備や雰囲気づくりを進める（48.1%）」、「子どもが病気やけがの時のための休暇制度（子の看護休暇）の拡充（47.0%）」、「子育て中の者について、勤務時間の短縮や勤務時間帯の変更を柔軟に行う（44.2%）」が高い割合となっており、子育てを支援する制度の充実とともにそれらの制度を利用しやすい環境を望んでいる傾向にあることがうかがえます。また、H25年度調査と比較すると、「育児休業などが気兼ねなく利用できる人的体制の整備や雰囲気づくりを進める（48.1%）」が6.3ポイント増加しています。（図13参照）



<図13 仕事と子育てを両立するために職場において必要な取り組み>
(回答対象=すべての方【複数回答あり】)

子どもが3歳くらいまでの適当な昼間の子育ての場所については、H25年度調査と比較すると、「主に家庭（自宅）がよい（32.7%）」が13.4ポイント減少、「主に保育所や幼稚園などがよい（29.0%）」が8.1ポイント増加しており、家庭よりも保育所等を望む傾向にあることがうかがえます。（図14参照）

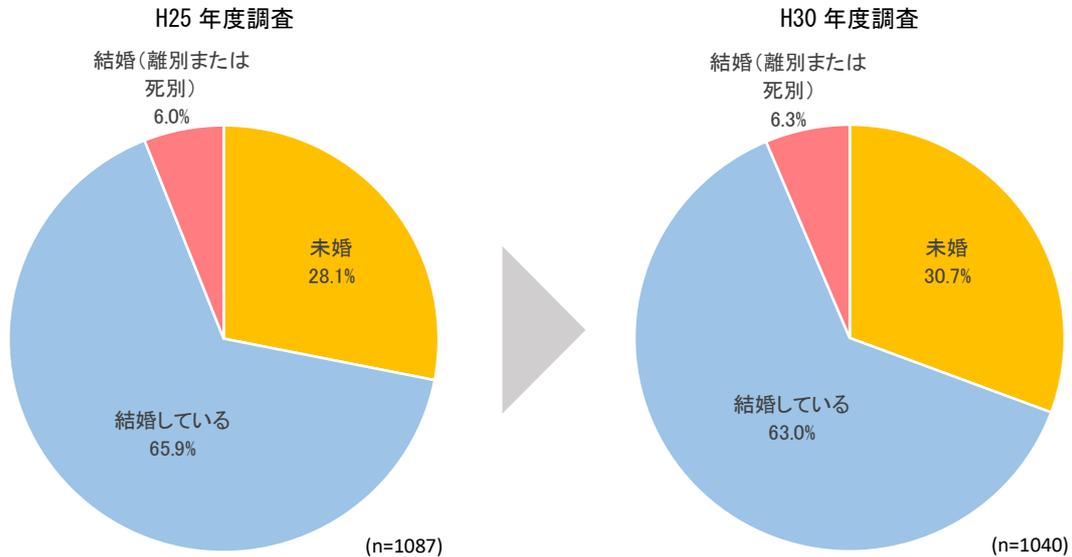


＜図14 子どもが3歳くらいまでの適当な昼間の子育ての場所＞

（回答対象=すべての方）

(2) 結婚数の減

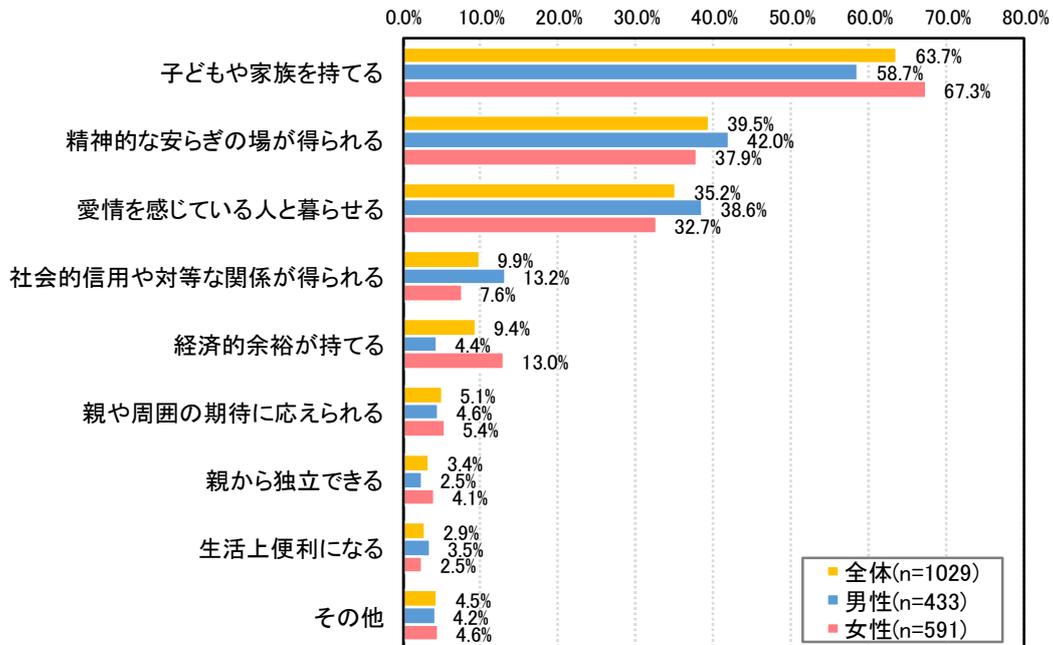
婚姻状況については、H25 年度調査と比較すると、「結婚している (63.0%)」が 3.8 ポイント減少しています。(図 1 5 参照)



<図 1 5 婚姻状況>

(回答対象=すべての方)

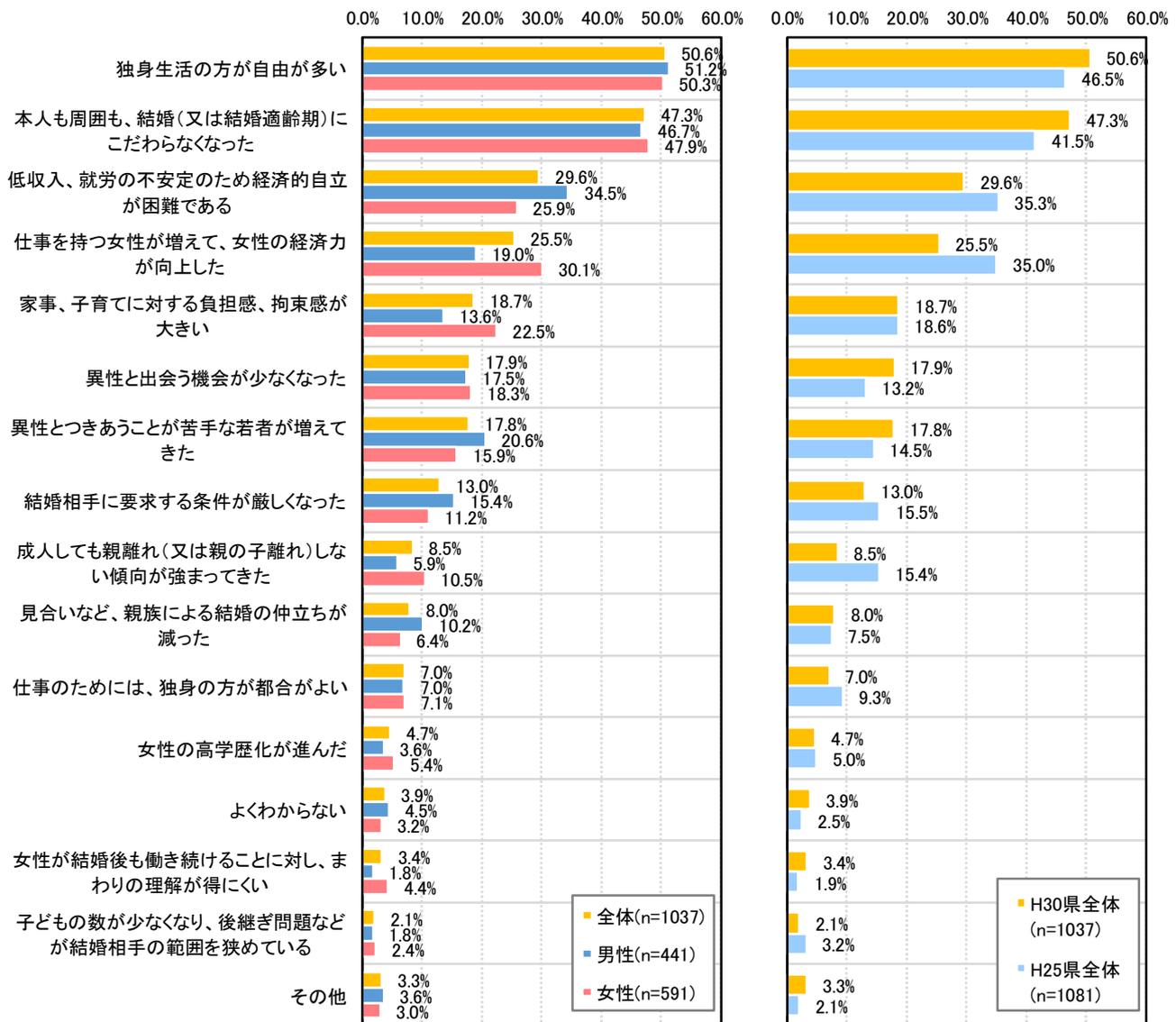
結婚の利点については、「子どもや家族を持てる (63.7%)」の割合が最も高く、次いで「精神的な安らぎの場が得られる (39.5%)」、「愛情を感じている人と暮らせる (35.2%)」が高い割合となっています。(図 1 6 参照)



<図 1 6 結婚の利点>

(回答対象=すべての方【複数回答あり】)

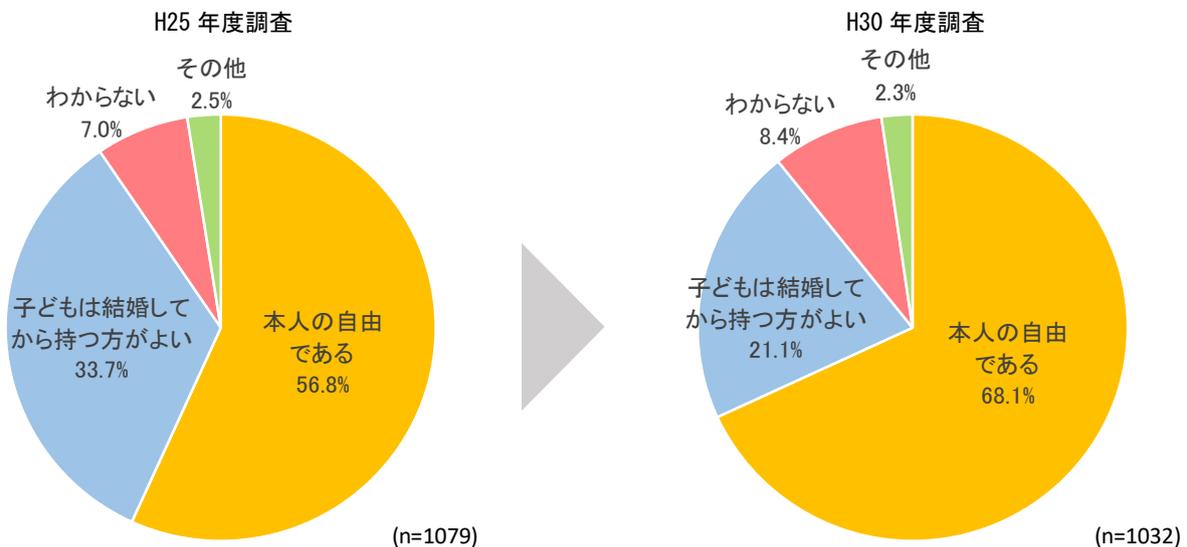
結婚しない人が増えている理由については、H25 年度調査と比較すると、「独身生活の方が自由が多い (50.6%)」が 4.1 ポイント増加、「本人も周囲も、結婚 (又は結婚適齢期) にこだわらなくなった (47.3%)」が 5.8 ポイント増加、「異性と出会う機会が少なくなった (17.9%)」が 4.7 ポイント増加、「異性と付き合うことが苦手な若者が増えてきた (17.8%)」が 3.3 ポイント増加しており、結婚にこだわりがなくなり自分の人生を楽しむ傾向、出会う機会の減少傾向にあることがうかがえます。(図 1 7 参照)



<図 1 7 結婚しない人が増えている理由>

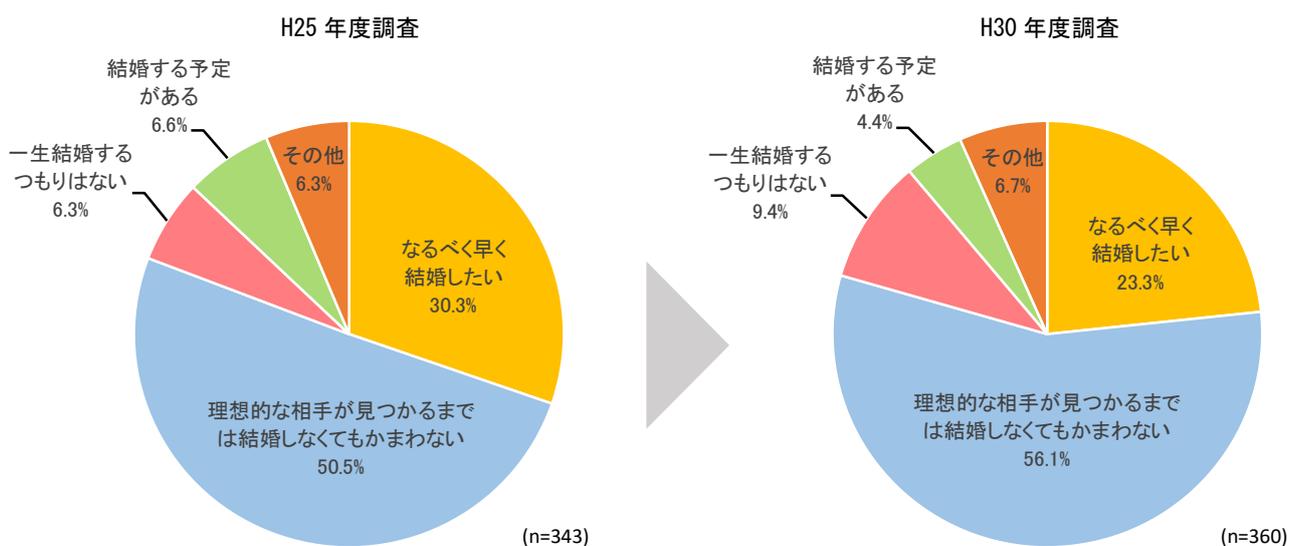
(回答対象=すべての方【複数回答あり】)

結婚しないで子どもを持つことについては、H25年度調査と比較すると、「本人の自由である（68.1%）」が11.3ポイント増加、「子どもは結婚してから持つ方がよい（21.1%）」が12.6ポイント減少しており、結婚に縛られる価値観の減少傾向があることがうかがえます。（図18参照）



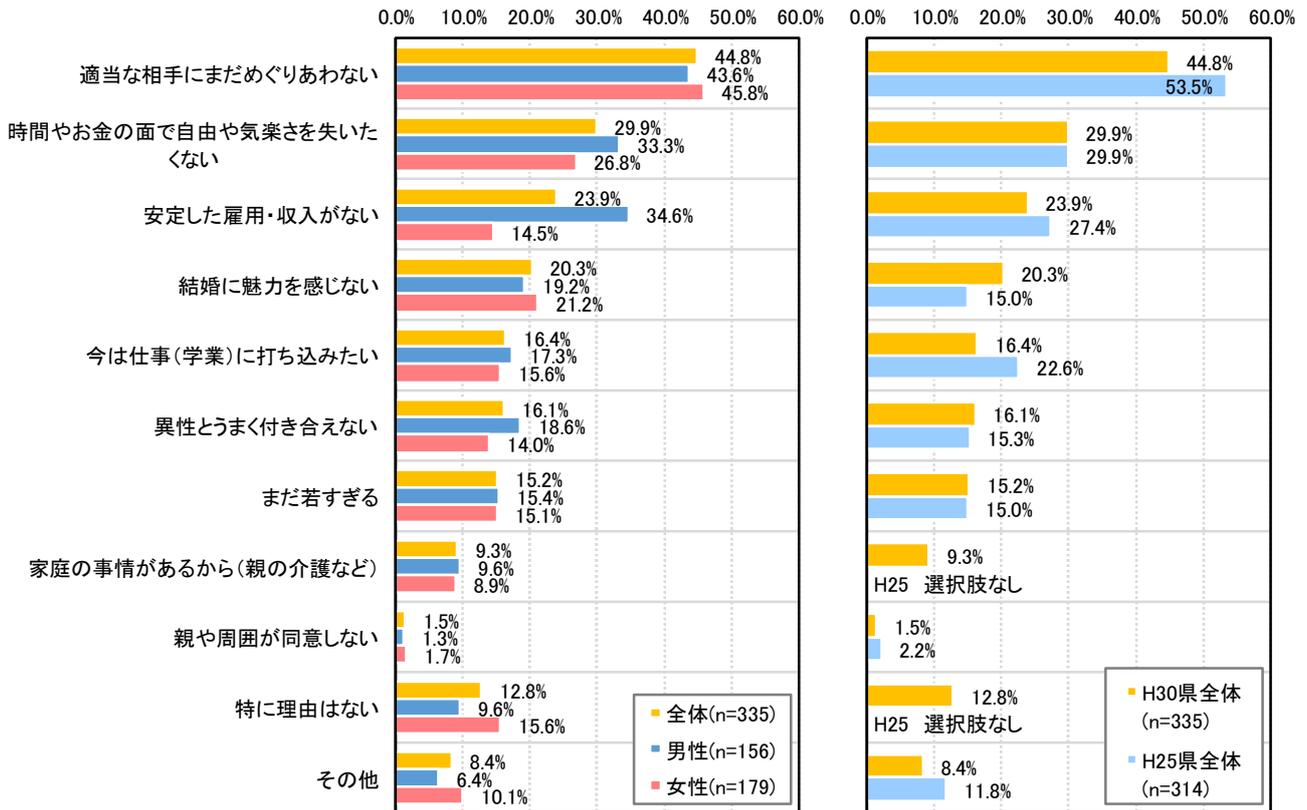
＜図18 結婚しないで子どもを持つことについて＞
（回答対象＝すべての方）

未婚者の結婚に対する考えについては、H25年度調査と比較すると、「なるべく早く結婚したい（23.3%）」が7.0ポイント減少、「理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない（56.1%）」が5.6ポイント増加しています。（図19参照）



＜図19 結婚に対する考え＞
（回答対象＝未婚の方（結婚後、離別・死別された方を含む））

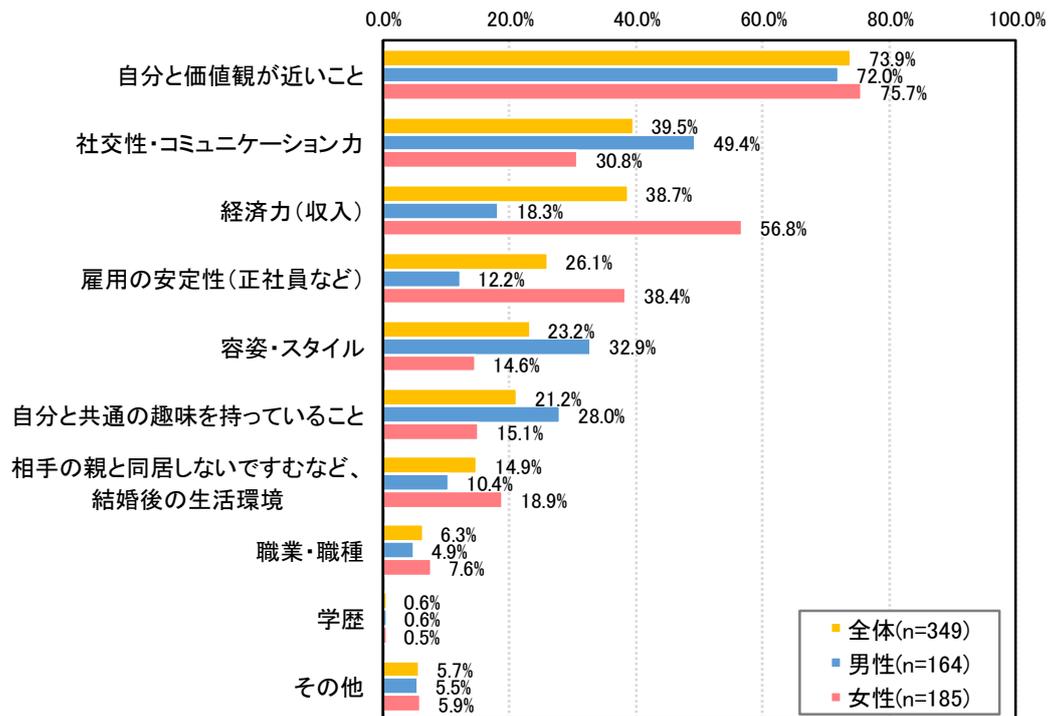
未婚者の独身でいる理由は、「適当な相手にまだめぐりあわない（44.8%）」の割合が最も高く、次いで「時間やお金の面で自由や気楽さを失いたくない（29.9%）」、「安定した雇用・収入がない（23.9%）」、「結婚に魅力を感じない（20.3%）」が高い割合となっています。また、H25年調査と比較すると、「今は仕事（学業）に打ち込みたい（16.4%）」が6.2ポイント減少、「結婚に魅力を感じない（20.3%）」が5.3ポイント増加しており、出会いを待っている傾向、仕事に打ち込みたいわけでもなく結婚に魅力を感じていない傾向にあることがうかがえます。（図20参照）



<図20 独身でいる理由>

(回答対象=結婚する予定がない未婚の方(結婚後、離別・死別された方を含む)【複数回答あり】)

未婚者の結婚相手に望むものについては、「自分と価値観が近いこと（73.9%）」が最も高くなっています。男女別にみると、「経済力（収入）（38.7%）」について女性（56.8%）は男性（18.3%）よりも重視している傾向がうかがえます。（図21参照）



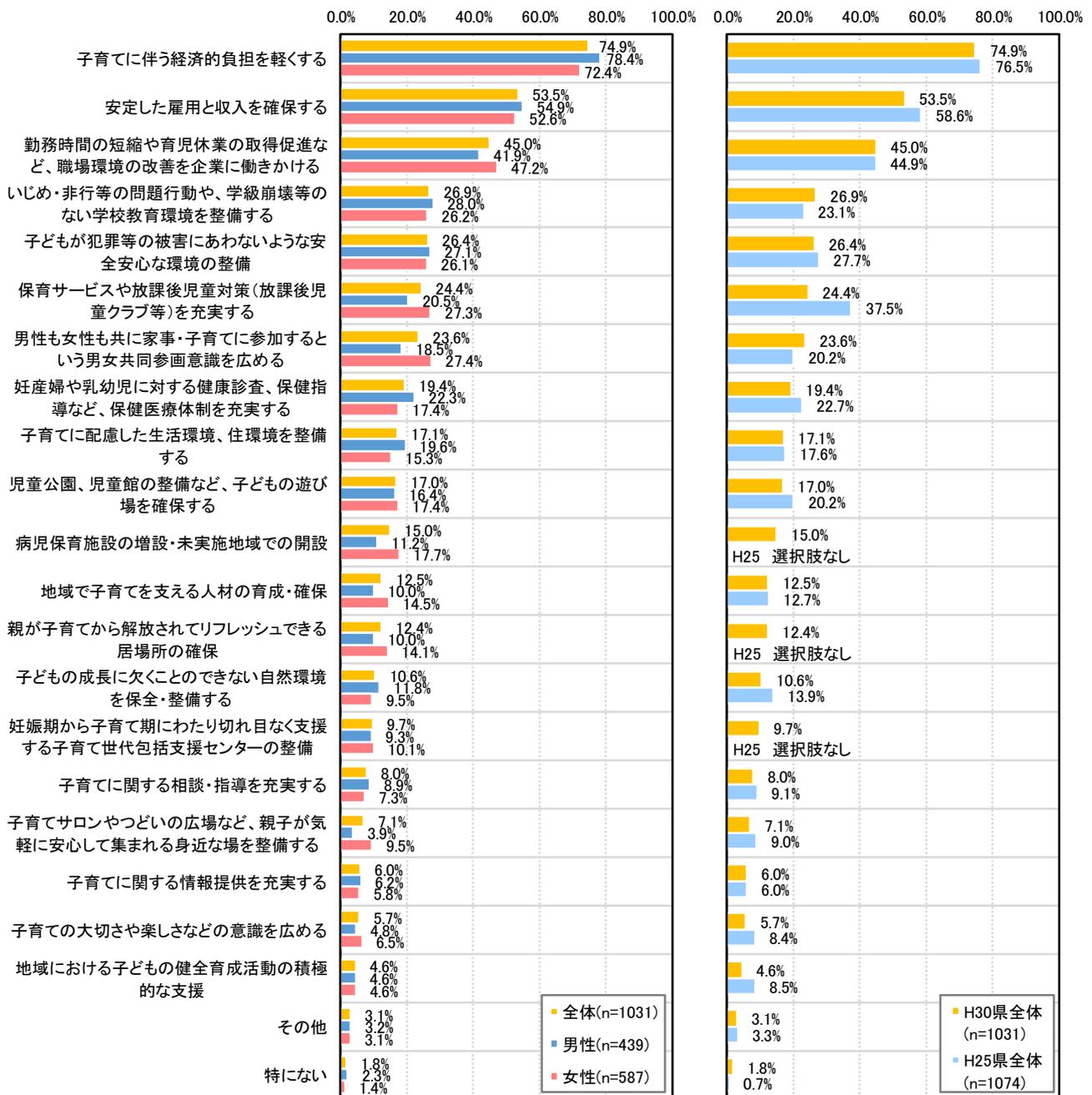
＜図 2 1 結婚相手に望むもの＞

(回答対象=未婚の方(結婚後、離別・死別された方を含む)【複数回答あり】)

(3) 行政に期待する施策

①子育て環境整備

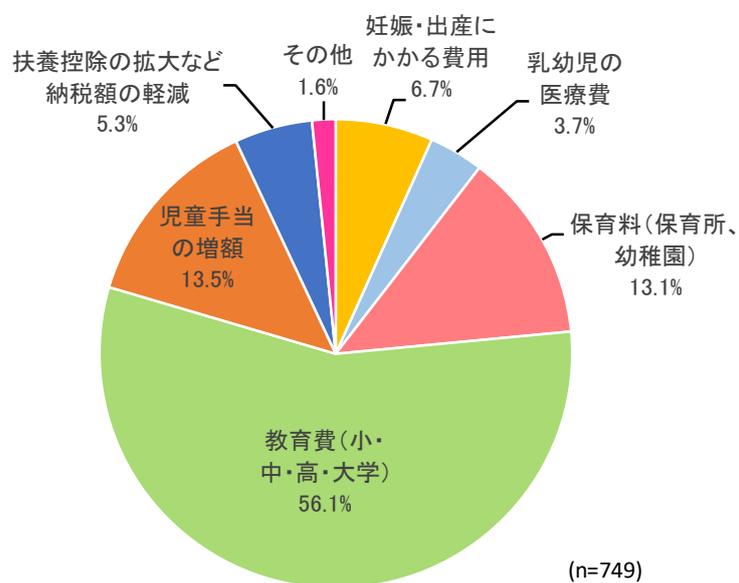
子育て環境の整備のために行政に期待する施策については、「子育てに伴う経済的負担を軽くする（74.9%）」の割合が最も高く、次いで、「安定した雇用と収入を確保する（53.5%）」、「勤務時間の短縮や育児休業の取得促進など、職場環境の改善を企業に働きかける（45.0%）」が高い割合になっています。男女別にみると、「保育サービスや放課後児童対策（放課後児童クラブ等）を充実する（24.4%）」、「病児保育施設の増設・未実施地域での開設（15.0%）」、「男性も女性も共に家事・子育てに参加するという男女共同参画意識を広める（23.6%）」について女性は男性よりも選択割合が高く、女性は子どもを預けられる環境の整備や男女共同参画意識の浸透をより期待している傾向にあることがうかがえます。（図2.2参照）



＜図2.2 子育て環境の整備のために行政に期待する施策＞

(回答対象=すべての方【複数回答あり】)

経済的負担の軽減のうち何が求められているかについては、「教育費（小・中・高・大学）（56.1%）」の割合が最も高くなっています。（図2-3参照）

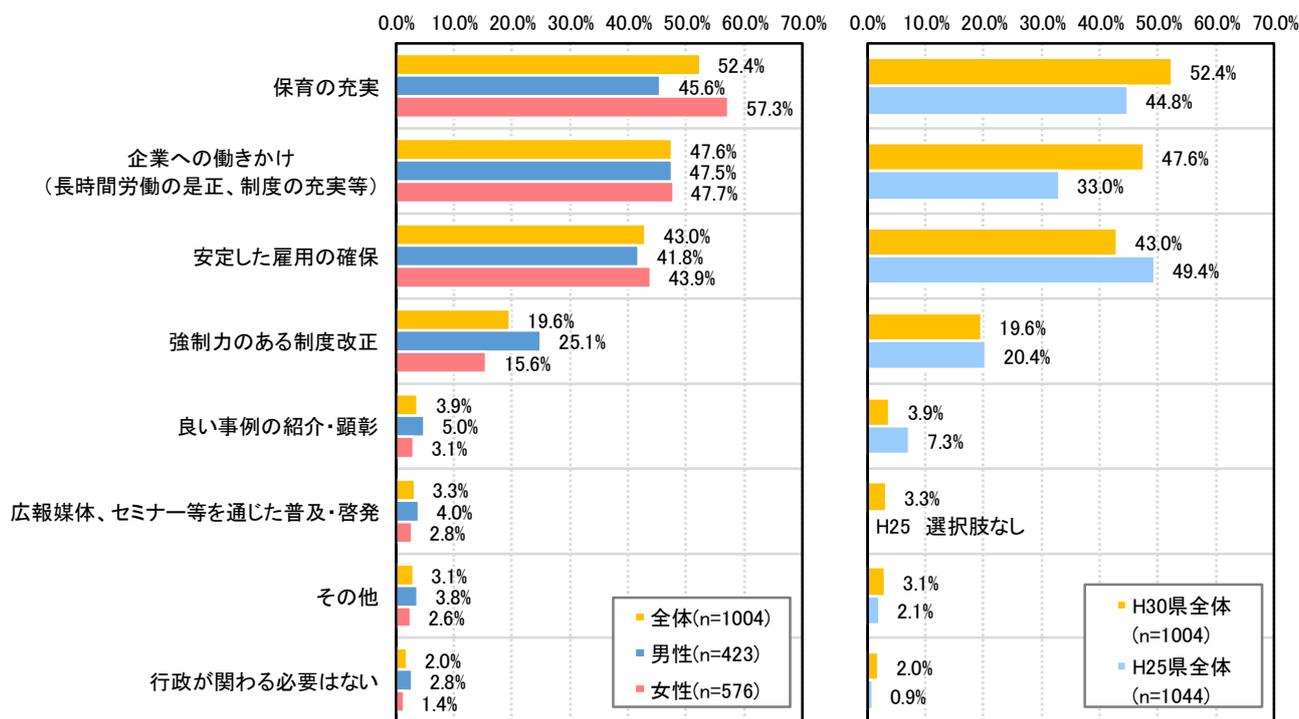


<図2-3 充実すべき経済的支援>

(回答対象=「子育てに伴う経済的負担を軽くする」とお答えの方)

②仕事と子育ての両立支援

仕事と子育ての両立のために行政に期待する施策については、「保育の充実（52.4%）」の割合が最も高く、次いで「企業への働きかけ（長時間労働の是正、制度の充実等）（47.6%）」、「安定した雇用の確保（43.0%）」が高い割合となっており、保育の充実と職場環境の改善を期待している傾向にあることがうかがえます。男女別にみると、「保育の充実（52.4%）」について女性（57.3%）は男性（45.6%）より選択割合が高く、子育て環境整備同様、保育に関して期待している傾向にあることがうかがえます。また、H25年度調査と比較すると、「保育の充実（52.4%）」が7.6ポイント増加、「企業への働きかけ（長時間労働の是正、制度の充実等）（47.6%）」が14.6ポイント増加しています。（図2-4参照）

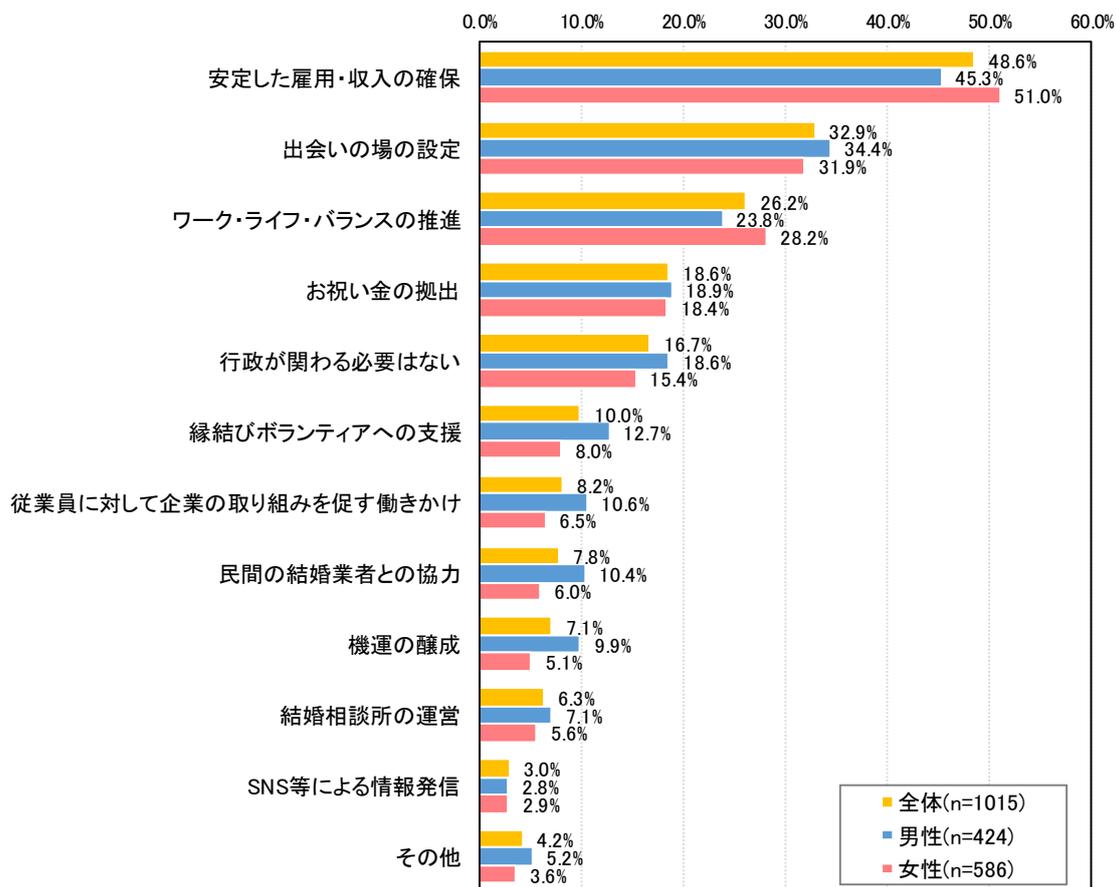


<図2-4 仕事と子育ての両立のために行政に期待する施策>

(回答対象=すべての方【複数回答あり】)

③未婚化・晩婚化対策

未婚化・晩婚化対策のために行政に期待する施策については、「安定した雇用・収入の確保（48.6%）」の割合が最も高く、次いで「出会いの場の設定（32.9%）」、「ワーク・ライフ・バランスの推進（26.2%）」、「お祝い金の拠出（18.6%）」が高い割合となっており、出会いの場や収入・インセンティブを望む傾向にあることがうかがえます。（図25参照）



＜図25 未婚化・晩婚化対策のために行政に期待する施策＞
 （回答対象＝すべての方【複数回答あり】）

「島根県ひとり親家庭等実態調査」結果について

平成31年3月

健康福祉部青少年家庭課ひとり親支援グループ

1 調査の概要

(1) 趣旨

島根県内の母子世帯、寡婦世帯及び父子世帯（以下「調査世帯」という。）の生活実態とニーズを把握し、当該世帯への福祉対策を推進するための基礎資料を得るため、「島根県ひとり親家庭等実態調査」を実施した。

(2) 概要

①調査世帯の定義

- 1) 母子世帯：配偶者のない女子で現在児童を扶養しているものとその児童からなる世帯
- 2) 寡婦世帯：満65歳未満の配偶者のない女子であって、かつて配偶者のない女子として児童を扶養していたことがあるもので、現在児童を扶養していないもの、または、満40歳以上満65歳未満の配偶者のない女子であって、かつて配偶者のない女子として児童を扶養していたことがないもので、現在児童を扶養していないものからなる世帯
- 3) 父子世帯：配偶者のない男子で現在児童を扶養しているものとその児童からなる世帯

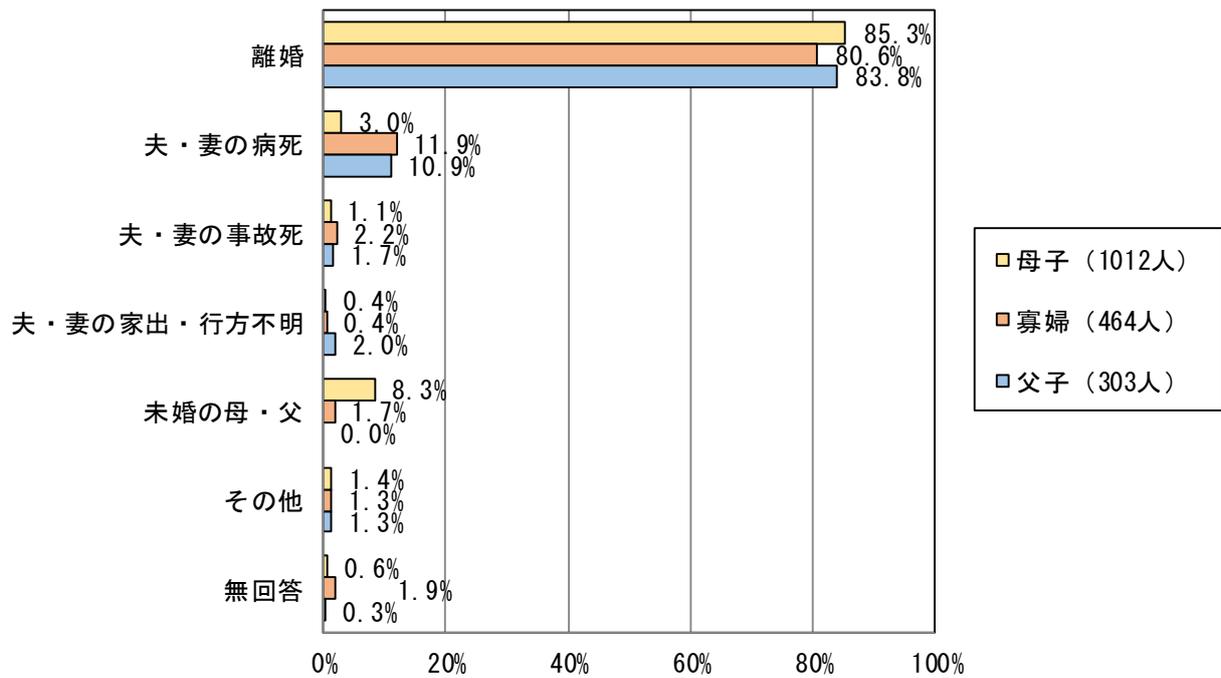
②調査対象 市町村において住民基本台帳又はこれに代わる的確な資料から平成30年11月1日現在で調査世帯の定義に該当する世帯を把握する。該当世帯の中から無作為に母子世帯1/3、寡婦世帯1/4、父子世帯2/3をそれぞれ抽出し、調査対象世帯とする。

③調査方法 県から調査世帯あてにアンケート調査票及び返信用封筒等を郵送し、対象世帯において調査票に記入後郵送により島根県が回収する。

④回収結果 <母子世帯> 回収数 1013 通 有効回答数：1012 通 無効数：1 通
<寡婦世帯> 回収数 469 通 有効回答数：464 通 無効数：5 通
<父子世帯> 回収数 303 通 有効回答数：303 通 無効数：0 通

2 調査世帯となった原因

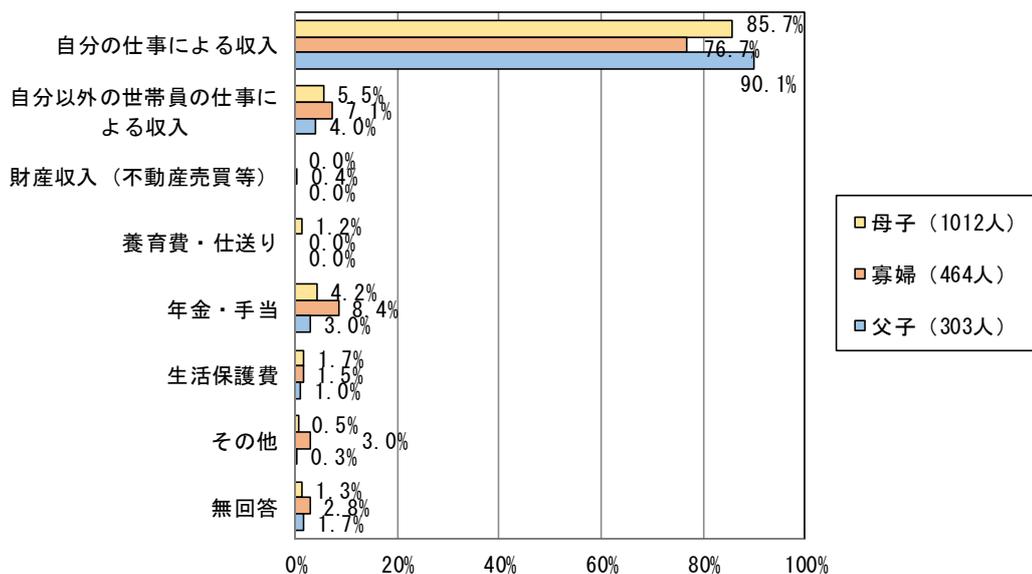
調査世帯となった原因は、いずれの調査世帯も「離婚」が最も高くなっている。母子世帯では「離婚（85.3%）」に次いで「未婚の母（8.3%）」、「夫の病死（3.0%）」となっている。寡婦世帯では「離婚（80.6%）」に次いで「夫の病死（11.9%）」、「夫の事故死（2.2%）」となっており、父子世帯では「離婚（83.8%）」に次いで「妻の病死（10.9%）」、「妻の家出・行方不明（2.0%）」となっている。



<図-1> 調査世帯となった原因

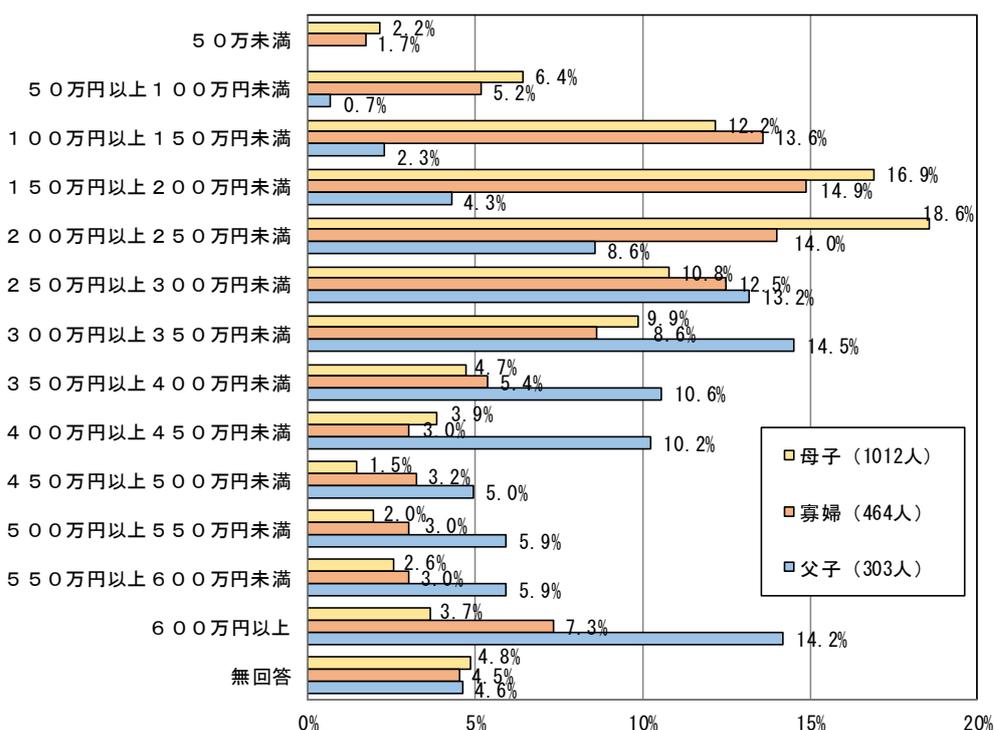
3 家計の状況

調査世帯の主な収入源は、いずれの調査世帯も「ひとり親の仕事による収入」が大半を占めている。



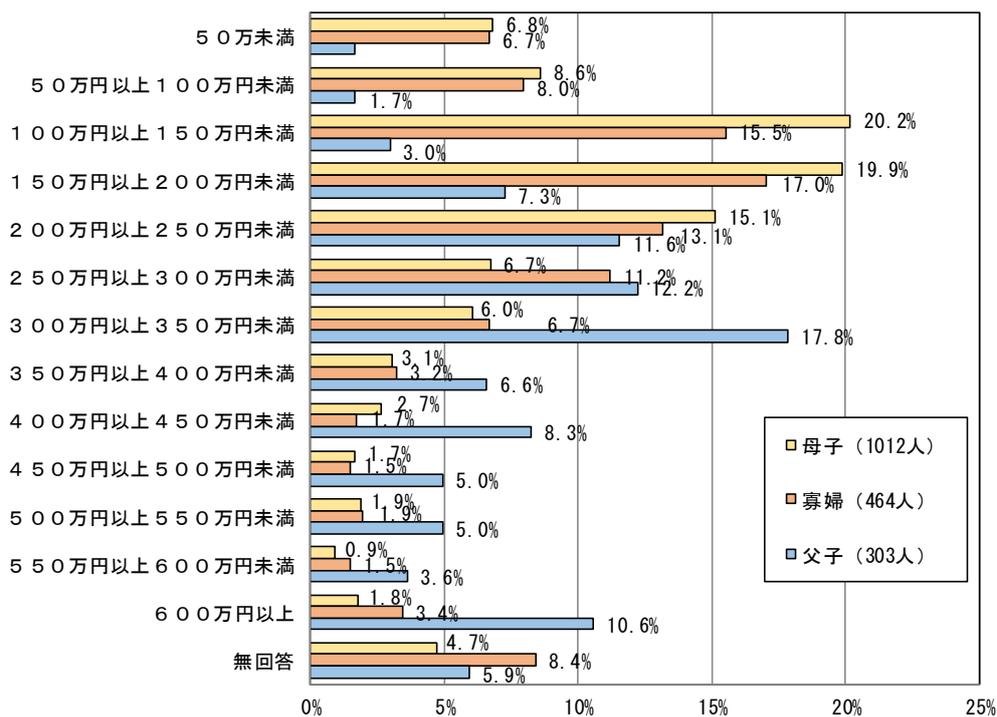
<図-2> 世帯の主な収入源

世帯の年間総収入額は、母子世帯、寡婦世帯に比べ父子世帯が高収入の割合が高くなっている。母子世帯では「200万円以上250万円未満 (18.6%)」が最も高く、次いで「150万円以上200万円未満 (16.9%)」、「100万円以上150万円未満 (12.2%)」となり、寡婦世帯では「150万円以上200万円未満 (14.9%)」が最も高く、次いで、「200万円以上250万円未満 (14.0%)」、「100万円以上150万円未満 (13.6%)」となっている。父子世帯では「300万円以上350万円未満 (14.5%)」が最も高く、次いで「600万円以上 (14.2%)」、「250万円以上300万円未満 (13.2%)」となっている。



<図-3> 世帯の年間総収入

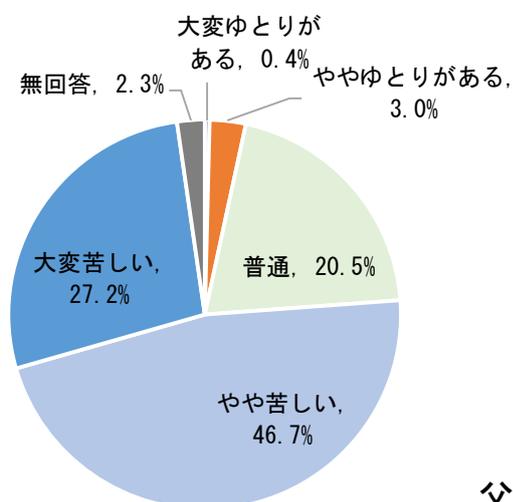
ひとり親自身の年間収入額についても父子世帯が高めの傾向にある。母子世帯では「100万円以上150万円未満（20.2%）」が最も高く、次いで「150万円以上200万円未満（19.9%）」となり、寡婦世帯では「150万円以上200万円未満（17.0%）」が最も高く、次いで「100万円以上150万円未満（15.5%）」となっている。父子世帯では「300万円以上350万円未満（17.8%）」が最も高く、次いで「250万円以上300万円未満（12.2%）」となっている。



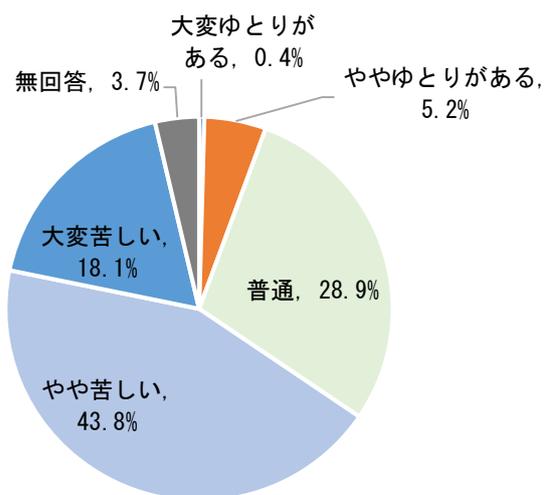
<図-4> ひとり親自身の年間就労収入

暮らし向きの実態については、いずれの調査世帯でも「やや苦しい」が最も高い割合となっている。

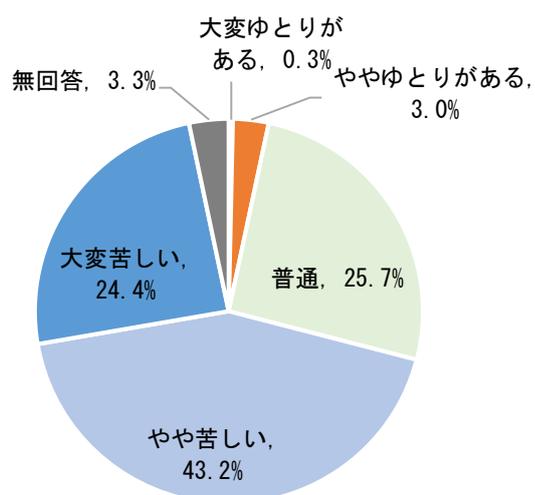
母子（1012人）



寡婦（464人）



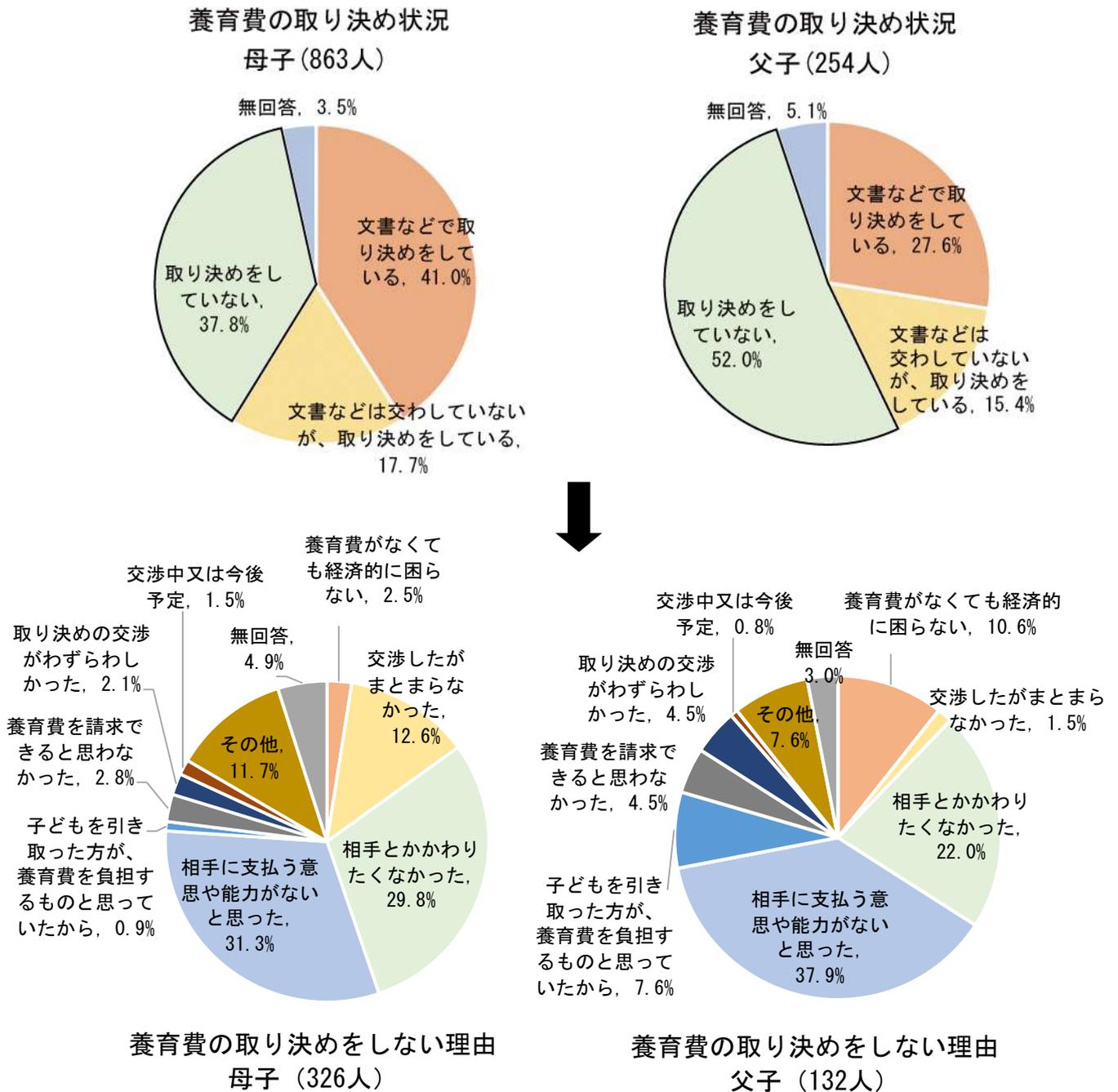
父子（303人）



<図-5> 暮らし向き

4 養育費の取り決め及び面会交流の実施状況について

母子世帯及び父子世帯の世帯となられた原因が「離婚」と答えた回答者について、離別した夫(妻)との間の子どもの養育費の取り決め状況は以下のような結果となった。取り決め状況について母子世帯では文書、それ以外の方法で取り決めを行っている世帯が半数以上の58.8%を占め、取り決めをしていない世帯が37.8%であったが、父子世帯では取り決めをしていない世帯が全体の半数程度となる52.0%を占めていた。また、それぞれの世帯での取り決めをしていない理由については、母子、父子ともに「相手に支払う意思や能力がないと思った」、「相手と関わりたくなかった」が共通して高くなっていったが、母子では次いで「交渉したがまとまらなかった」が高くなっていくのに対して父子では「養育費がなくても経済的に困らない」が高くなっていくという違いも見られた。

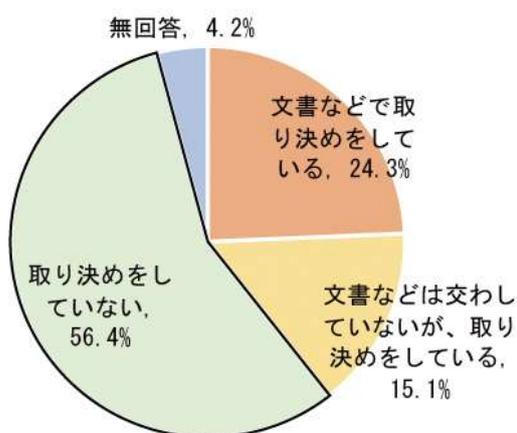


<図-6> 養育費の取り決め状況及び取り決めをしない理由

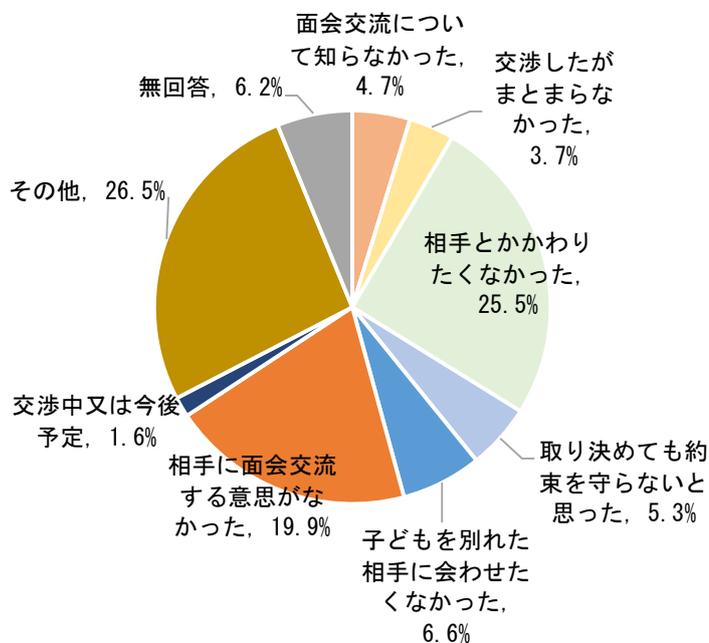
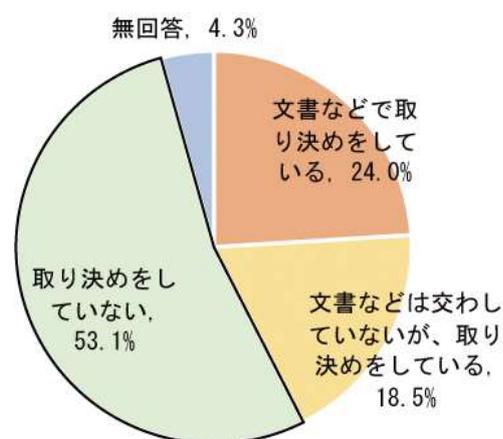
面会交流の取り決め状況については母子・父子ともに「取り決めをしていない」が半数以上を占め、その理由についても「相手と関わりたくなかった」や「その他」が高くなっていた。母子、父子による違いは面会交流については見られなかった。

また、取り決めをしない理由として高かった「その他」の意見では「自由に会える関係のため」や「子どもの意思を尊重している」等の意見が母子世帯、父子世帯ともに多かった。

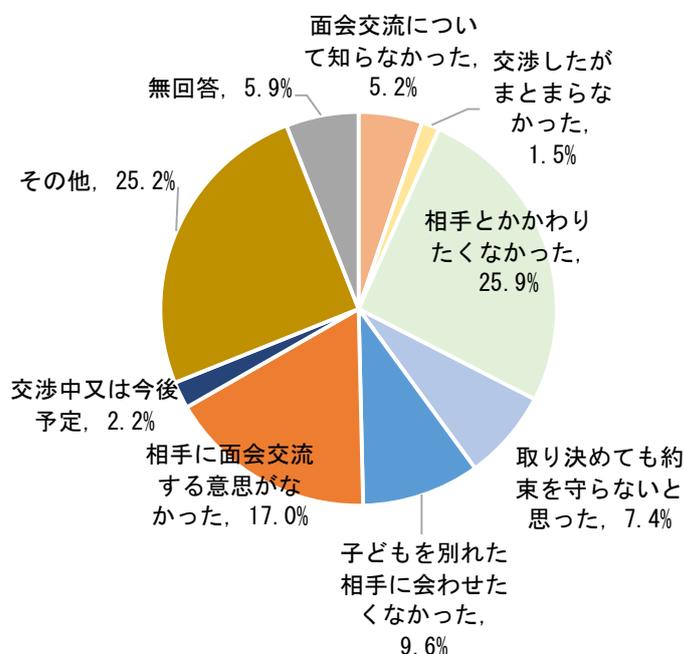
面会交流の取り決め状況
母子(863人)



面会交流の取り決め状況
父子(254人)



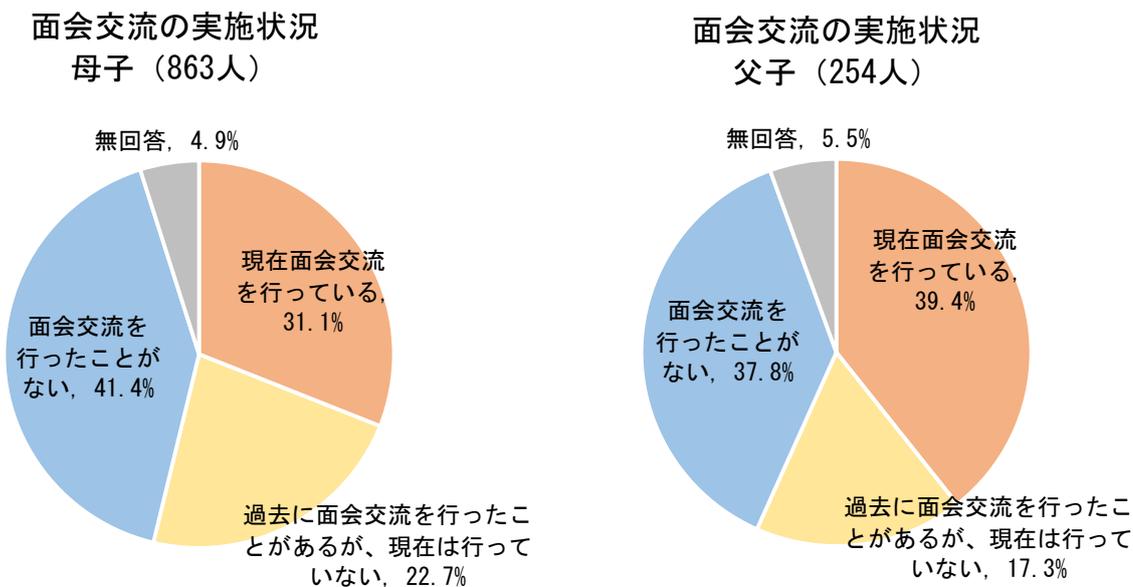
面会交流の取り決めをしない理由
母子(487人)



面会交流の取り決めをしない理由
父子(135人)

<図-7> 面会交流の取り決め状況及び取り決めをしない理由

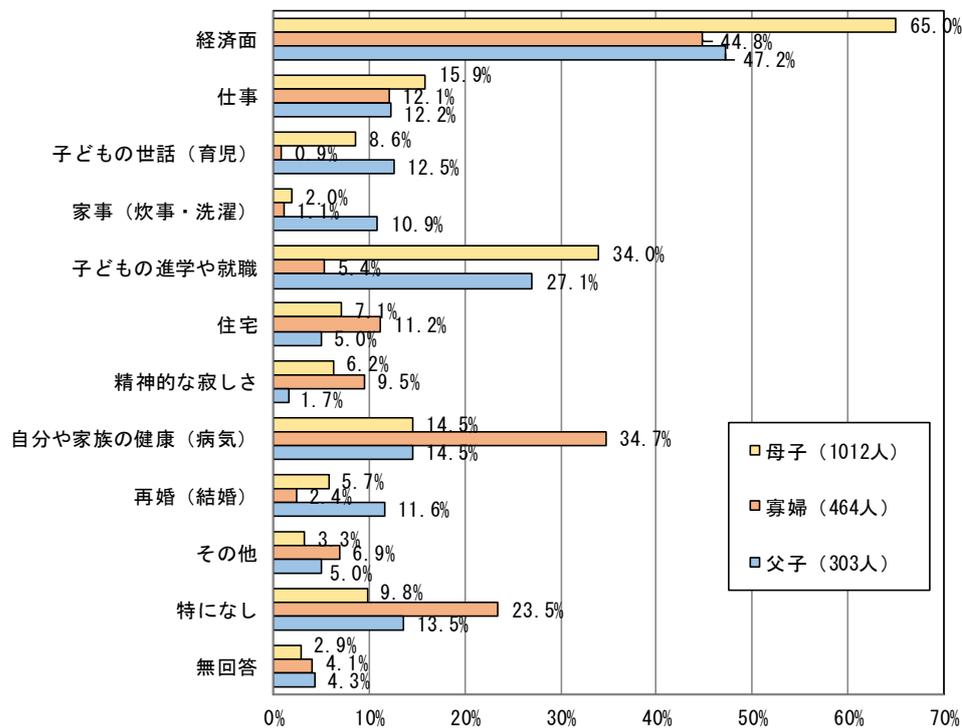
面会交流の実施状況については、母子世帯、父子世帯ともに「面会交流を行ったことがない」が全体の4割程度であったが、「現在面会交流を行っている」と答えた回答者は母子世帯では31.1%、父子世帯が39.4%と父子世帯の方が高くなっていた。



<図-8> 面会交流の実施状況

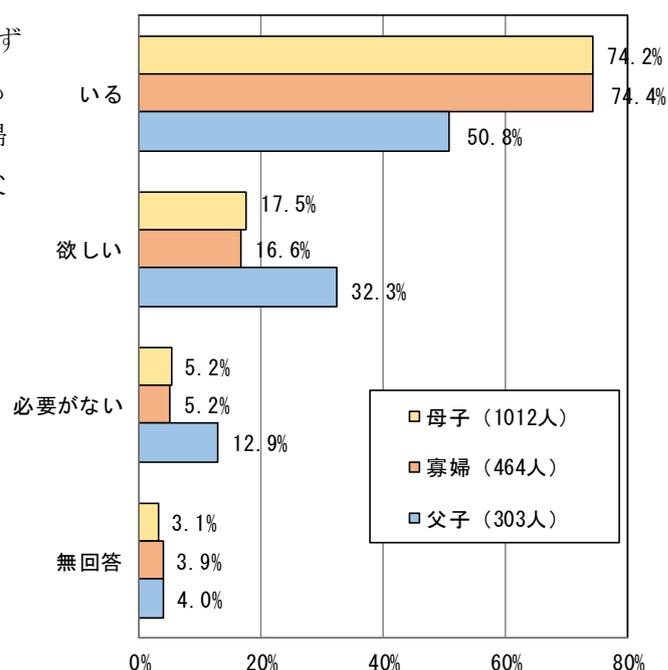
5 困っていることと各種制度について

現在困っていることについて、いずれの調査世帯も「経済面」が最も高い割合となっている。母子世帯では、「経済面（65.0%）」に次いで「子どもの進学や就職（34.0%）」、「仕事（15.9%）」となり、寡婦世帯では「経済面（44.8%）」に次いで「自分や家族の健康（病気）（34.7%）」、「特になし（23.5%）」となっている。父子世帯では「経済面（47.2%）」に次いで「子どもの進学や就職（27.1%）」、「自分や家族の健康（病気）（14.5%）」となっている。



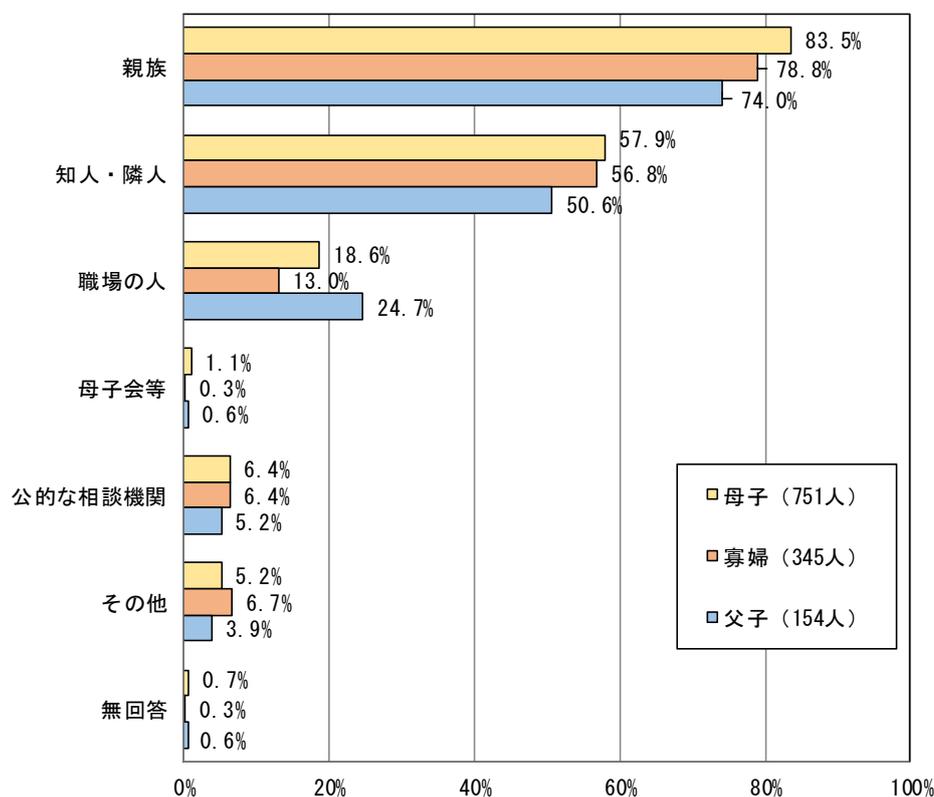
<図-9> 現在お困りのこと

困ったときの相談相手の有無について、いずれの調査世帯も「いる」と回答した方が最も高くなっており、母子世帯（74.2%）、寡婦世帯（74.4%）では7割を超えているが、父子世帯（50.8%）では5割となっている。



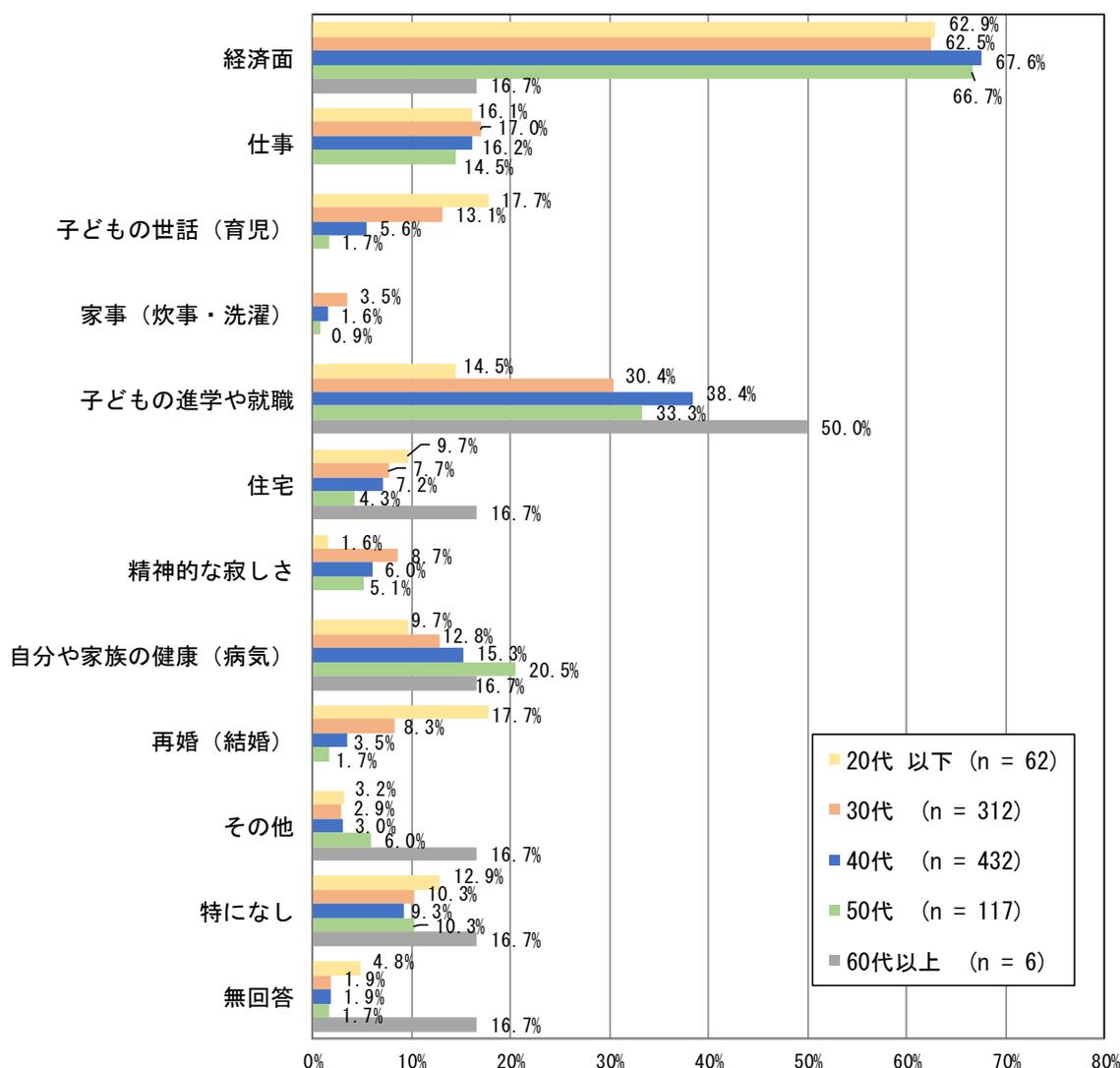
<図-10> 困ったときの相談相手の有無

相談相手については、いずれの世帯も「親族」（母子 83.5%、寡婦 78.8%、父子 74.0%）、「知人・隣人」（母子 57.9%、寡婦 56.8%、父子 50.6%）、「職場の人」（母子 18.6%、寡婦 13.0%、父子 24.7%）となっている。



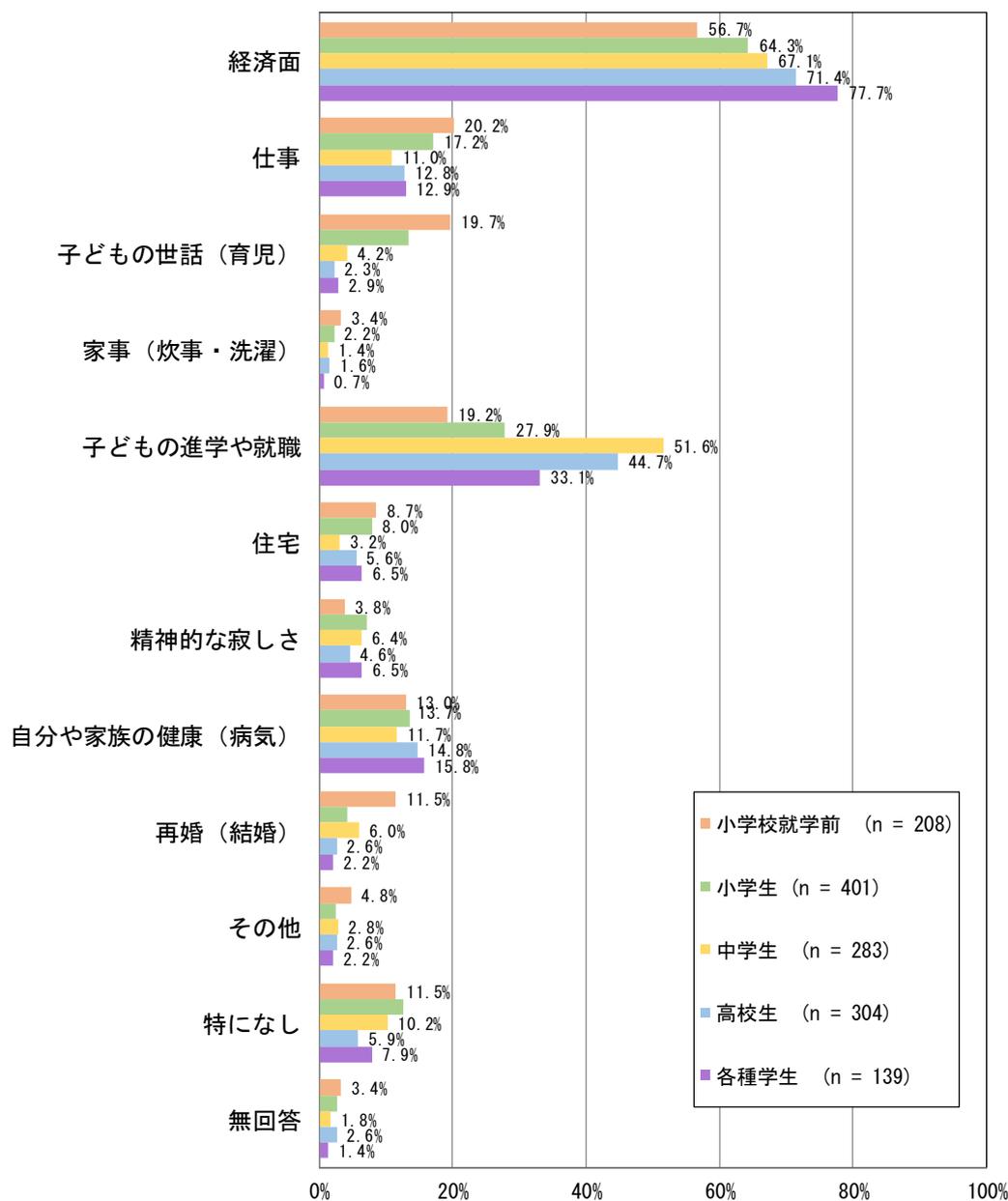
<図-11> 困ったときの相談相手

母子世帯の年代別の困ったことを、各年代の総数に占める割合でみると、60代以上以外では「経済面」の割合が高く、次いで「子どもの進学や就職」となっている。また「子どもの進学や就職」は年代が高くなるにつれて割合が高くなり、「子どもの世話（育児）」は年代が高くなるにつれて割合が低くなるなどの傾向が見られた。



<図-12> 母子世帯の「年代」と「困ったこと」の関係（複数回答）

母子世帯の「子どもの年代別」の困ったことを、各年代の総数に占める割合でみると、全ての子どもの年代において「経済面」の割合が高く、次いで「子どもの進学や就職」となっているが、小学校就学前の子どもを持つ回答者のみが「仕事」が2番目に高くなっていた。



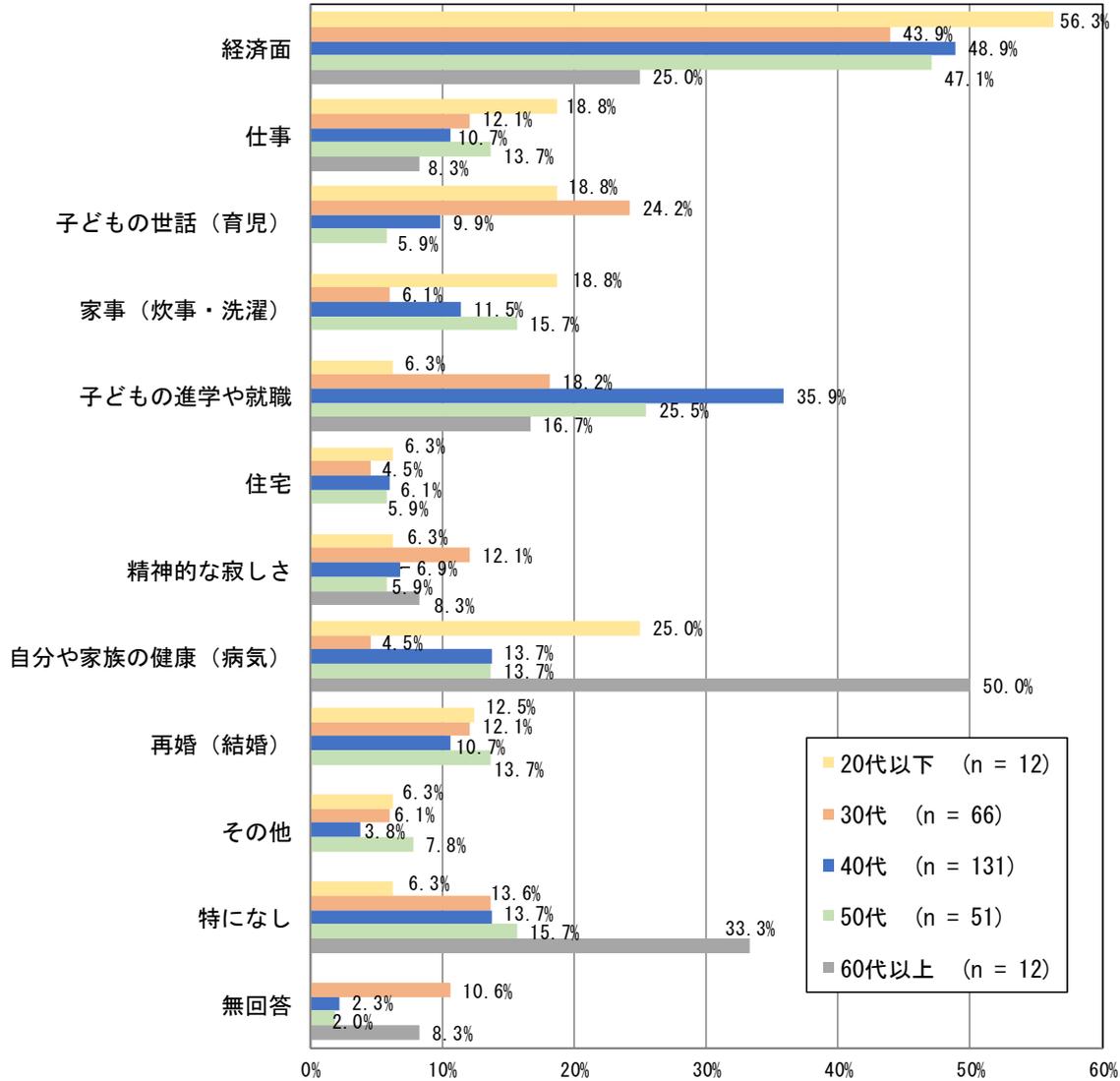
<図-13> 母子世帯の「子どもの年代別」と「困ったこと」の関係 (複数回答)

※子どもの年代において、勤労者及びその他の回答は省いて集計を行った。

各種学生には高専や短大、専門、大学生をまとめている。

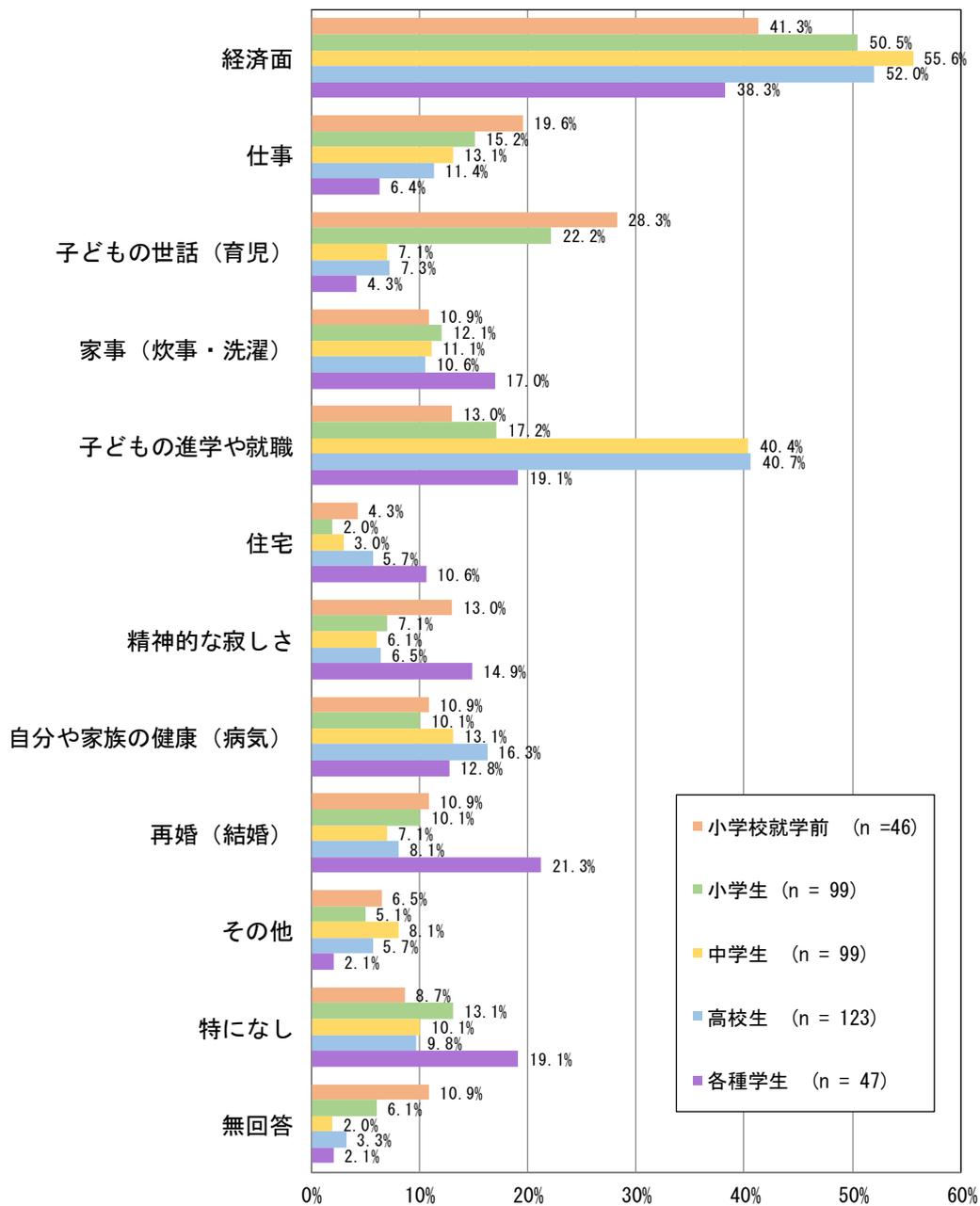
母子世帯における母子それぞれの年代と困ったことの関係では、どの年代も「経済面」や「子どもの進学・就職」等の悩みは共通するものの、本人の年齢や子どもの年齢 (子どもの進学など将来を選択する時期) によって悩みが変化している部分もあるといえる。

父子世帯でも母子世帯と同じく 60 代以上以外の年代において「経済面」の割合が高かった。経済面以外の悩みは、20・30代で「子どもの世話（育児）」等が多く、40歳以上で「子どもの進学や就職」が多くなっている。



<図-14> 父子世帯の「年代」と「困ったこと」の関係（複数回答）

父子世帯の「子どもの年代別」の困ったことを、各年代の総数に占める割合で見ると、ほぼ全ての子どもの年代において「経済面」の割合が高かった。その次に割合が高いものは子どもの年代によって異なり、子どもの年代が小学校就学前及び小学生については「子どもの世話（育児）」となり、中学生、高校生については「子どもの進学や就職」となっていた。



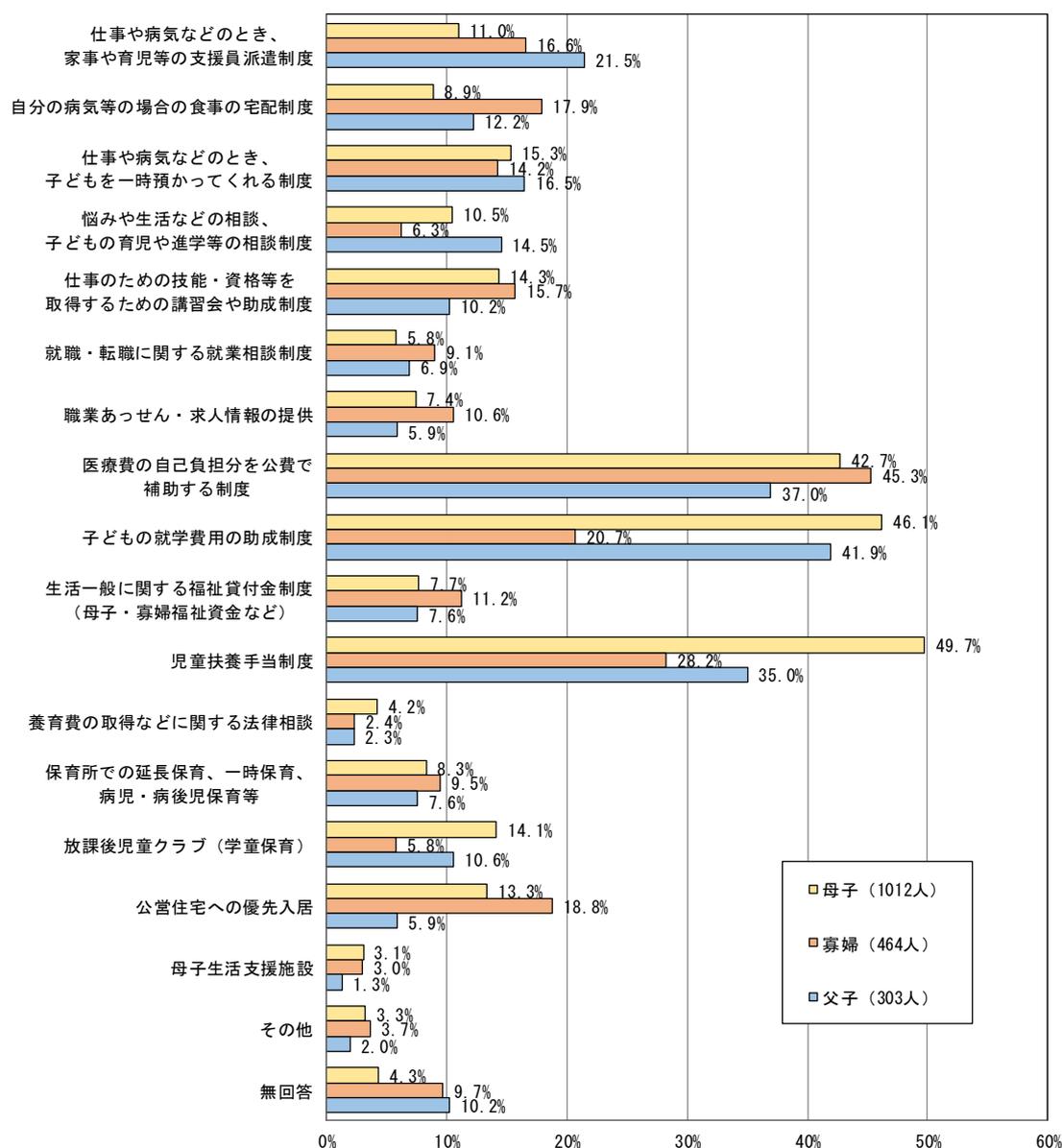
＜図-15＞ 父子世帯の「子どもの年代別」と「困ったこと」の関係（複数回答）

※子どもの年代において、勤労者及びその他の回答は省いて集計を行った。

各種学生には高専や短大、専門、大学生をまとめている

父子世帯の年代と困ったことの関係も母子世帯と同様に「経済面」という年代共通の悩みはあるものの、本人の年齢（子どもの進学など将来を選択する時期）によって悩みが変化している部分もあるといえる。全体的な割合をみると母子よりも経済面等で悩む世帯は少ない。

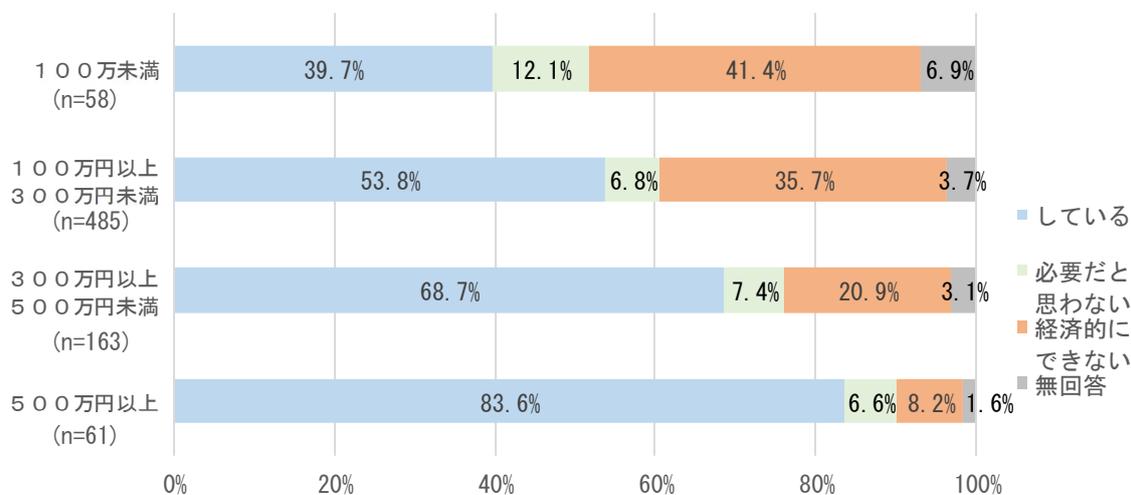
公的援助としてどのようなものがあつたらよい（あつてよかった）と思うかについては、「児童扶養手当制度」、「子どもの就学費用の助成制度」、「医療費の自己負担分を公費で補助する制度」が高い割合を占めている。母子世帯では「児童扶養手当制度（49.7%）」が最も高く、次いで「子どもの就学費用の助成制度（46.1%）」、「医療費の自己負担分を公費で補助する制度（42.7%）」となっている。寡婦世帯では「医療費の自己負担分を公費で補助する制度（45.3%）」が最も高く、次いで「児童扶養手当制度（28.2%）」、「子どもの就学費用の助成制度（20.7%）」となっている。父子世帯では「子どもの就学費用の助成制度（41.9%）」、「医療費の自己負担分を公費で補助する制度（37.0%）」、「児童扶養手当制度（35.0%）」となっている。



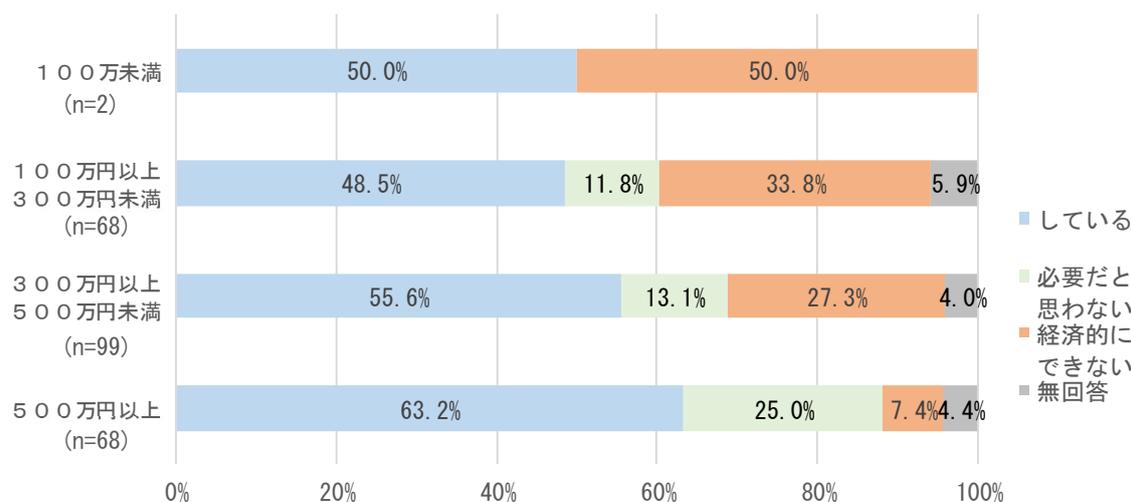
<図-16> あつたらよい（あつてよかった）公的援助

6 子ども（小・中・高）の家庭環境と世帯年収について

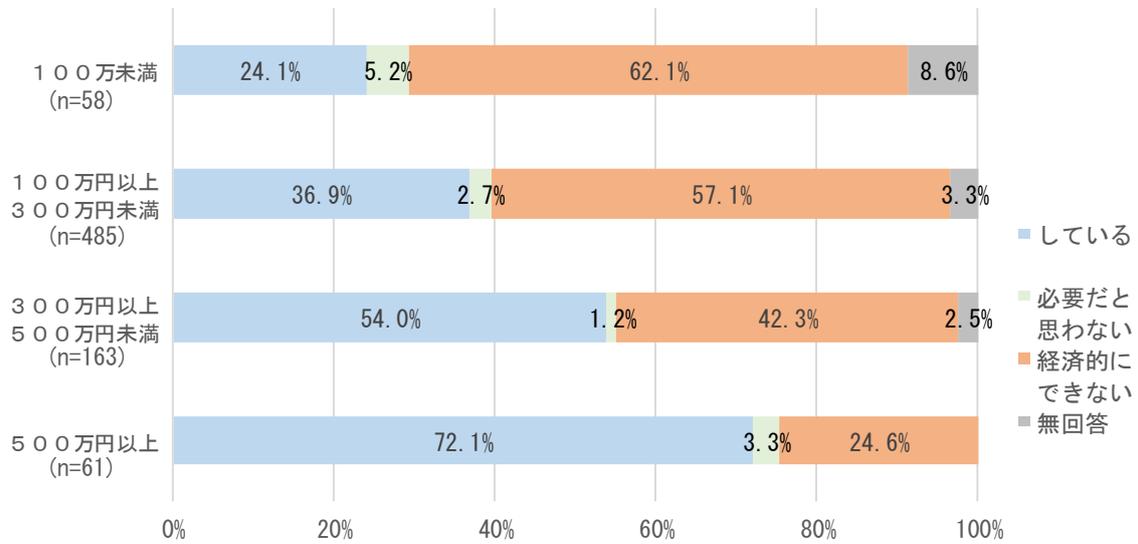
家庭で子ども用のものの所持状況、誕生日のお祝いなど子どもへの教育状況等、家庭の子どもに対する環境と世帯の年収の関係について、母子世帯と父子世帯ともに世帯年収が低くなるにつれ「経済的にできない」の割合が高くなり、子ども用のものについてはPCやゲーム機などの比較的高価なものや子ども部屋等において特に傾向が見られた。子どもにしていることについては、「経済的にできない」の割合が母子父子ともに高かったのは習い事や家族旅行であり、特に家族旅行での割合が高かった。



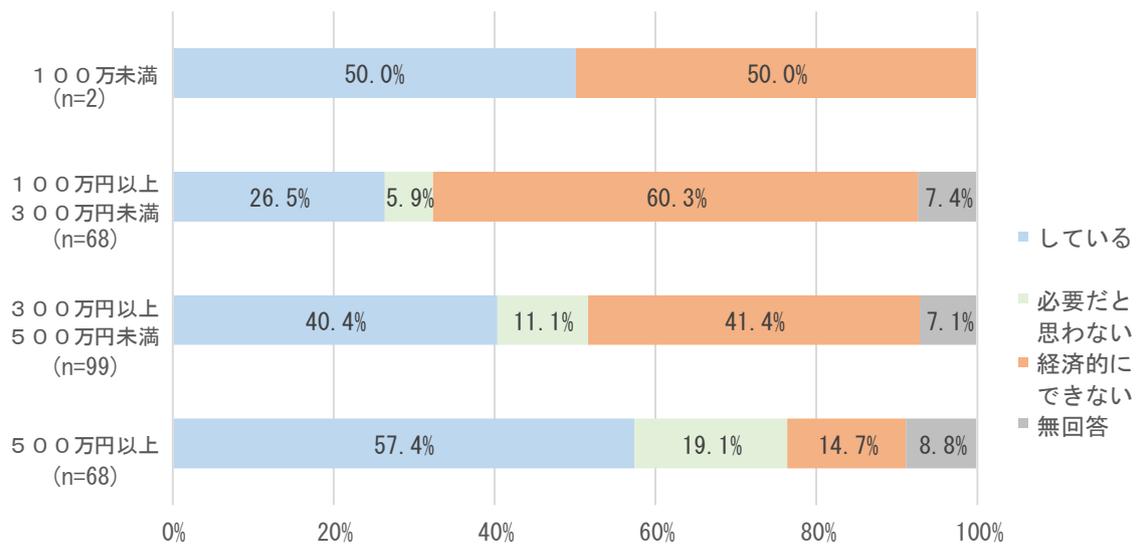
<図-17> 母子世帯におけるH29の世帯年収と「習い事」について



<図-18> 父子世帯におけるH29の世帯年収と「習い事」について



<図-19> 母子世帯における H29 の世帯年収と「家族旅行」について



<図-20> 父子世帯における H29 の世帯年収と「家族旅行」について

子どもの進学についての希望と世帯年収の関係について、母子・父子ともに「高校卒業」と「大学卒業」の割合が高くなっていた。

<表-1> 母子世帯における H29 の世帯年収と子どもの進学希望について

母子家庭	中学校 卒業	高校 卒業	専修・各種 学校卒業	短大・高専 卒業	大学 卒業	大学院 卒業	わからない	無回答
小学生 (① n=37, ② n=257, ③ n=69, ④ n=28)								
①100万未満	0.0%	32.4%	13.5%	10.8%	18.9%	0.0%	8.1%	16.2%
②100万円以上 300万円未満	0.4%	25.7%	17.1%	8.9%	27.2%	0.8%	13.2%	6.6%
③300万円以上 500万円未満	0.0%	18.8%	8.7%	8.7%	44.9%	0.0%	15.9%	2.9%
④500万円以上	0.0%	3.6%	14.3%	17.9%	53.6%	3.6%	3.6%	3.6%
中学生 (① n=14, ② n=176, ③ n=63, ④ n=25)								
①100万未満	0.0%	21.4%	28.6%	21.4%	21.4%	0.0%	0.0%	7.1%
②100万円以上 300万円未満	0.6%	30.1%	13.6%	8.5%	29.0%	0.6%	8.5%	9.1%
③300万円以上 500万円未満	0.0%	23.8%	22.2%	3.2%	38.1%	1.6%	7.9%	3.2%
④500万円以上	4.0%	8.0%	8.0%	8.0%	56.0%	0.0%	8.0%	8.0%
高校生 (① n=20, ② n=176, ③ n=83, ④ n=23)								
①100万未満	0.0%	55.0%	10.0%	0.0%	15.0%	0.0%	0.0%	20.0%
②100万円以上 300万円未満	0.0%	29.5%	25.0%	8.0%	27.3%	0.0%	2.8%	7.4%
③300万円以上 500万円未満	0.0%	19.3%	15.7%	2.4%	42.2%	4.8%	4.8%	10.8%
④500万円以上	0.0%	4.3%	13.0%	13.0%	52.2%	4.3%	0.0%	13.0%

<表-2> 父子世帯における H29 の世帯年収と子どもの進学希望について

父子家庭	中学校 卒業	高校 卒業	専修・各種 学校卒業	短大・高専 卒業	大学 卒業	大学院 卒業	わからない	無回答
小学生 (① n=2, ② n=33, ③ n=37, ④ n=23)								
①100万未満	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
②100万円以上 300万円未満	0.0%	48.5%	12.1%	6.1%	21.2%	0.0%	6.1%	6.1%
③300万円以上 500万円未満	0.0%	40.5%	0.0%	5.4%	29.7%	0.0%	16.2%	8.1%
④500万円以上	0.0%	21.7%	13.0%	0.0%	52.2%	0.0%	8.7%	4.3%
中学生 (② n=31, ③ n=39, ④ n=25)								
②100万円以上 300万円未満	0.0%	38.7%	22.6%	0.0%	22.6%	3.2%	9.7%	3.2%
③300万円以上 500万円未満	0.0%	48.7%	10.3%	2.6%	25.6%	0.0%	7.7%	5.1%
④500万円以上	0.0%	24.0%	20.0%	4.0%	44.0%	0.0%	8.0%	0.0%
高校生 (② n=27, ③ n=54, ④ n=38)								
②100万円以上 300万円未満	0.0%	33.3%	22.2%	0.0%	29.6%	0.0%	11.1%	3.7%
③300万円以上 500万円未満	0.0%	31.5%	20.4%	9.3%	27.8%	0.0%	5.6%	5.6%
④500万円以上	2.6%	23.7%	23.7%	10.5%	26.3%	0.0%	2.6%	10.5%

子どもの学校以外での学習について、民間の学習塾や家庭教師の利用状況と世帯の年収との関係は、母子、父子ともに世帯年収が上がるにつれて「利用している」の割合が高くなっており、特に中学生の子をもつ世帯年収500万以上の母子家庭では6割となっていた。利用していない理由については、「経済的な余裕がないから」の割合が高いことが多かったが、世帯年収が上がるにつれて、「必要性を感じていない」や「送迎ができないから」の回答の割合も増えていた。

＜表-3＞ 母子世帯における H29 の世帯年収と子どもの学校以外での学習について

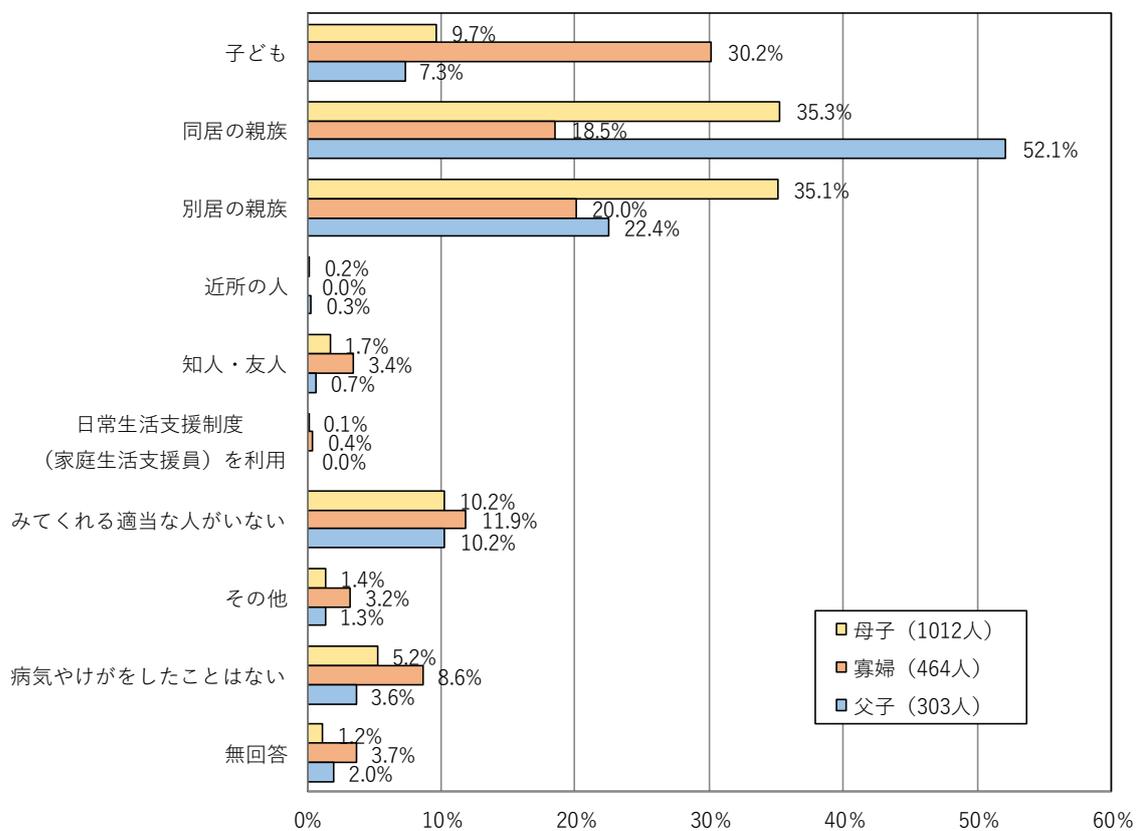
母子家庭	利用している	利用していない							無回答
		必要性を感じていないから	子どもがやれたがらないから	経済的な余裕がないから	部活動等で時間がないから	家の近くに適切な塾がないから	送迎ができないから	その他	
小学生 (① n=37, ② n=257, ③ n=69, ④ n=28)									
①100万未満	21.6%	5.4%	16.2%	32.4%	2.7%	0.0%	5.4%	2.7%	13.5%
②100万円以上300万円未満	16.0%	15.6%	10.1%	39.3%	1.9%	3.9%	8.2%	1.6%	3.5%
③300万円以上500万円未満	23.2%	10.1%	10.1%	20.3%	2.9%	7.2%	15.9%	4.3%	5.8%
④500万円以上	32.1%	25.0%	7.1%	0.0%	3.6%	3.6%	21.4%	0.0%	7.1%
中学生 (① n=14, ② n=176, ③ n=63, ④ n=25)									
①100万未満	35.7%	14.3%	14.3%	21.4%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	7.1%
②100万円以上300万円未満	31.8%	6.3%	10.8%	34.7%	4.0%	1.1%	2.3%	1.7%	7.4%
③300万円以上500万円未満	38.1%	7.9%	15.9%	23.8%	1.6%	3.2%	3.2%	3.2%	3.2%
④500万円以上	60.0%	0.0%	4.0%	8.0%	0.0%	8.0%	12.0%	0.0%	8.0%
高校生 (① n=20, ② n=176, ③ n=83, ④ n=23)									
①100万未満	5.0%	10.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	20.0%
②100万円以上300万円未満	12.5%	15.9%	14.2%	36.4%	9.1%	1.1%	1.1%	2.3%	7.4%
③300万円以上500万円未満	21.7%	21.7%	8.4%	24.1%	7.2%	3.6%	1.2%	1.2%	10.8%
④500万円以上	34.8%	13.0%	17.4%	17.4%	0.0%	13.0%	0.0%	0.0%	4.3%

＜表-4＞ 父子世帯における H29 の世帯年収と子どもの学校以外での学習について

父子家庭	利用している	利用していない							無回答
		必要性を感じていないから	子どもがやれたがらないから	経済的な余裕がないから	部活動等で時間がないから	家の近くに適切な塾がないから	送迎ができないから	その他	
小学生 (① n=2, ② n=33, ③ n=37, ④ n=23)									
①100万未満	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
②100万円以上300万円未満	12.1%	9.1%	18.2%	39.4%	3.0%	3.0%	6.1%	6.1%	3.0%
③300万円以上500万円未満	10.8%	16.2%	10.8%	27.0%	10.8%	8.1%	2.7%	5.4%	8.1%
④500万円以上	17.4%	17.4%	21.7%	8.7%	4.3%	0.0%	26.1%	4.3%	0.0%
中学生 (② n=31, ③ n=39, ④ n=25)									
②100万円以上300万円未満	19.4%	0.0%	19.4%	38.7%	12.9%	3.2%	3.2%	0.0%	3.2%
③300万円以上500万円未満	25.6%	7.7%	17.9%	41.0%	0.0%	2.6%	2.6%	0.0%	2.6%
④500万円以上	36.0%	20.0%	16.0%	12.0%	8.0%	0.0%	8.0%	0.0%	0.0%
高校生 (② n=27, ③ n=54, ④ n=38)									
②100万円以上300万円未満	18.5%	11.1%	18.5%	40.7%	0.0%	0.0%	3.7%	0.0%	7.4%
③300万円以上500万円未満	20.4%	7.4%	20.4%	37.0%	3.7%	0.0%	1.9%	1.9%	7.4%
④500万円以上	23.7%	34.2%	10.5%	15.8%	5.3%	0.0%	0.0%	5.3%	5.3%

7 健康について

ひとり親が病気やけがの時、誰が世話をしてくれるかについて、母子世帯、父子世帯では「同居の親族」、「別居の親族」が高く、特に父子世帯の「同居の親族」は5割を超えていた。寡婦世帯では他世帯に比べ「子ども」の割合が高くなっている。母子世帯では「同居の親族（35.3%）」に次いで「別居の親族（35.1%）」、「みてる適切な人がいない（10.2%）」となっている。寡婦世帯では「子ども（30.2%）」に次いで「別居の親族（20.0%）」、「別居の親族（18.5%）」となっている。父子世帯では「同居の親族（52.1%）」に次いで「別居の親族（22.4%）」、「みてる適切な人がいない（10.2%）」となっている。



<図-21> 病気で動けないときの援助者

島根県保育士就労支援に向けた実態調査（保育士調査／事業所調査）

【保育士調査】調査概要

島根県において保育士登録をされている方を対象に、H30年11月にアンケート調査を実施。

○調査の目的

保育士確保に関する実態や課題・問題点等を把握し、「島根県子ども・子育て支援事業支援計画」改定のための基礎資料とし、また、県及び市町村での保育士確保のための検討材料とすることを目的として調査を実施。

○調査の概要

【調査対象】

島根県において保育士登録をされている方（20～60歳）
調査票回収数 3,286枚（回収率 45.4%）

【調査期間】

平成30年11月16日(金)～平成30年11月30日(金)

【調査方法】

郵送により調査票の配布・回収

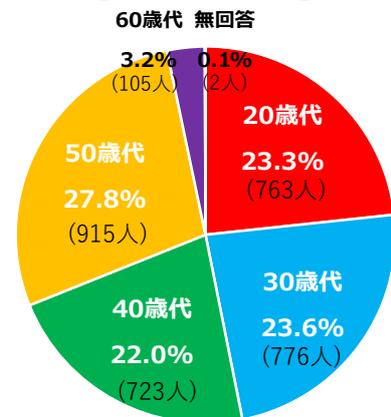
【主な設問項目】

- ・ 現在、(保育士の)仕事に満足しているか
- ・ 現在の職場に対して改善してほしいこと
- ・ 保育士以外の職業に就業した理由

○その他

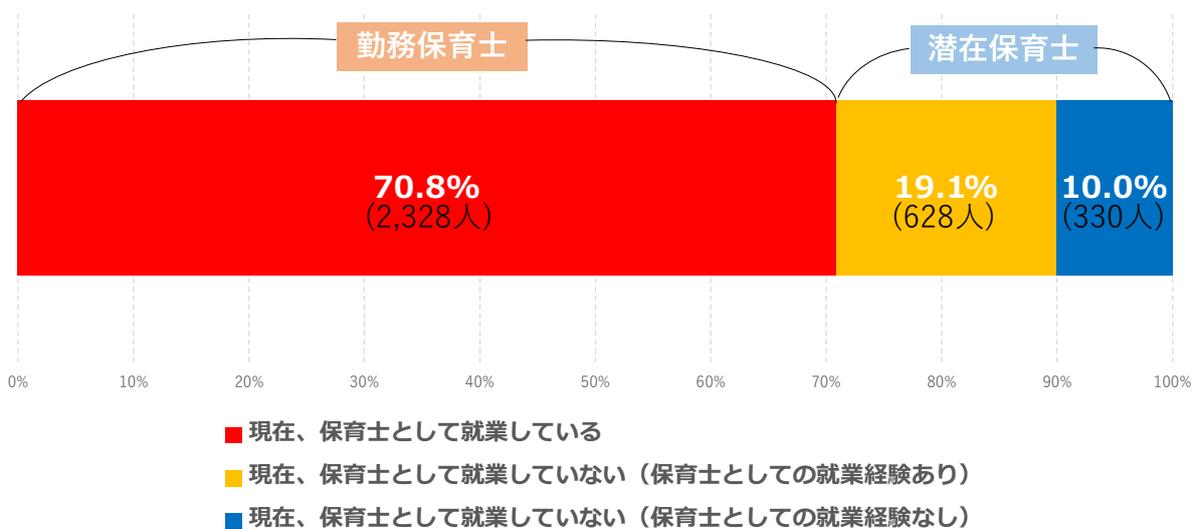
平成25年度にも同様の調査を実施。

【回答者の年齢層】



就業状況

○設問：現在、保育士として就業していますか。



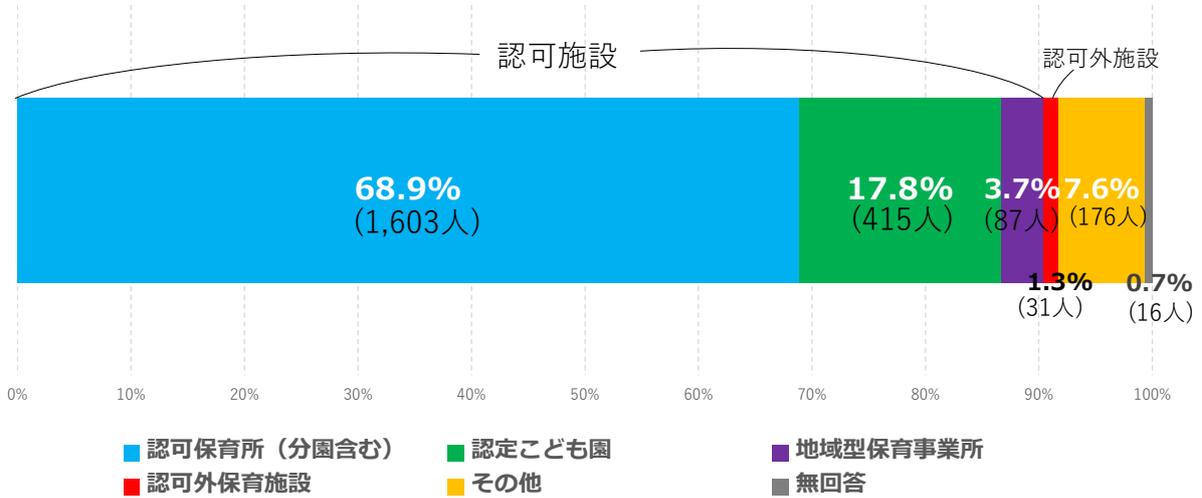
勤務保育士・・・2,328人

潜在保育士・・・958人（うち経験あり628人、なし330人）

勤務保育士

就業先施設・事業所

○設問：あなたが現在、保育士として就業している施設・事業所はどれですか。

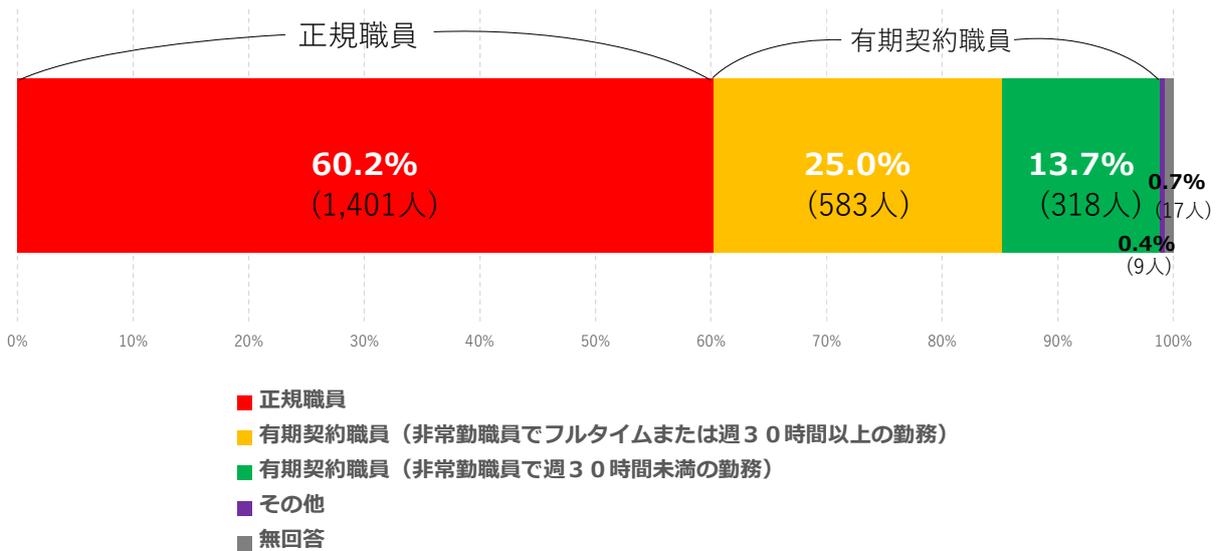


90.4%の保育士が認可施設において勤務している。

勤務保育士

雇用形態

○設問：あなたの現在の雇用形態はどれですか。

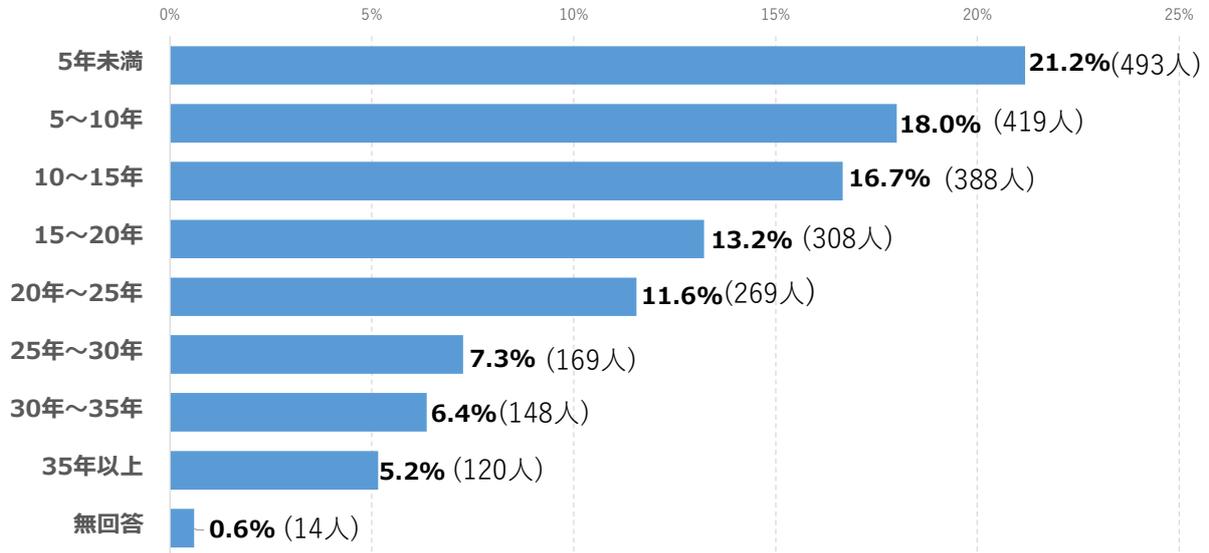


正規職員・・・1,401人
有期契約職員・・・901人（うち週30時間以上の勤務583人、週30時間未満の勤務318人）

勤務保育士

通算勤続年数

○設問：これまで保育士として、通算で何年働いていますか。

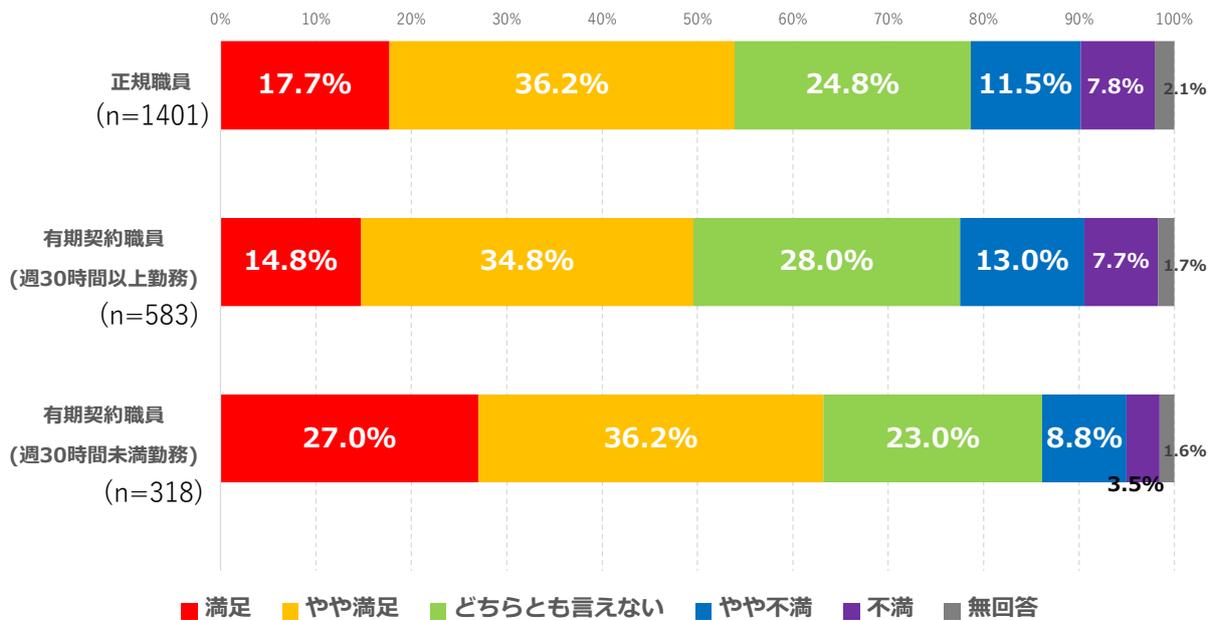


回答者の39.2%が勤務年数10年未満となっている。

勤務保育士

仕事の満足度

○設問：現在、仕事に満足していますか。

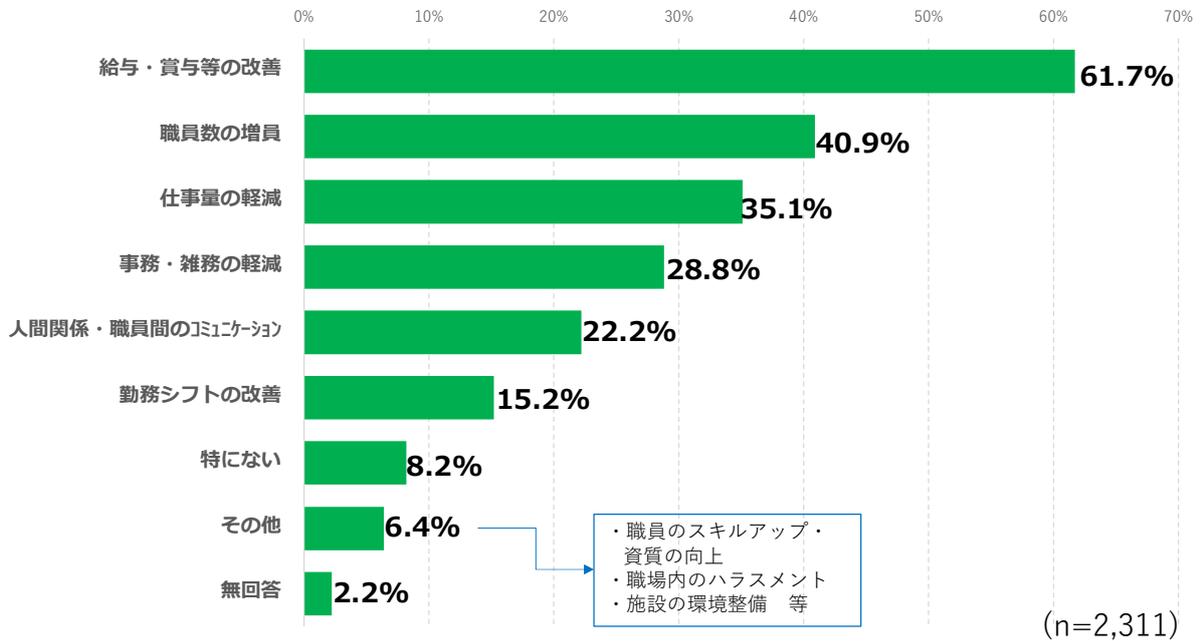


常勤相当の勤務を行っている有期契約職員について、仕事の満足度が低い傾向が見られる。

勤務保育士

職場に改善してほしいこと

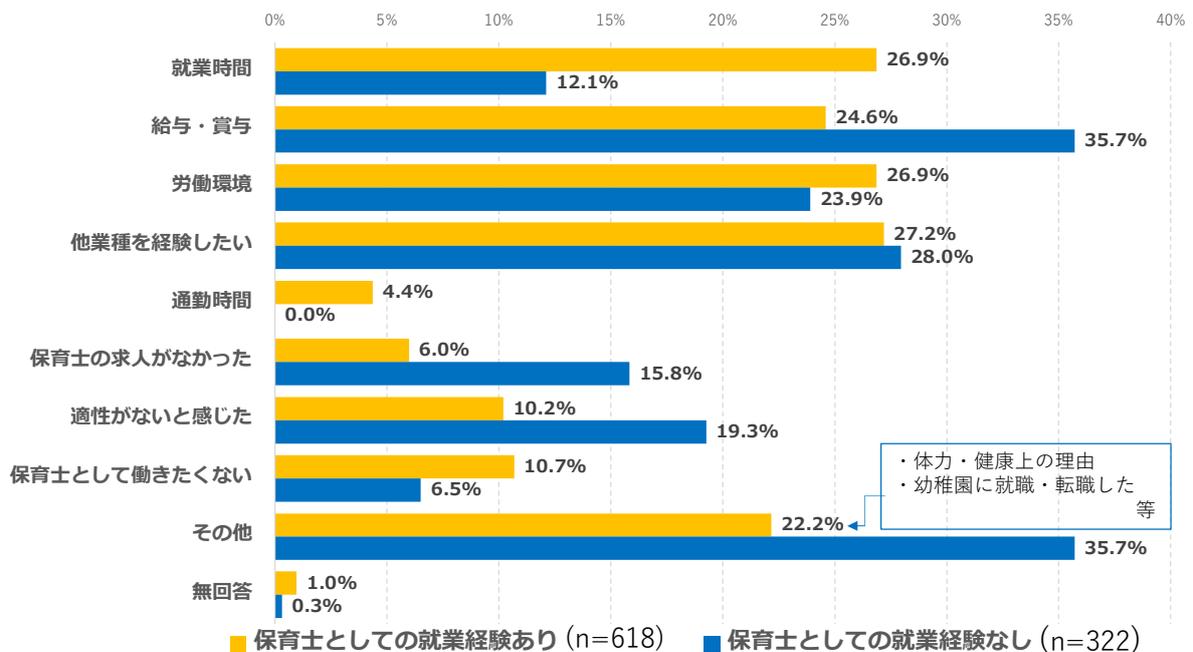
○設問：現在の職場に対して改善してほしいことは何ですか。（上位3つまで選択）



潜在保育士

保育士以外の職業に就業した理由

○設問：保育士以外の職業に就業したのはなぜですか。（上位3つまで選択）

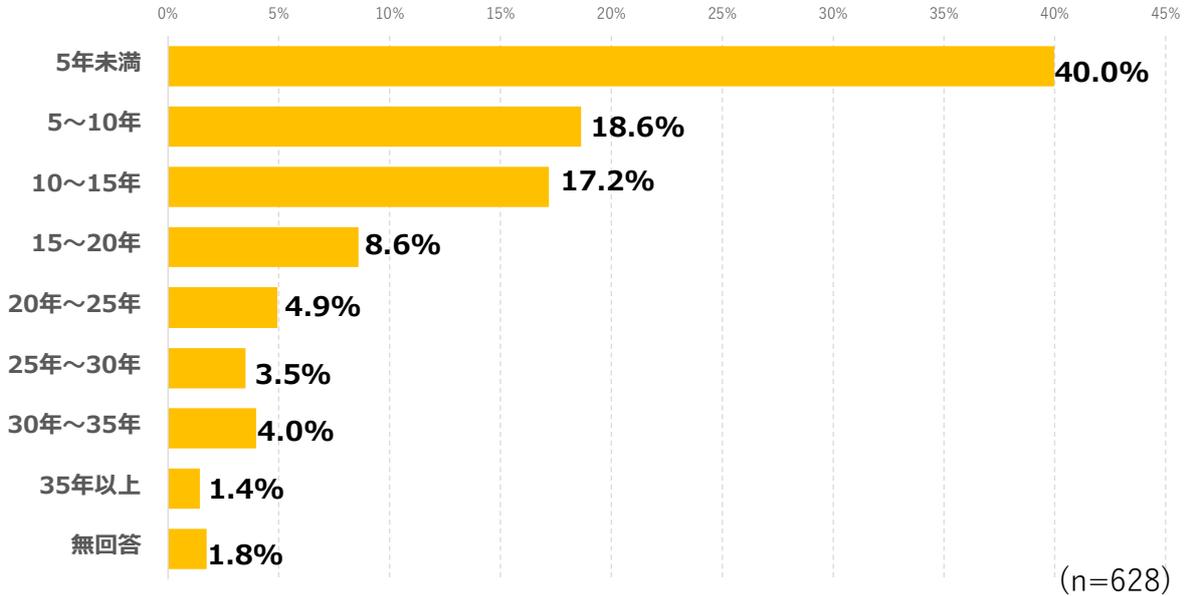


保育士経験ありは「他業種を経験したい」、保育士経験なしは「給与・賞与」の割合が最も大きい。

潜在保育士

保育士を辞めてから今までの期間

○設問：最後に保育士の仕事を辞めてから今までどのくらいの期間がありますか。

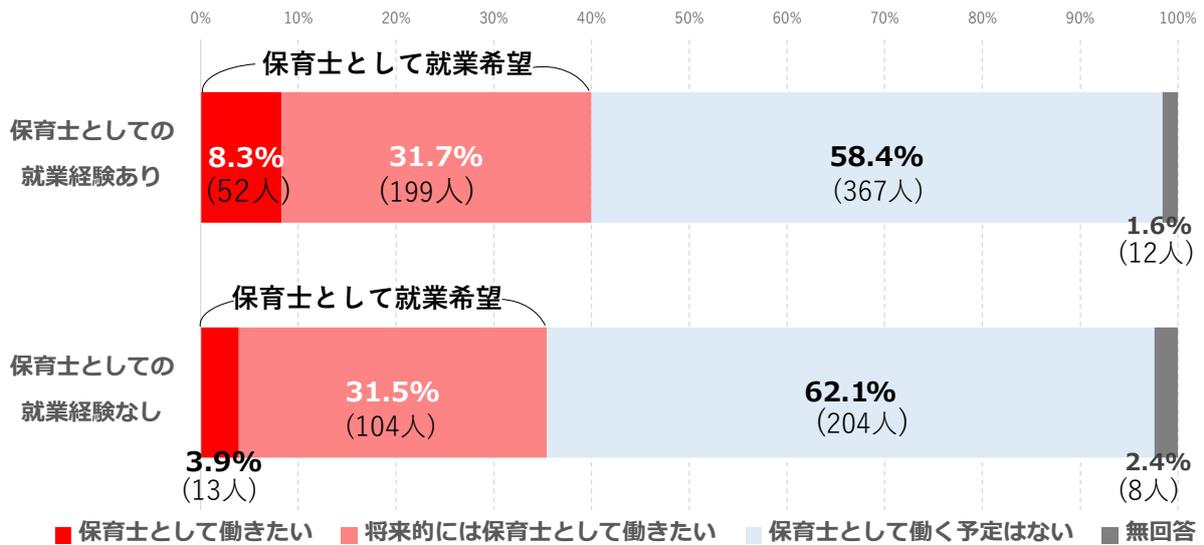


保育士経験ありの潜在保育士について、4割は空白が5年未満となっている。

潜在保育士

保育士としての就業希望

○設問：今後の保育士としての就業希望について教えてください。

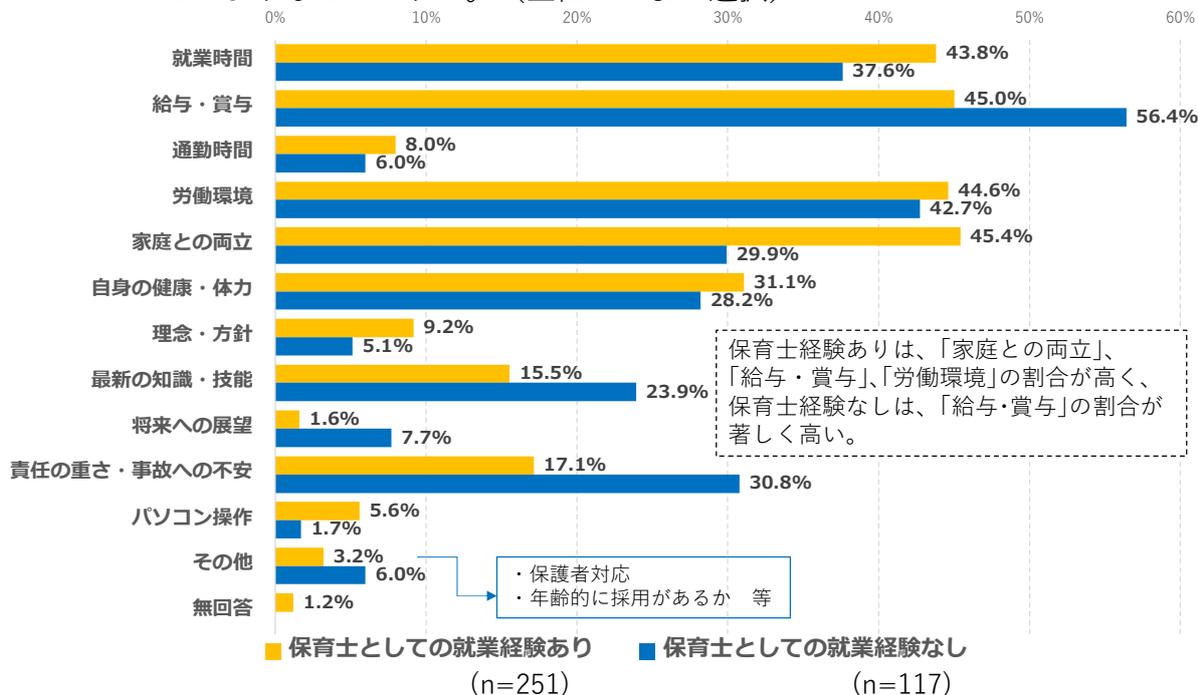


潜在保育士（保育士経験あり・なし）の約3～4割は保育士として働きたい、将来的には保育士として働きたいという希望を持っている。

潜在保育士

就職・復職に必要な条件・不安要素

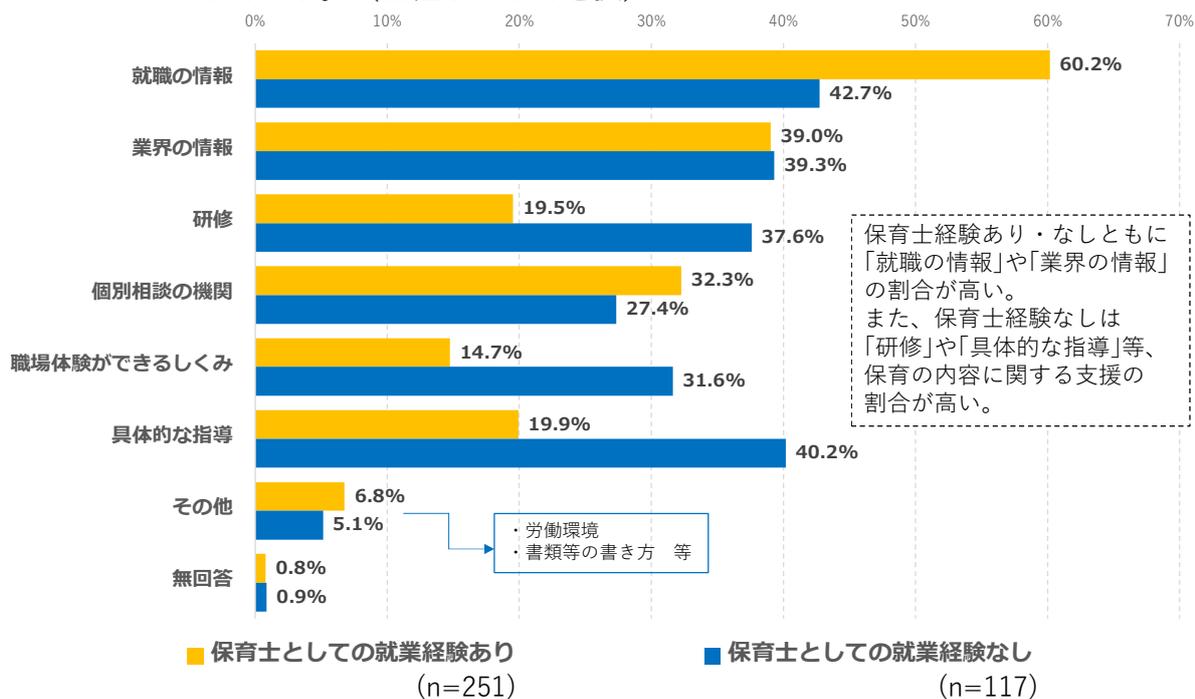
○設問：保育士として就職・復職するにあたって必要な条件や不安要素はどのようなことですか。（上位3つまで選択）



潜在保育士

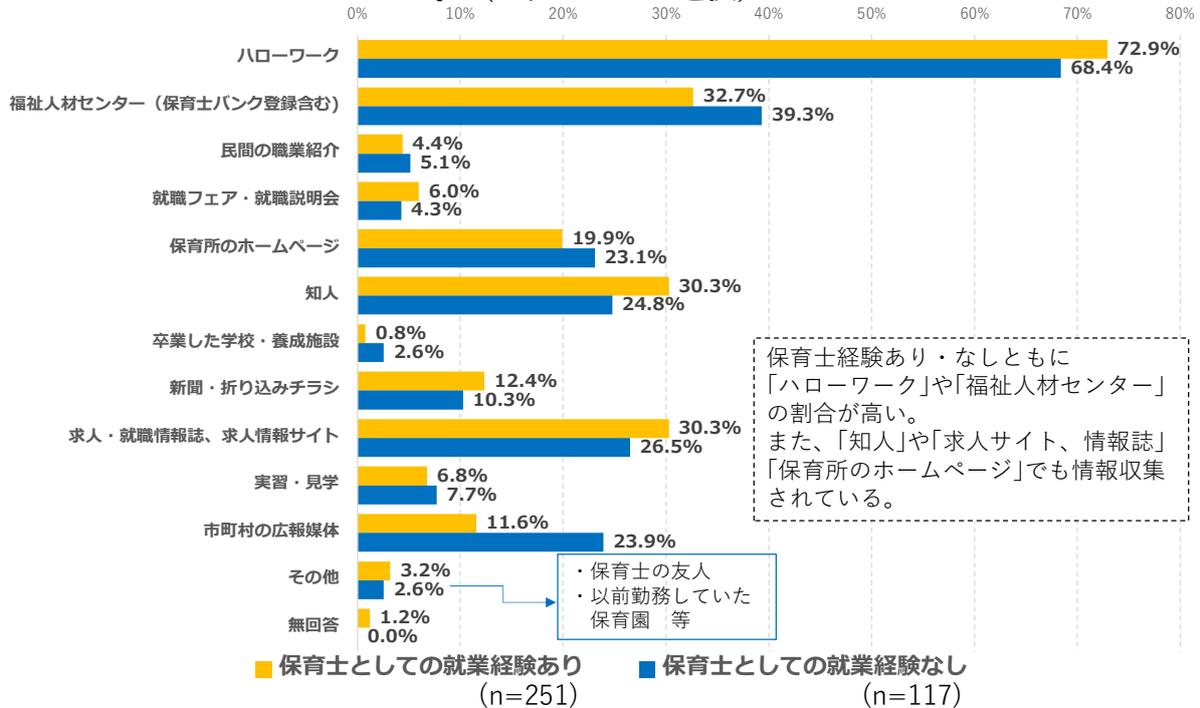
就職・復職に必要なサポート

○設問：保育士として就職・復職するにあたって必要なサポートはどのようなことですか。（上位3つまで選択）



潜在保育士 就職・復職にあたって情報収集する先

○設問：保育士として就業を考える場合、情報収集する先として考えているところはどこですか。（上位3つまで選択）



【事業所調査】 調査概要

島根県内の保育所等を対象に、平成30年11月にアンケート調査を実施。

○調査の目的

保育士確保に関する実態や課題・問題点等を把握し、「島根県子ども・子育て支援事業支援計画」改定のための基礎資料とし、また、県及び市町村での保育士確保のための検討材料とすることを目的として調査を実施。

○調査の概要

【調査対象】

島根県内の保育所、認定こども園、地域型保育事業所、認可外保育施設

調査票回収数 339枚（回収率 93.6%）

【調査期間】

平成30年11月16日(金)～平成30年11月30日(金)

【調査方法】

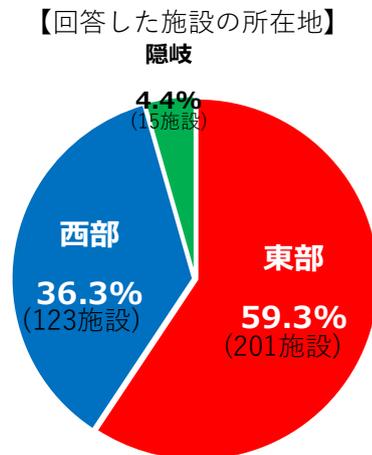
郵送により調査票の配布・回収

【主な設問項目】

- ・保育士の採用状況・離職者の状況
- ・保育士の確保のしやすさ
- ・ホームページの活用状況

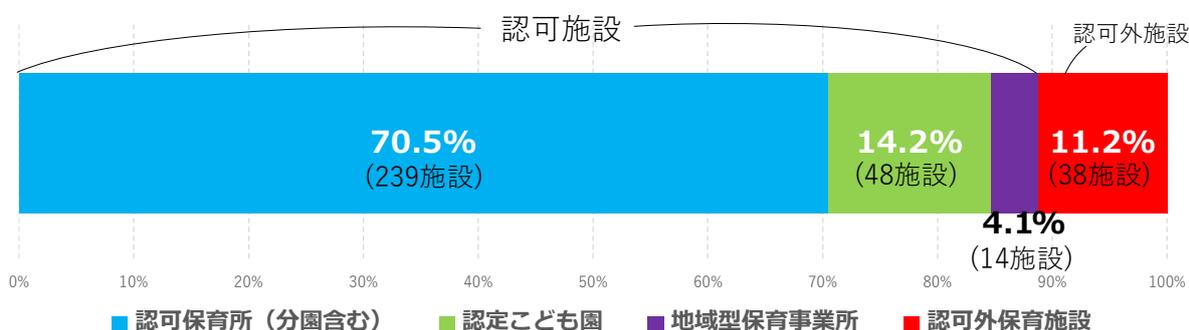
○その他

平成25年度にも同様の調査を実施。



施設種別・運営主体

○設問：貴施設について該当する施設をお答えください。



○設問：貴施設の運営主体について教えてください。



職員の実人数（平成30年4月）

○設問：貴施設の保育士の実人数をそれぞれ正規・非正規職員別に各年齢ごとに記入してください。また、保育士で産休・育休中の職員、事務職員、管理栄養士、栄養士の職員数について記入してください。

【保育士数】

(H30.4.1現在)

	東部(200施設)	西部(123施設)	隠岐(15施設)	全県(338施設)	
正規職員	1,895	854	104	2,853	
非正規職員	常勤	835	351	25	1,211
	非常勤	754	292	41	1,087
産休・育休中の職員	161	51	8	220	
合計	3,645	1,548	178	5,371	

【その他職員数】

(H30.4.1現在)

	東部(200施設)	西部(123施設)	隠岐(15施設)	全県(338施設)
事務職員	98	59	4	161
管理栄養士	30	16	2	48
栄養士	197	66	6	269
合計	325	141	12	478

職員の実人数（平成30年10月）

○設問：貴施設の保育士の実人数をそれぞれ正規・非正規職員別に各年齢ごとに記入してください。また、保育士で産休・育休中の職員、事務職員、管理栄養士、栄養士の職員数について記入してください。

【保育士数】

（H30.10.1現在）

		東部(199施設)	西部(123施設)	隠岐(15施設)	全県(337施設)
正規職員		1,862	831	103	2,796
非正規職員	常勤	846	384	30	1,260
	非常勤	765	323	41	1,129
産休・育休中の職員		182	54	12	248
合計		3,655	1,592	186	5,433

【その他職員数】

（H30.10.1現在）

		東部(199施設)	西部(123施設)	隠岐(15施設)	全県(337施設)
事務職員		98	58	5	161
管理栄養士		31	17	2	50
栄養士		194	68	6	268
合計		323	143	13	479

保育士の求人数と採用状況（平成29年4月）

○設問：平成29年度の保育士の採用に係る貴施設側の希望と実際の採用状況について、その人数を記入してください。

【平成29年4月に配置する職員募集】

		東部	西部	隠岐	全県
正規職員	求人数	218	53	17	288
	採用数	203	40	13	256
	充足率	93.1%	75.4%	76.4%	88.9%
	(※)H25調査	95.8%	90.1%	71.4%	93.1%
非正規職員 (常勤)	求人数	147	57	8	212
	採用数	135	38	3	176
	充足率	91.8%	66.7%	37.5%	83.0%
	(※)H25調査	90.4%	72.3%	100%	87.6%

※「H25調査」は平成24年4月に配置する職員募集に対する充足率

保育士の求人数と採用状況（平成29年度中途）

○設問：平成29年度の保育士の採用に係る貴施設側の希望と実際の採用状況について、その人数を記入してください。

【平成29年度中途における職員募集】

		東部	西部	隠岐	全県
正規職員	求人数	38	25	8	71
	採用数	28	8	0	36
	充足率	73.7%	32.0%	0%	50.7%
	(※)H25調査	33.3%	71.4%	33.3%	51.7%
非正規職員 (常勤)	求人数	60	32	12	104
	採用数	44	15	5	64
	充足率	73.3%	46.9%	41.7%	61.5%
	(※)H25調査	70.8%	51.0%	100.0%	65.4%

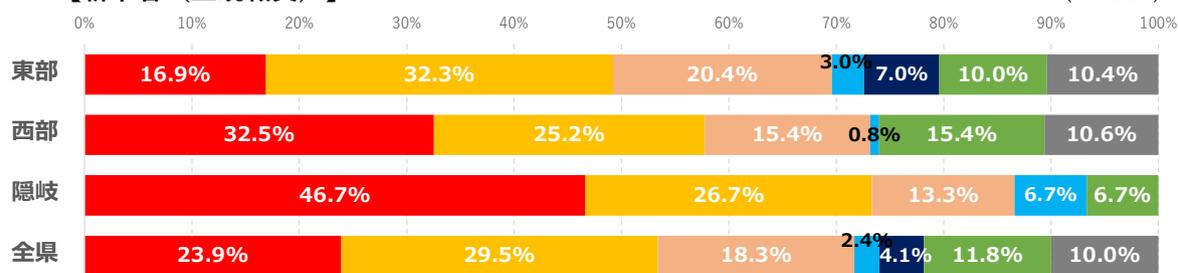
※「H25調査」は平成24年度中途における職員募集に対する充足率

保育士の確保のしやすさ（新卒者）

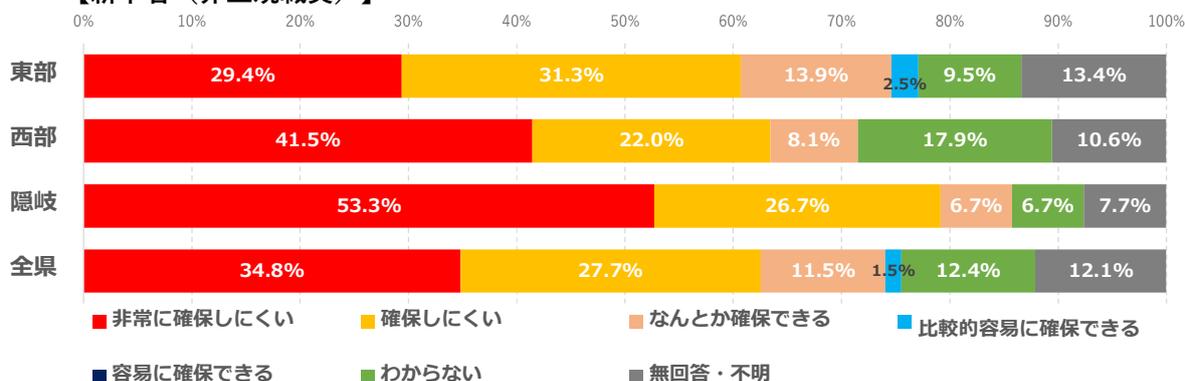
○設問：保育士の確保について、当てはまるものを選んでください。

【新卒者（正規職員）】

(n=339)



【新卒者（非正規職員）】

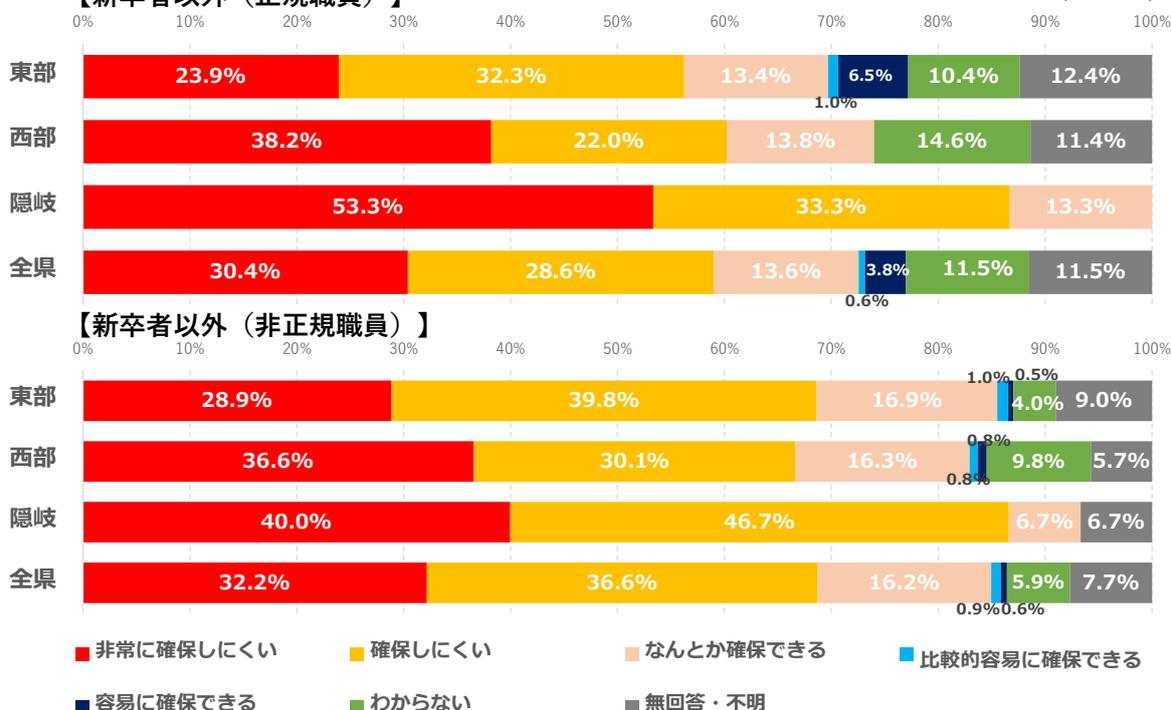


保育士の確保のしやすさ（新卒者以外）

○設問：保育士の確保について、当てはまるものを選んでください。

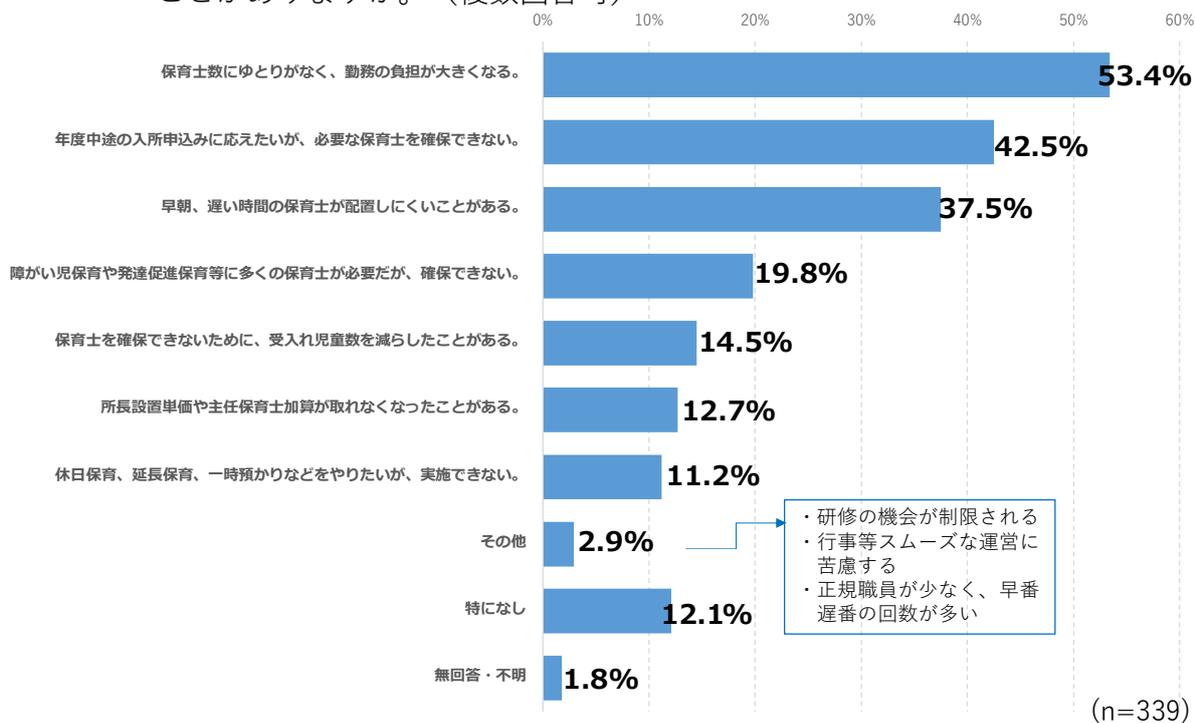
【新卒者以外（正規職員）】

(n=339)



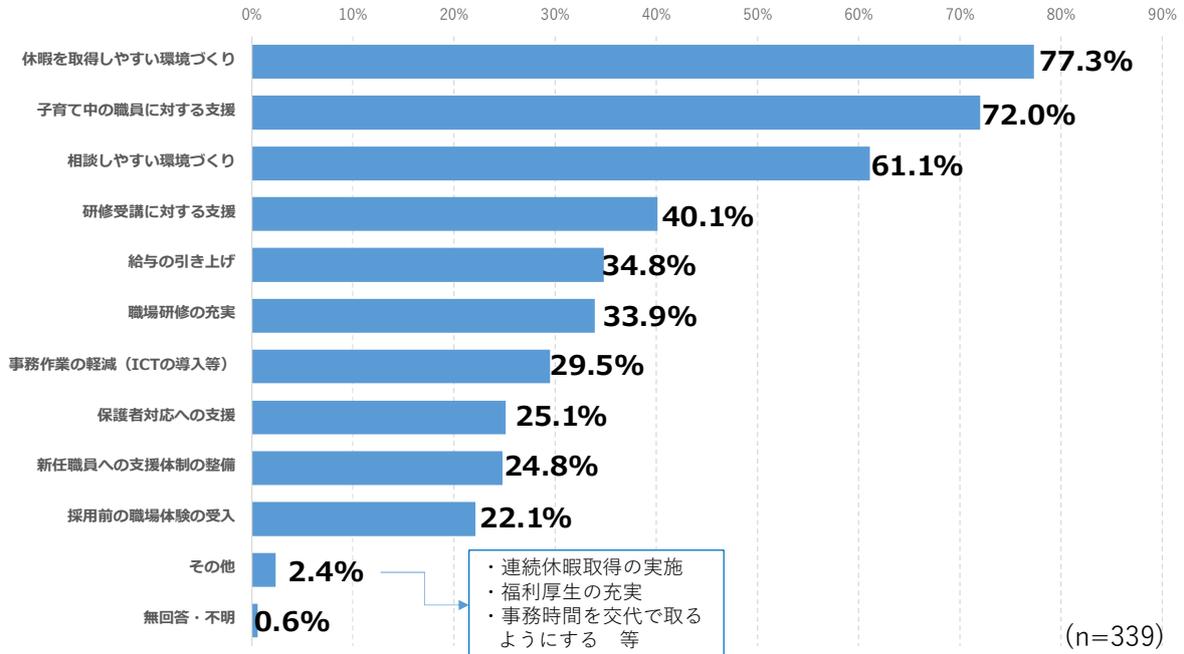
保育士確保が困難なため生じた支障

○設問：保育士の確保が困難であるため、保育サービスの提供に支障が生じたことがありますか。（複数回答可）



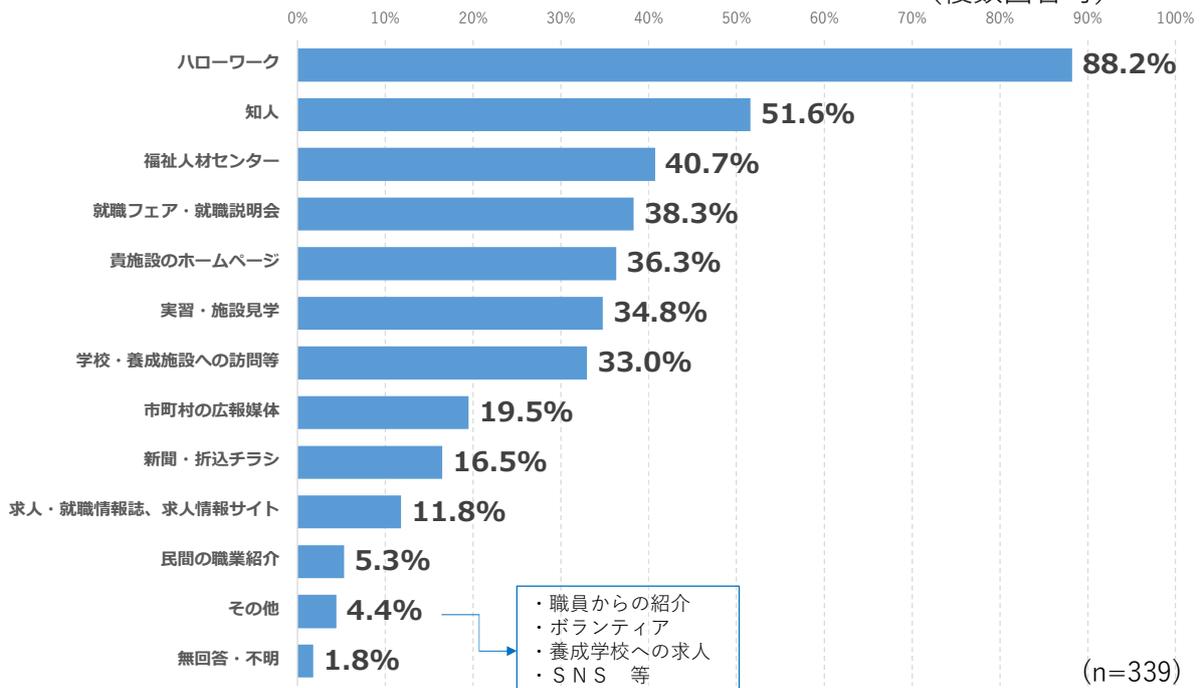
保育士の確保・離職防止に向け行っている取組

○設問：保育士の確保・離職防止に向け、貴施設で行っている取組について、あてはまるものがあれば該当項目を選択してください。（複数回答可）



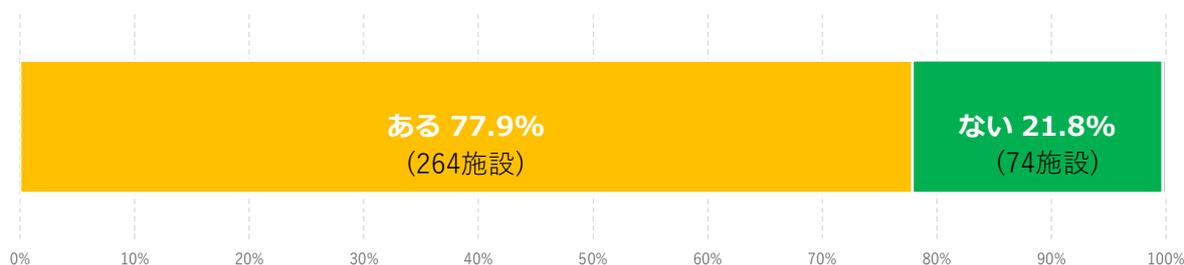
保育士の採用にあたり活用している方法

○設問：保育士の採用にあたり活用している方法についてお答えください。（複数回答可）

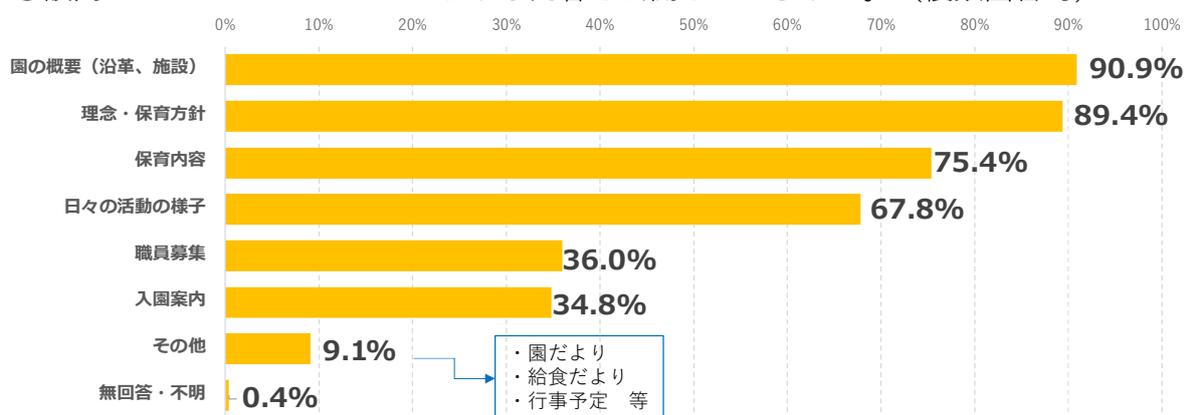


【情報発信】 ホームページの有無・公開している内容

○設問：貴施設の専用のホームページがありますか。

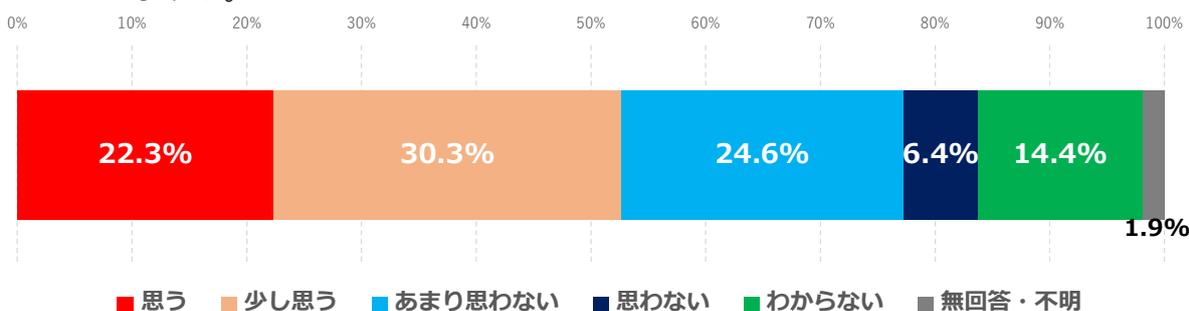


○設問：ホームページではどのような内容を公開していますか。（複数回答可）



【情報発信】 保育士の確保につながっていると思うか

○設問：ホームページによる情報発信は保育士の確保につながっていると思いますか。



各園の声

- ・園の特色や保育方針等、具体的にPRできるよい場であり、入所児童や保育士を確保する上で必要である。
- ・他県からIターン就職する予定の学生がHPを見てボランティア実習を希望された。
- ・以前は園児の確保（新規入所）を期待してのHPであったが、近年は学生がHPを見て実習や就職先を決めているよう。
- ・情報発信の必要は感じるが、発信するのは良いところ・良い場面の発信となるので、できれば実際に見に来て体験してほしい。直接話をしたりしたいと思う。
- ・情報発信は必要だが、HP等の作成は事務負担が大きすぎる。
- ・園児確保のためと（情報発信を）続けているが、何の成果もない。正直やめようかと思う。

県で取り組んでほしい施策

○設問：今後、保育士確保のために県で取り組んでほしい施策がありましたら、ご記入ください。

【人材確保について】

- ・新卒者の確保。県外の養成施設等に進学した学生に島根県で就職してほしいと感じている。就職フェアで（県外に進学した学生から）「県外で就職するか、島根に帰るか迷っている」と言っているのを耳にすることもある。
- ・県内はもとより、県外に向けても島根の情報を発信してほしい。
- ・潜在保育士の就職支援について、研修機会や職場見学・体験の機会をもっと充実するべきだと思う。
- ・県東部に保育士養成施設が集中しているので、西部にも養成施設を設置してほしい。
- ・保育士・保育という職業の魅力、やりがいをPRしてください。

【現場に対する支援について】

- ・新卒者が保育現場に勤務したいと思える給与体制や人員のゆとりが必要で、子どもの年齢に対する保育士数の検討をお願いしたい。
- ・保育士の産休・育休が重なり人員配置に大変苦慮している。新たに採用しても育休から復帰してくる職員のことを考えるとあまり採用できない。産休・育休の狭間をどう埋めていったら良いか、県で対応してほしい。
- ・認可外保育施設においても処遇改善が行えるよう、補助等を頂けるとありがたい。